

令和5年度

(令和4年度実績)

保健衛生の概要



長岡市

目次

ページ

1	保健衛生関係機構図	1
2	健康センター	
2 - 1	健康センターの概要	2
2 - 2	健康センター業務実施状況	3
2 - 3	健康センター使用状況（貸館業務）	3
3	母子保健	
3 - 1	母子保健関連事業体系図	4
3 - 2	妊娠届出（母子手帳交付数）	5
3 - 3	妊婦一般健康診査	5
3 - 4	妊婦歯科健診	5
3 - 5	妊婦超音波検査	6
3 - 6	妊婦B型肝炎検査	6
3 - 7	妊産婦・新生児・未熟児等の訪問指導	6
3 - 8	こんにちは赤ちゃん訪問（生後4か月までの乳児への全戸訪問事業）	6
3 - 9	出生時体重別出生数	7
3 - 10	低体重児出生の状況（2,500g未満）	7
3 - 11	パパママサークル事業	7
3 - 12	産後デイケアる～む“ままりら”	8
3 - 13	産後デイケアる～む“ままナビ”	8
3 - 14	産後ケア事業	8
3 - 15	母子保健推進員活動状況	9
3 - 16	子育て支援の保健活動	9
3 - 17	乳児一般健康診査（4か月児）	10
3 - 18	乳児精密健康診査（4か月児）	10
3 - 19	乳児一般健康診査（10か月児）	11
3 - 20	乳児精密健康診査（10か月児）	11
3 - 21	乳児健康相談（5か月～7か月児）	12
3 - 22	産婦の異常	12
3 - 23	1歳6か月児健康診査	13
3 - 24	1歳6か月児精密健康診査	14
3 - 25	1歳6か月児こころとことばの相談	14
3 - 26	3歳児健康診査（一般）	15
3 - 27	3歳児精密健康診査	16
3 - 28	3歳児こころとことばの相談	16
3 - 29	幼児歯科健康診査	17
3 - 30	フッ素塗布の状況	18

3 - 31	療育相談受診者の状況	18
3 - 32	こども発達相談室	19
3 - 33	児童虐待又は疑いのある者の把握状況（母子保健事業から）	19
3 - 34	乳幼児健康診査未受診者への関わり(把握)状況	19
3 - 35	妊産婦の医療費助成状況	20
3 - 36	子どもの医療費助成状況	20
3 - 37	未熟児養育医療助成状況	20

4 予防接種

4 - 1	定期予防接種実施一覧表	21
4 - 2	三種混合（百日せき・ジフテリア・破傷風）	22
4 - 3	四種混合（百日せき・ジフテリア・破傷風・不活化ポリオ）	22
4 - 4	二種混合（ジフテリア・破傷風）	22
4 - 5	急性灰白髄炎（不活化ポリオ）	23
4 - 6	麻しん風しん混合	23
4 - 7	麻しん（単抗原）	24
4 - 8	風しん（単抗原）	24
4 - 9	日本脳炎	25
4 - 10	ヒブワクチン	25
4 - 11	小児用肺炎球菌ワクチン	26
4 - 12	子宮頸がん予防ワクチン	26
4 - 13	水痘ワクチン	27
4 - 14	B型肝炎ワクチン	27
4 - 15	ロタウイルスワクチン	27
4 - 16	高齢者のインフルエンザ	28
4 - 17	高齢者の肺炎球菌感染症	28
4 - 18	風しんの追加的対策（風しんの抗体検査及び第5期の定期接種）	28
4 - 19	風しん予防接種費用助成事業	29

5 結核予防

5 - 1	BCG接種	30
5 - 2	胸部エックス線検査	30
5 - 3	学校結核検診実施状況	31

6 成人保健（特定健診・各種検診等）

6 - 1	長岡市の成人保健対策について	32
6 - 2	保健事業実績（特定・後期高齢者健康診査、がん検診）	33
6 - 3	肝炎ウイルス検診の結果	34
6 - 4	特定健康診査・後期高齢者健康診査実施状況(39歳以下・医療保険未加入者)	35
6 - 5	特定健康診査実施状況(長岡市国保)	37

6 - 6	後期高齢者健康診査実施状況	39
6 - 7	特定保健指導実施状況	41
6 - 8	胃がん検診実施状況	42
6 - 9	大腸がん検診実施状況	43
6 - 10	子宮頸がん検診実施状況	44
	新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業（クーポン）実施状況	44
6 - 11	乳がん検診実施状況	45
	新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業（クーポン）実施状況	45
6 - 12	肺がん検診実施状況	46
6 - 13	前立腺がん検診実施状況	47
6 - 14	胃がんリスク検診実施状況	48
6 - 15	健康相談実施状況	49
6 - 16	健康教育実施状況	49
6 - 17	高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施（ハイリスクアプローチ）	49
6 - 18	生活習慣病予防指導事業実施状況	50
6 - 19	C K D・糖尿病性腎症等栄養指導事業実施状況	50
6 - 20	訪問指導実施状況（生活習慣病対策・健康増進）	50
6 - 21	歯周病検診実施状況	51
6 - 22	後期高齢者歯科健診実施状況	52
7	献血状況	53
8	診療所事業	
8 - 1	山古志・小国地域診療体制	55
8 - 2	山古志・小国地域診療所の利用状況	56
9	急患診療対策	
9 - 1	長岡市の休日及び平日夜間急患診療体制	57
9 - 2	休日急患診療所（内科・小児科）の利用状況	59
9 - 3	休日急患診療所（外科）の利用状況	59
9 - 4	平日夜間急患診療所（内科）の利用状況	59
9 - 5	休日急患歯科診療所の利用状況	59
9 - 6	休日・夜間急患診療所調剤薬局の利用状況	59
9 - 7	中越こども急患センターの利用状況	60
9 - 8	産婦人科の休日在宅当番医制の利用状況	60
9 - 9	病院群輪番制病院の利用状況	60
9 - 10	病院群輪番制病院の利用状況（内訳）	61
10	健康づくりの推進	
10 - 1	健康なまちづくり「ながおかヘルシープラン21」の推進	62

	資料：各世代の重点課題	63
10 - 2	健康教育（講座）概要	64
10 - 3	コミュニティにおける活動内容実施状況	65
10 - 4	自殺対策・心の健康づくり関係事業	68
	資料：国・県・市自殺死亡率比較	69
10 - 5	多世代健康まちづくり事業	70
10 - 6	栄養士活動状況	71
10 - 7	食生活改善推進委員活動状況等	71
10 - 8	食生活改善推進委員養成教室	71
10 - 9	地域介護予防活動支援事業実施状況	72
10 - 10	運動機能向上事業実施状況	72
10 - 11	認知症予防事業実施状況	72
10 - 12	栄養改善・うつ予防・口腔機能向上等事業実施状況	72

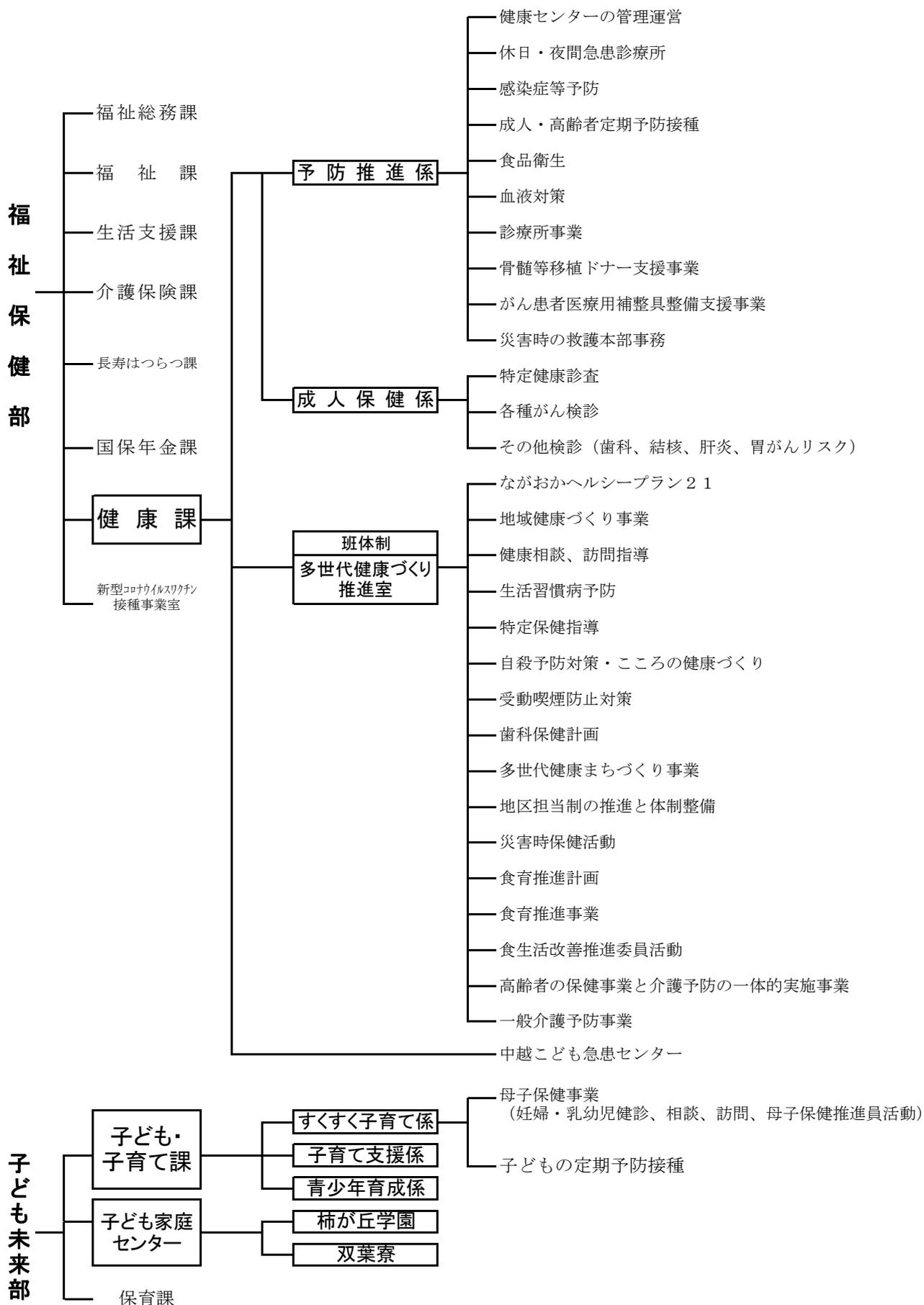
11 保健師活動

11 - 1	保健師活動調査結果	73
11 - 2	家庭訪問実施状況	74
11 - 3	看護学生等実習受け入れ状況	75
11 - 4	健康相談来庁電話の集計（子育て以外）	76
11 - 5	子育て相談（来庁・電話）の集計	76

12 資料

12 - 1	附属機関等	
	(1)長岡市予防接種健康被害調査委員会	77
	(2)長岡市予防衛生専門委員	78
	(3)長岡市食育推進会議	79
12 - 2	健康関係の協議会等	
	(1)長岡市母子保健推進員協議会	80
	(2)長岡市食生活改善推進委員協議会	81
12 - 3	長岡市医療関係施設一覧	82
12 - 4	新規・変更・廃止の事業	83
12 - 5	実施中の事業の開始状況	95
12 - 6	人口動態	
	(1)国・県・市の人口動態比較	99
	(2)出生児の月別・性別推移	101
	(3)死亡者の月別・性別推移	102
	(4)国・県・市の死亡原因別順位比較	103
	(5)性・年齢階級別死因（選択死因分類）	107
12 - 7	長岡の親子(母子保健事業実施結果より)	108

1 保健衛生関係機構図 (R4. 4. 1現在)



※各支所は地域振興・市民生活課（栃尾支所は市民生活課）で担当

2 健康センター

2-1 健康センターの概要

施設名称	健康センター
所在地	〒940-0084 長岡市幸町2丁目1番1号 さいわいプラザ内
開館時間	午前8時30分～午後9時30分 (午前) 午前8時30分～正午 (午後) 午後1時～午後5時 (夜間) 午後6時～午後9時30分
休館日	毎週日曜日、祝日、12月28日～翌年1月4日
施設	< 2階 > ・健診ホール(231㎡、定員 135人) ・第1健診室(60㎡、定員 35人) ・第2健診室(81㎡、定員 50人) ・第3健診室(90㎡、定員 55人) ・第4健診室(63㎡、定員 35人) ・第5健診室(60㎡、定員 35人) < 3階 > ・中ホール(162㎡、定員 80人) < 別棟2階 > ・調理実習室(162㎡、定員 50人) ※定員は、会議形式で使用する場合のおおよその人数(調理実習室は除く)
駐車場	約300台(さいわいプラザ駐車場)

2-2 令和4年度 健康センター業務実施状況

区 分		使用状況		使用室名と使用回数			
		回数	人数	健診ホール	健診室	調理実習室	中ホール
総 数		回 310	人 20,238	回 200	回 261	回 29	回 0
母子保健事業	マタニティサークル等	18	600	12	12		
	乳児健康相談	12	2,498	12	12		
	1歳6か月児健診	27	2,748	27	27		
	3歳児健診	24	2,804	24	24		
	母子保健推進員幹事会等	4	154	4	2		
成人保健事業	あなたの健康相談室	33	178		18		
	総合健康診査	57	10,606	57	57		
	特定保健指導	43	191	38	38		
	生活習慣病予防指導事業等	29	49	24	24	15	
健康づくり事業	こころの健康支援事業	47	77		47		
食育推進事業	食生活改善推進委員関係会議等(研修会含む)	16	333	2		14	

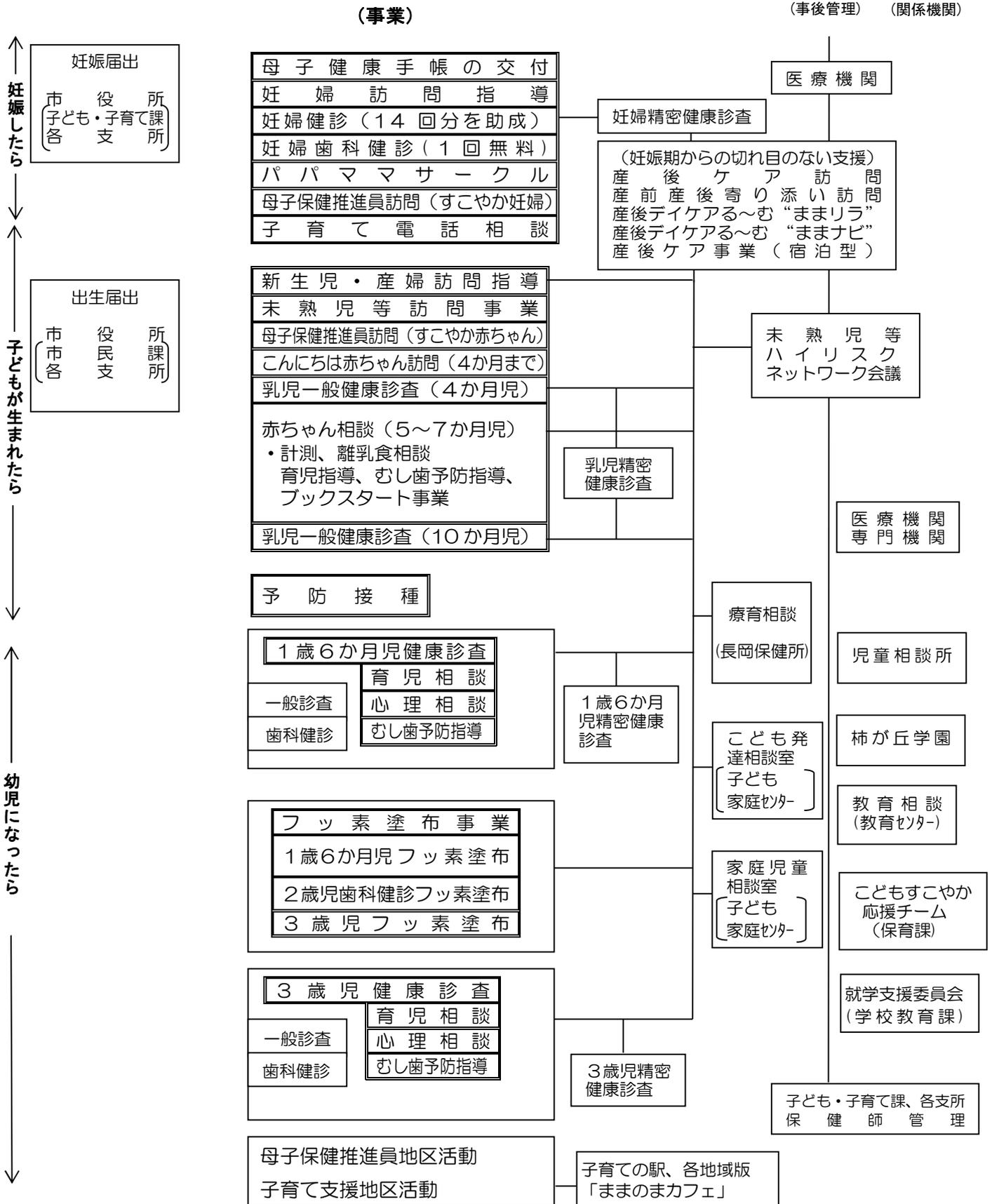
2-3 令和4年度 健康センター使用状況（貸館業務）

区 分		使用状況		使用室名と使用回数			
		回数	人数	健診室	健診ホール	調理実習室	中ホール
総 数		回 45	人 654	回 1	回 4	回 40	回 0
料理教室		21	216			21	
講演会・研修会等		24	438	1	4	19	

3 母子保健

3-1 母子保健関連事業体系図

(令和4年4月)



3-2 妊娠届出（母子手帳交付数）

区分 年度	妊娠届 出数(実)	妊娠期間別交付状況（ ）は複産						出 産 後	再 交 付
		～11週	12～19週	20～27週	28週～	不詳	小計		
2	1,640	1,563 (19)	88	5	3	0	1,659 (19)	0	24
3	1,631	1,588 (25)	60	3	4	0	1,655 (25)	1	12
4	1,460	1,407 (21)	64	9	1	0	1,481 (21)	0	15

※令和2年度から妊娠届出時に「マタニティセルフプラン」を作成している

マタニティセルフプラン・・・妊婦自身や家族がそれぞれできることをチェックしたり、利用できる市のサービスの中から自身でサービスの利用を選定するためのプラン

3-3 妊婦一般健康診査

区分 年度	一人 当たり 交付 回数	交 付 人 数	受 診 者 実 人 員	受 診 者 延 人 員	指示区分					疾病・異常(延)				
					問 題 な し	要 指 導	要 精 密	要 経 過 観 察	要 治 療	妊 娠 高 血 圧 症 候 群 等	貧 血	心 疾 患	糖 尿 病	そ の 他
2	14	1,715	2,528	18,908	16,357	156	46	1,655	694	890	452	0	359	967
3	14	1,745	2,521	18,781	16,606	121	35	1,372	647	745	298	2	356	846
4	14	1,528	2,302	17,469	15,465	185	49	1,173	597	709	234	1	334	791

※平成21年1月27日から妊婦の健康管理の充実及び経済的負担の軽減を図るため、回数を14回に拡大し、検査内容を充実、また、県外の医療機関や助産所での妊婦健康診査も公費負担の対象とした。

※令和3年度は、東日本大震災避難者を含む。

3-4 妊婦歯科健診

区分 年度	受診票 交付数	受 診 者 数	受診率	判定			要精検・要治療の内容（複数所見あり）				
				異 常 な し	要 指 導	要 精 検 要 治 療	歯 石 除 去	歯 周 治 療	う 触 治 療	補 綴 処 理	そ の 他
2	1,640	831	50.7%	67	183	581	55	505	275	5	10
3	1,631	812	49.8%	77	191	544	3	417	119	1	4
4	1,460	798	54.7%	53	197	548	5	332	204	2	5

※妊婦の歯の健康保持をはかり、生まれてくる子どもの歯科保健に関する動機付けとするため、歯周疾患検診（1回無料券）を平成22年度から開始。

要精検・要治療の率が高い。

3-5 妊婦超音波検査

(単位:人)

区分 年度	交付人数	受診者
2	6,718	6,173
3	6,712	6,095
4	5,968	5,651

- 妊婦一般健康診査と同時実施しており結果は表3-3に含む。
- 平成28年4月から、全妊婦を対象に1人4回実施している。

3-6 妊婦B型肝炎検査

(単位:人)

区分 年度	交付人数	受診者	結果 HBs陽性
2	1,645	1,649	1
3	1,631	1,603	1
4	1,462	1,426	0

- 平成9年度より県から委譲され市が実施する。
- ※令和3年度は、東日本大震災避難者を含む。

3-7 妊産婦・新生児・未熟児等の訪問指導

区分 年度	妊婦				産婦				新生児 (未熟児を除く)			未熟児		
	対象者	実人員	延人員	(再掲) 妊娠高血圧症候群等実人員	対象者	実人員	延人員	(再掲) 妊娠高血圧症候群等実人員	対象者	実人員	延人員	対象者	実人員	延人員
2	144	34	42	0	1,248	1,248	1,421	29	1,232	1,232	1,423	32	27	48
3	149	3	3	0	1,265	1,265	1,449	59	1,245	1,245	1,470	40	32	67
4	125	4	4	0	1,237	1,237	1,420	42	1,220	1,220	1,441	47	43	89

- 妊婦対象者数は、支援プランを作成した妊婦数。

3-8 こんにちは赤ちゃん訪問(生後4か月までの乳児への全戸訪問事業)

区分 年度	対象件数	実施件数				継続訪問 実施数	継続支援 必要者
		新生児訪問	こんにちは 赤ちゃん訪問	未熟児訪問	計		
2	1,625	1,232	336	27	1,595	372	372
3	1,602	1,245	299	32	1,576	355	355
4	1,597	1,220	314	43	1,577	347	347

- 平成19年度10月から開始。
- 乳児のいる家庭を訪問し、育児不安などの相談に応じ孤立化を防ぐことで乳児の健全な育成環境の確保を図るもの。
- 要継続理由：保育者の育児不安が強い、母子の疾患等、家庭環境の問題、兄弟のこと、虐待の疑い等

3-9 出生時体重別出生数

(単位:人)

年度	体重別 総数	～999g	1,000g～	1,500g～	2,000g～	2,500g～
元	1,721	7	5	25	155	1,529
2	1,618	6	12	21	113	1,466
3	1,580	5	9	18	108	1,440

<資料:新潟県福祉保健部 令和4年福祉保健年報>

3-10 低体重児出生の状況(2,500g未満)

年度	区分	長岡市			県(率)	全国(率)
		出生数	実数	率		
元		1,721	192	11.2	8.9	9.4
2		1,618	152	9.4	9.4	9.2
3		1,580	140	8.9	8.8	9.4

<資料:新潟県福祉保健部 令和4年福祉保健年報 人口動態調査>

令和3年出生数は減少、低出生体重児の出生数(率)は減少。

出生率は6.0(人口千対)で減少、合計特殊出生率は1.34で減少。

3-11 パパママサークル事業

年度	区分	両親学級(パパママサークル)		
		回数	受講者数(延数) (人)	妊婦実数 (人)
2	<体験型>12 (12コース)		487(妊婦245人 夫240人 他2人)	245
	<オンライン講座>7 (7コース)		43(妊婦23人 夫20人)	23
3	<体験型>12 (12コース)		489(妊婦247人 夫241人 他1人)	247
	<オンライン講座>7 (7コース)		38(妊婦19人 夫18人 他1人)	19
4	<体験型>18		600(妊婦301人 夫293人 他6人)	301

○パパママサークル対象者 … 妊婦とパートナー

○パパママサークル実施会場 … さいわいプラザ

○令和2年6月から令和4年3月までは、パパママサークル・オンライン講座を月1回開始。

3-12 産後デイケアる～む“ままりラ”

区分 年度	回数	利用者数 (実人数)	利用者数 (延人数)
2	323	168	892
3	305	165	868
4	301	190	868

- 平成27年6月から開始
- 対象者は妊産婦。回数は半日を1回とする。

産後デイケアる～む“ままりラ西”

区分 年度	回数	利用者数 (実人数)	利用者数 (延人数)
2	266	132	797
3	257	173	747
4	262	164	790

- 平成30年5月から開始
- 対象者は妊産婦。回数は半日を1回とする。

産後デイケアる～む“ままりラ”イブニング(再掲)

区分 年度	回数	利用者数 (実人数)	利用者数 (延人数)
3	4	2	4
4	2	2	2

- 令和2年4月から開始
- 産後デイケアる～むに午後8時まで利用できるイブニング枠を追加

産後デイケアる～む“ままりラ西”イブニング(再掲)

区分 年度	回数	利用者数 (実人数)	利用者数 (延人数)
3	10	6	10
4	10	7	10

3-13 産後デイケアる～む“ままナビ”

区分 年度	回数	利用者数 (実人数)	利用者数 (延人数)
2	209	151	691
3	212	121	559
4	223	116	659

- 平成29年5月から開始
- 対象者は妊産婦。回数は1日を1回とする。

子育て支援センター“ままナビ”

区分 年度	回数	実施箇所数	利用者数 (延人数)
2	42	9	312
3	35	9	174
4	68	10	313

- 平成30年5月から開始
- 対象者は妊産婦。1講座を1回とする。

3-14 産後ケア事業

区分 年度	利用者数 (実人数)	利用日数 (延人数)
3	3	22
4	2	11

- 令和2年5月から開始
- 対象者は、産後1か月未満の産婦。原則1人7日まで利用可能。

3-15 母子保健推進員活動状況

区分 年度	母子保健推進員数(人)	活 動 内 容											研 修	
		家 庭 訪 問			子育て支援 地区活動			パパママと赤 ちゃんのつどい			その他の 協議会活動		参加母 推延人数(人)	市・協 議会主催及び地区研修会 参加母推 延人数 (人)
		妊婦訪問 (件)	赤ちゃん訪問 (件)	その他の相談 (件)	活動回数 (回)	従事母推 延人数(人)	参集人数 (人)	活動回数 (回)	従事母推 延人数(人)	参集人数 (人)	活動回数 (回)	従事母推 延人数(人)		
2	251	1,528	1,617	1	123	500	880	1	11	9	7	75	618	162
3	248	1,531	1,554	0	126	487	755	2	27	23	7	71	781	143
4	250	1,412	1,532	1	169	634	933	2	30	30	8	80	512	117

* 母子保健推進員による“ままのまカフェ”の開催

	会場数	実施回数	延べ参加組数	従事母推延数
2	24 か所	121 回	808 組	439 人
3	24 か所	143 回	863 組	491 人
4	24 か所	197 回	1,039 組	701 人

3-16 子育て支援の保健活動

従事者	従事者延人員	従事者別被指導者数
母子保健推進員	303	407
保健師・助産師	127	661
運動指導員	20	117
歯科衛生士	9	25
栄養士	23	143
保育士・幼稚園教諭	15	49
その他	38	125

○育児不安を軽減し、健やかな親子関係のもとで母親が自信と主体性を持って育児を行えるように、講習会や育児相談会等を実施。

○主な対象は保育園、幼稚園入園前の乳幼児とその保護者、妊産婦である。

○内容としては、遊び、虫歯予防、育児相談、食について、サークル育成等である。

3-17 乳児一般健康診査(4か月児)

(単位:人)

区分 年度	対象者数	身体発育状況				診察区分						診察所見(延数)										健康 管理 上 の 注 意 者							
		カウプ指数				問 題 な し	要 指 導	要 精 密	要 観 察 過 程	要 治 療	身 体 的 発 育 異 常	運 動 発 達 異 常	神 経 系 異 常 感 覚 常 態	視 覚 障 害	聴 覚 障 害	内 科 的 疾 病 異 常				皮 膚 疾 患	先 天 異 常		形 態 異 常	問 題 上 の 生 活 習 慣	問 題 上 の 青 児 環 境	精 神 発 達 障 害	問 題 上 の 情 緒 行 動	そ の 他 の 異 常	
		やせ 14.5 未 満	普 通 14.5~ 20未 満	肥 満 20 以 上	未 計 測											呼 吸 器 疾 患	血 液 疾 患	循 環 器 系 疾 患	尿 器 系 疾 患										消 化 器 系 疾 患
2 (率)	1,633 (99.0)	37 (2.3)	1,524 (94.2)	56 (3.5)	0	2 (0.1)	80 (4.9)	64 (4.0)	6 (0.4)	14	26	1	2	1	4	0	1	6	8	2	57	0	1	0	0	0	0	21	58
3 (率)	1,595 (99.5)	38 (2.4)	1,492 (94.0)	57 (3.4)	0	3 (0.2)	67 (4.2)	51 (3.2)	6 (0.4)	9	25	2	2	2	9	0	1	5	4	1	59	2	0	0	0	0	0	5	29
4 (率)	1,576 (99.2)	40 (2.6)	1,464 (93.7)	59 (3.8)	0	2 (0.1)	68 (4.4)	49 (3.1)	7 (0.4)	11	10	0	1	0	11	0	0	0	9	8	59	0	0	0	0	0	0	7	42

○診察所見では股関節開排制限、皮膚疾患、発達の遅れ(首すわり)などが見られた。

3-18 乳児精密健康診査(4か月児)

(単位:人)

区分 年度	受診者 実 人 員	指示区分				診察所見(延数)										そ の 他 の 異 常												
		問 題 な し	要 指 導	要 精 密	要 観 察	要 治 療	身 体 的 発 育 異 常	運 動 発 達 異 常	神 経 系 感 覚 器 の 異 常				皮 膚 疾 患	先 天 異 常	形 態 異 常		乳 幼 児 健 診 等 で 療 育 の 必 要 と 見 ら れ る 子 と の 数	育 児 環 境 上 の 問 題	子 発 達 に 心 配 と あ る 親 の 数	情 緒 行 動 上 の 問 題								
									視 覚 障 害	聴 覚 障 害	視 覚 障 害	聴 覚 障 害									循 環 器 系 疾 患	血 液 疾 患	呼 吸 器 系 疾 患	消 化 器 系 疾 患	泌 尿 器 系 疾 患			
2 (率)	83 (55.4)	46 (55.4)	4 (4.8)	7 (8.4)	19 (22.9)	7 (8.4)	1	4	0	0	0	0	2	4	6	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
3 (率)	65 (58.5)	38 (58.5)	6 (5.1)	1 (1.5)	20 (30.8)	0 (0.0)	2	3	0	0	0	0	1	0	1	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4 (率)	61 (68.9)	42 (68.9)	3 (4.9)	1 (1.6)	14 (23.0)	1 (1.6)	3	3	0	1	0	0	0	1	0	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

○股関節開排制限が多く見られる。

3-1-19 乳児一般健康診査(10か月児)

(単位:人)

区分	身体発育状況			診察区分				診察所見(延数)											健康管理上要注意者												
	カヴァー指数			問題なし	要指導	要精密	要観察	要治療	身体的発育異常	運動発達異常	神経系感覚器の異常	視覚障害	聴覚障害	循環器系疾患	血液疾患	呼吸器系疾患	内科的疾患異常	泌尿器系疾患		消化器系疾患	皮膚疾患	先天異常	形態異常	生活習慣上の問題	育児環境上の問題	精神発達障害	情緒行動上の問題	その他の異常			
	やせ 14.5未満	普通 14.5～20未満	肥満 20以上																										未計測		
2 (率)	1,648 (98.2)	23 (1.4)	1,569 (97.0)	26 (1.6)	0 (0.0)	1,515 (93.6)	6 (0.4)	34 (2.1)	61 (3.8)	2 (0.1)	13	5	1	1	4	1	0	5	13	4	1	4	1	0	0	0	0	0	0	15	75
3 (率)	1,609 (97.2)	18 (1.2)	1,514 (96.8)	32 (2.0)	0 (0.0)	1,452 (92.8)	4 (0.3)	36 (2.3)	65 (4.2)	7 (0.4)	20	2	1	1	2	2	0	1	12	5	1	9	0	0	0	0	0	10	85		
4 (率)	1,598 (97.4)	30 (1.9)	1,502 (96.5)	25 (1.6)	0 (0.0)	1,477 (94.9)	3 (0.2)	27 (1.7)	46 (3.0)	4 (0.3)	12	3	1	1	7	1	0	2	9	2	3	2	1	0	1	0	5	75			

3-2-0 乳児精密健康診査(10か月児)

(単位:人)

区分	指示区分				診察所見(延数)																								
	問題なし	要指導	要精密	要経過観察	要治療	身体的発育異常	運動発達異常	神経系感覚器の異常				皮膚疾患	先天異常	形態異常	乳幼児健診等で必要な子と親の育児環境上の問題	養育に心配のある子どもと親	情緒行動上の問題	その他の異常											
								視覚障害	聴覚障害	その他	循環器系疾患								血液疾患	呼吸器系疾患	消化器系疾患	泌尿器系疾患							
2 (率)	6 (19.4)	1 (3.2)	1 (3.2)	20 (64.5)	3 (9.7)	0	6	1	0	0	0	4	6	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
3 (率)	3 (8.8)	2 (5.9)	1 (2.9)	27 (79.4)	1 (2.9)	2	13	0	0	0	1	8	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	
4 (率)	3 (11.5)	0 (0.0)	2 (7.7)	20 (76.9)	1 (3.8)	0	14	1	0	2	4	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

3-21 乳児健康相談(5か月～7か月児)

(単位:人)

区分 年度	対 象 者 数	受 診 者 数	発育状況				栄養方法別							
			カウプ指数				0～2か月まで				2～4か月まで			
			やせ 14.5 未満	普通 14.5 ～ 20 未満	肥満 20 以上	不 検	母 乳	混 合	人 工	未 記 入	母 乳	混 合	人 工	未 記 入
2 (率)	1,615	1,512 (93.6)	20 (1.3)	1,434 (94.8)	56 (3.7)	2 (0.1)	603 (39.9)	853 (56.4)	39 (2.6)	17 (1.1)	725 (47.9)	583 (38.6)	189 (12.5)	15 (1.0)
3 (率)	1,613	1,514 (93.9)	12 (0.8)	1,445 (95.4)	57 (3.8)	0 (0.0)	499 (33.0)	924 (61.0)	76 (5.0)	15 (1.0)	624 (41.2)	584 (38.6)	289 (19.1)	17 (1.1)
4 (率)	1,586	1,502 (94.7)	31 (2.1)	1,430 (95.2)	41 (2.7)	0 (0.0)	419 (27.9)	999 (66.5)	70 (4.7)	14 (0.9)	545 (36.3)	614 (40.9)	328 (21.8)	15 (1.0)

区分 年度	健康管理上 要注意者	保育者					栄養相談	歯科相談
		父	母	祖父母	その他	未記入		
2 (率)	459 (30.4)	1 (0.1)	1,438 (95.1)	13 (0.9)	55 (3.6)	5 (0.3)	937	279
3 (率)	286 (18.9)	1 (0.1)	1,440 (95.1)	16 (1.0)	55 (3.6)	2 (0.1)	926	0
4 (率)	341 (22.7)	2 (0.1)	1,451 (96.6)	10 (0.7)	39 (2.6)	0 (0.0)	876	0

○健康管理上要注意者には、疾病異常の中で更に今後の経過を医療機関や10ヵ月健診・保健師訪問等でフォローが必要な者を計上した。

○令和3年度から、歯科相談は保健師・助産師などがリーフレットを用いて指導している。

3-22 産婦の異常

(単位:人)

区分 年度	乳児相 談者 数	産婦異常	
		後遺症 妊娠中毒症	その他
2 (率)	1,503	19 (1.3)	33 (2.2)
3 (率)	1,502	16 (1.1)	22 (1.5)
4 (率)	1,488	28 (1.9)	11 (0.7)

○乳児健康相談のアンケートから集計。

3-23 1歳6か月児健康診査

区分 年度	対象者数 (健康診査回数)	受診者数	身体発育状況			指示区分				
			やせ	普通	肥満	問題なし	要指導	要精密	要経過観察	要治療
2 (率)	1,787 (38)	1,786 (99.9)	9	1,668	109	1,163	131	69	357	66
3 (率)	1,638 (43)	1,620 (98.9)	3	1,510	107	1,019	139	59	364	39
4 (率)	1,621 (37)	1,584 (97.7)	7	1,485	92	1,195	89	46	244	10

区分 年度	診察所見(延数)																	健康管理上要注意者	
	身体的発育異常	運動発達異常	神経系感覚器の異常	視覚障害	聴覚障害	内科的疾患異常					皮膚疾患	先天異常	形態異常	生活習慣上の問題	育児環境上の問題	精神発達障害	情緒行動上の問題		その他の異常
						循環器系疾患	血液疾患	呼吸器系疾患	消化器系疾患	泌尿器系疾患									
2	24	11	9	5	4	12	3	44	5	30	78	5	17	131	24	202	53	105	243
3	15	15	11	4	5	16	0	24	10	24	65	3	34	160	16	185	66	123	224
4	6	19	4	13	1	4	0	4	0	11	6	0	13	82	15	164	107	38	200

○平成21年度より既医療の者も要治療または要経過観察と区分した。

3-24 1歳6か月児精密健康診査

区分 年度	受診者数	指示区分					診察所見(延数)														健康管理上 要注意者 その他		
		問題なし	要指導	要精密	要経過観察	要治療	身体的発育異常	運動発達異常	神経系感覚器の異常	視覚障害	聴覚障害	内科的疾患異常					皮膚疾患	先天異常	形態異常	育児環境上の問題		生活習慣上の問題	
												循環器系疾患	血液疾患	呼吸器系疾患	消化器系疾患	泌尿器系疾患							
2	69	17	3	4	38	7	0	1	5	3	0	0	1	0	0	9	5	0	5	0	0	8	0
3	59	8	2	4	40	5	3	9	4	1	0	0	0	0	5	1	0	16	0	0	3	0	
4	53	15	5	4	20	9	1	3	2	4	0	0	0	0	3	1	0	5	0	0	3	0	

3-25 1歳6か月児こころとことばの相談

区分 年度	相談者数	相談内容					相談後の処遇				
		ことばの遅れ	発達の遅れ	行動・情緒	育児環境	母の心理不安	その他	療育相談	こども発達相談室	保健師フォロー	相談のみ
2	98	23	41	31	3	0	5	6	74	6	7
3	106	22	31	46	7	0	1	8	76	11	10
4	114	23	28	57	6	0	6	5	67	20	16

○相談内容は、よく動く、かんしゃくなど行動・情緒に関することが多い。

3-2-6 3歳児健康診査（一般）

区分 年度	(健康対象 診査回数 数)	身体発育状況				尿検査				指示区分						目の検査				耳の検査					
		やせ	普通	肥満	未計測	(たんぱく尿)	(糖)	(白血球)	(糖血)	問題なし	要指導	要精密	要経過観察	要治療	異常なし	要精検	要再検	検査せず	異常なし	要精検	要再検	検査せず	異常なし	要精検	要再検
2 (率)	1,910 (37)	11	1,793	84	1	1,610	58	20	1,684	4	90	44	1,189	128	158	265	149	1,422 (75.3)	21 (1.1)	387 (20.5)	59 (3.1)	1,748 (92.5)	11 (0.6)	99 (5.2)	31 (1.6)
3 (率)	1,841 (40)	9	1,714	77	1	1,537	50	19	1,606	3	77	41	1,150	120	146	266	119	1,336 (74.2)	28 (1.6)	388 (21.5)	49 (2.7)	1,653 (91.8)	25 (1.4)	95 (5.3)	28 (1.6)
4 (率)	1,745 (36)	8	1,648	56	1	1,411	80	7	1,495	3	73	97	1,229	84	193	170	37	1,277 (74.5)	21 (1.2)	367 (21.4)	48 (2.8)	1,574 (91.9)	13 (0.8)	87 (5.1)	39 (2.3)

区分 年度	診察所見(延数)													健康管理上要注意者					
	身体的発育異常	運動発達異常	神経系感覚器の異常	視覚障害	聴覚障害	循環器系疾患	血液疾患	呼吸器系疾患	消化器系疾患	泌尿器系疾患	皮膚疾患	先天異常	形態異常	生活習慣上の問題	育児環境上の問題	精神発達障害	情緒行動上の問題	その他の異常	
2	20	0	6	50	7	6	1	94	3	147	98	3	13	77	16	144	53	111	189
3	19	1	1	35	13	6	1	65	5	115	62	1	2	54	2	94	18	158	179
4	12	1	4	28	12	8	1	13	3	149	9	2	28	7	87	83	35	147	

3-27 3歳児精密健康診査

区分 年度	受診者数	指示区分					診察所見(延数)														健康管理上要注意者	療育相談受診者		
		問題なし	要指導	要精密	要経過観察	要治療	身体的発育異常	運動発達異常	神経系感覚器の異常	視覚障害	聴覚障害	内科的疾患異常					皮膚疾患	先天異常	形態異常	育児環境上の問題			生活習慣上の問題	その他
												循環器系疾患	血液疾患	呼吸器系疾患	消化器系疾患	泌尿器系疾患								
2	150	57	3	22	62	6	8	1	0	24	4	0	0	0	0	27	1	0	4	0	0	2	0	14
3	139	59	7	18	48	7	3	0	3	19	1	0	0	0	0	30	2	0	1	0	0	1	0	13
4	195	92	17	19	59	8	5	0	0	14	5	1	0	0	1	44	0	0	1	0	0	2	19	7

3-28 3歳児こころとことばの相談

区分 年度	相談者数	相談内容					相談後の処遇					
		ことばの遅れ	発達の遅れ	行動・情緒	育児環境 母の心理不安 育児不安	その他	療育相談	家庭児童相談員へ	こども発達相談室	保健師フォロー	相談のみ	他機関紹介
2	96	21	20	54	1	0	11	0	10	49	17	9
3	99	14	47	31	7	0	2	0	5	63	23	6
4	100	16	17	64	2	1	3	6	5	50	14	22

○相談内訳では、こだわり、落ち着きがない、マイペースなどの行動・情緒に関する相談が多かった。

3-29 幼児歯科健康診査

(1) 1歳6か月児歯科健康診査

区分 年度	対象者数	受診者数(率)	むし歯のない者	むし歯のある者				むし歯の状況				軟組織疾患	不正咬合	その他	むし歯有病者率	1人平均むし歯本数
				患者数	A型	B型	C型	むし歯総本数	未処置歯数	処置歯数	喪失歯数					
2	1,787	1,790 (100.2)	1,786	4	4	0	0	9	9	0	0	22	85	0	0.2	0.01
3	1,638	1,621 (99.0)	1,606	15	12	1	2	30	30	0	0	20	56	0	0.9	0.02
4	1,621	1,586 (97.8)	1,580	6	5	1	0	16	15	1	0	29	66	0	0.4	0.01

○2歳、3歳でむし歯罹患率への影響が少なくなるように指導を継続する。

(2) 2歳児歯科健康診査

区分 年度	対象者数	受診者数(率)	むし歯のない者	むし歯のある者				むし歯の状況				軟組織疾患	不正咬合	その他	むし歯有病者率	1人平均むし歯本数
				患者数	A型	B型	C型	むし歯総本数	未処置歯数	処置歯数	喪失歯数					
2	1,851	1,329 (71.8)	1,276	53	43	7	3	140	131	6	3	15	91	16	4.0	0.11
3	1,729	1,351 (78.1)	1,302	49	39	9	1	130	114	12	4	12	85	23	3.6	0.10
4	1,599	1,109 (69.4)	1,091	18	14	3	1	45	44	1	0	8	69	17	1.6	0.04

○むし歯有病者率、1人平均むし歯本数はほぼ横ばいである。

(3) 3歳児歯科健康診査

区分 年度	対象者数	受診者数(率)	むし歯のない者	むし歯のある者				むし歯の状況				軟組織疾患	不正咬合	その他	むし歯有病者率	1人平均むし歯本数
				患者数	A型	B型	C型	むし歯総本数	未処置歯数	処置歯数	喪失歯数					
2	1,910	1,889 (98.9)	1,698	191	158	30	C1=0 C2=3	509	453	56	0	17	116	1	10.1	0.27
3	1,841	1,803 (97.9)	1,662	141	120	16	C1=1 C2=4	378	322	50	6	11	94	0	7.8	0.21
4	1,745	1,718 (98.5)	1,573	145	118	21	C1=3 C2=3	394	358	35	1	14	111	0	8.4	0.23

○むし歯有病者率はやや増加、1人平均むし歯本数は横ばいである。

3-3-2 こども発達相談室

(1) 令和4年度プレー部門・ことば部門参加者数

部 門	継 続	新 規	計
プレー部門	96	131	227
ことば部門	29	123	152
計	125	254	379

(2) 令和4年度相談実人数

(単位：人)

部門	年齢 性別	2歳未満	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
		プレー部門	男	28	55	43	
	女	4	6	17	14	8	49
	計	32	61	60	41	33	227
ことば部門	男	0	2	10	23	63	98
	女	0	1	5	17	31	54
	計	0	3	15	40	94	152

(資料：子ども家庭センター)

3-3-3 児童虐待又は疑いのある者の把握状況（母子保健事業から）

妊娠届出時	出生医療機関からの連絡	新生児訪問	乳児健診	乳児相談	1歳6か月児健診	3歳児健診	関係機関からの連絡	電話相談	その他の母子保健事業	計
125	3	3	0	6	5	5	8	2	6	163

3-3-4 乳幼児健康診査未受診者への関わり(把握)状況

把握方法	把握の時期	乳児健診	1歳6か月児健診	3歳児健診	計	
					小計	合計
把握状況	家庭訪問	5	0	0	5	73 (89.0%)
	健診以外の母子保健事業	6	5	1	12	
	保育園等に状況確認	2	9	31	42	
	医療機関受診結果把握	2	3	3	8	
	その他	0	2	4	6	
未把握への対応	今後の健診を受診予定	0	0	2	2	9 (11.0%)
	医療機関を受診したが結果を未把握	0	0	0	0	
	転居・転出	1	1	0	2	
	手紙や電話等をしたが受診せず	0	2	3	5	
	不在、連絡つかず	0	0	0	0	
計		16	22	44	82	

○未受診者把握は、「虐待の早期発見・予防」「子育て支援」を目的におこなっている。

3-35 妊産婦の医療費助成状況

区分 \ 年度	2	3	4
受給者数	6人	6人	7人
助成延件数	74件	50件	49件
助成額	365,253円	93,777円	133,319円
1件当たり平均助成額	4,935円	1,875円	2,720円

○助成内容及び対象者

- ・助成内容 妊産婦の医療費の一部を公費で負担する。
- ・対象者 市民税非課税世帯または市民税均等割のみ課税世帯の妊産婦

3-36 子どもの医療費助成状況

区分 \ 年度	2	3	4
受給者数	31,528人	30,769人	36,225人
助成延件数	320,536件	366,621件	411,934件
助成額	518,277,817円	600,259,259円	711,206,189円
1件当たり平均助成額	1,616円	1,637円	1,726円

○助成内容及び対象者

- ・助成内容 子どもの医療費の一部を公費で負担する。
- ・対象者（令和4年度末時点）
通院・入院…高校卒業まで（満18歳到達後最初の3月31日まで）の子ども全員

3-37 未熟児養育医療助成状況

区分 \ 年度	2	3	4
受給者数	44人	41人	54人
助成延件数	113件	107件	130件
助成額	11,546,802円	11,199,437円	13,587,740円
1件当たり平均助成額	102,184円	104,667円	104,521円

○助成内容及び対象者

- ・助成内容 入院治療にかかる保険診療の自己負担、入院中の食事療養費を公費で負担する。
所得に応じて自己負担あり。
- ・対象者 出生時、体重が2,000グラム以下であるか、または2,000グラムを越えていても、
医師の診断により生活薄弱であって一定の症状を有している乳児

（資料 福祉課）

4 予 防 接 種

4-1 定期予防接種実施一覧表

対象者	予 防 接 種 名	対 象 年 齢	接種回数
子ども	三種混合 (百日せき・ジフテリア・破傷風)	生後3か月～7歳6か月未満	初回3回 追加1回
	四種混合 (百日せき・ジフテリア・破傷風・不活化ポリオ)	生後2か月～7歳6か月未満	初回3回 追加1回
	二種混合 (ジフテリア・破傷風)	11歳～13歳未満	1回
	急性灰白髄炎(不活化ポリオ)	生後3か月～7歳6か月未満	4回
	麻しん風しん混合1期	1歳～2歳未満	1回
	麻しん風しん混合2期	小学校就学前の1年間	1回
	日本脳炎1期初回 ※1	3歳～7歳6か月未満	2回
	日本脳炎1期追加 ※1	4歳～7歳6か月未満	1回
	日本脳炎2期 ※1	9歳～13歳未満	1回
	B C G	1歳未満	1回
	ヒブワクチン	生後2か月～5歳未満	初回3回 追加1回
	小児用肺炎球菌ワクチン	生後2か月～5歳未満	初回3回 追加1回
	子宮頸がん予防ワクチン ※2	小学6年生～高校1年生相当の女性	3回
	水痘ワクチン	1歳～3歳未満	2回
	B型肝炎ワクチン	1歳未満	3回
ロタウイルスワクチン※3	出生6週0日後～24週0日後(または32週0日後)	2回 (または3回)	
成人 ・ 高齢者	インフルエンザワクチン	①65歳以上 ②60歳以上65歳未満の機能障害者	1回
	肺炎球菌ワクチン ※4	①65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、 90歳、95歳、100歳となる者 ②60歳以上65歳未満の機能障害者	1回
	風しん第5期 ※5	昭和37年4月2日～昭和54年4月1日 生まれの男性 ただし、風しんの抗体検査を受けた結果、十分な量の風しんの抗体があることが判明した者を除く	1回

※1 平成17年5月30日からワクチンの副反応により積極的勧奨を差し控えていたが、平成22年4月に第1期の標準的な接種期間に該当する者に対して積極的接種勧奨となる。平成22年8月27日から積極的接種勧奨差し控えの影響で満7歳6か月までに第1期の接種の機会を逃した者が第2期の期間に接種できる特例措置が施行される。平成23年5月20日からは、平成7年6月1日から平成19年4月1日までの者は満4歳から20歳未満まで接種できるようになった。

※2 平成25年6月14日から令和4年3月31日までワクチンの副反応により積極的勧奨を差し控えていたが、令和3年11月に専門家の評価により「HPVワクチンの積極的勧奨を差し控えている状態を終了させることが妥当」とされ、令和4年4月から、他の定期接種と同様に個別の勧奨を行っている。また平成9年度生まれから平成17年度生まれまでの女子をキャッチアップ接種の対象とした。

※3 令和2年10月1日から定期予防接種に追加。ワクチンが2種類あり、接種回数・接種期間が異なる。

※4 平成26年10月1日から定期予防接種に追加。被接種者は対象外。

※5 平成31年2月1日から定期予防接種に追加。

4-2 三種混合（百日せき・ジフテリア・破傷風）

区分		年度	2	3	4
一 期 初 回	対象者数 (人)	1回目	0	0	0
		2回目	0	0	0
		3回目	0	1	0
		計	0	1	0
	被接種者数 (人)	1回目	0	0	0
		2回目	0	0	0
		3回目	0	1	0
		計	0	1	0
	接種率 (%)	1回目	0	0	0
		2回目	0	0	0
		3回目	0	100	0
		計	0	100	0
追一 加期	対象者数(人)	0	0	0	
	被接種者数(人)	0	0	0	
	接種率(%)	0.0	0.0	0.0	

※東日本大震災避難者を含む。

4-3 四種混合（百日せき・ジフテリア・破傷風・不活化ポリオ）

区分		年度	2	3	4
対象者数 (人)	1期初回1回目		1,626	1,641	1,565
	1期初回2回目		1,625	1,638	1,558
	1期初回3回目		1,640	1,647	1,561
	1期追加		2,005	1,804	1,821
	計		6,896	6,730	6,505
被接種者数 (人)	1期初回1回目		1,646	1,586	1,558
	1期初回2回目		1,655	1,585	1,569
	1期初回3回目		1,666	1,588	1,564
	1期追加		1,832	1,597	1,447
	計		6,799	6,356	6,138
接種率 (%)	1期初回1回目		101.2	96.6	99.6
	1期初回2回目		101.8	96.8	100.7
	1期初回3回目		101.6	96.4	100.2
	1期追加		91.4	88.5	79.5
	計		98.6	94.4	94.4

※東日本大震災避難者を含む。

※平成24年11月1日から実施。

4-4 二種混合（ジフテリア・破傷風）

区分	年度	2	3	4
対象者数(人)		2,263	2,312	2,229
被接種者数(人)		1,848	1,647	1,465
接種率(%)		81.7	71.2	65.7

※東日本大震災避難者を含む。

4-5 急性灰白髄炎(不活化ポリオ)

区分		年度		
		2	3	4
対象者数 (人)	1期初回1回目	0	0	0
	1期初回2回目	0	0	0
	1期初回3回目	0	0	0
	1期追加	1	0	0
	計	1	0	0
被接種者数 (人)	1期初回1回目	0	0	0
	1期初回2回目	0	0	0
	1期初回3回目	0	0	0
	1期追加	1	0	0
	計	1	0	0
接種率 (%)	1期初回1回目	0.0	0.0	0.0
	1期初回2回目	0.0	0.0	0.0
	1期初回3回目	0.0	0.0	0.0
	1期追加	100.0	0.0	0.0
	計	100.0	0.0	0.0

※東日本大震災避難者を含む。

※不活化ポリオワクチンは平成24年9月1日以降実施。

4-6 麻しん風しん混合

区分		年度		
		2	3	4
対象者数 (人)	1期	1,769	1,625	1,678
	2期	2,033	2,090	1,978
	計	3,802	3,715	3,656
被接種者数 (人)	1期	1,701	1,564	1,537
	2期	1,973	1,941	1,779
	計	3,674	3,505	3,316
接種率 (%)	1期	96.2	96.2	91.6
	2期	97.0	92.9	89.9
	計	96.6	94.3	90.7

※東日本大震災避難者を含む。

4-7 麻しん（単抗原）

区 分		年 度		
		2	3	4
対象者数 (混合と同じ) (人)	1 期	1,769	1,625	1,678
	2 期	2,033	2,090	1,978
	計	3,802	3,715	3,656
被接種者数 (人)	1 期	0	0	0
	2 期	0	0	0
	計	0	0	0
接 種 率 (%)	1 期	0	0	0
	2 期	0	0	0
	計	0	0	0

※東日本大震災避難者を含む。

4-8 風しん（単抗原）

区 分		年 度		
		2	3	4
対象者数 (混合と同じ) (人)	1 期	1,769	1,625	1,678
	2 期	2,033	2,090	1,978
	計	3,802	3,715	3,656
被接種者数 (人)	1 期	0	0	0
	2 期	0	0	0
	計	0	0	0
接 種 率 (%)	1 期	0	0	0
	2 期	0	0	0
	計	0	0	0

※東日本大震災避難者を含む。

4-9 日本脳炎

区 分		年 度		
		2	3	4
対象者数 (人)	1 期初回 (1回目)	2,270	2,082	2,025
	1 期初回 (2回目)	2,480	2,212	2,226
	1 期 追 加	2,994	2,308	3,495
	2 期	3,485	2,727	3,872
	計 (延 数)	11,229	9,329	11,618
被接種者 (人)	1 期初回 (1回目)	2,059	1,554	1,800
	1 期初回 (2回目)	2,088	1,448	1,827
	1 期 追 加	1,967	671	2,534
	2 期	1,925	774	2,483
	計 (延 数)	8,039	4,447	8,644
接種率 (%)	1 期初回 (1回目)	90.7	74.6	88.9
	1 期初回 (2回目)	84.2	65.5	82.1
	1 期 追 加	65.7	29.1	72.5
	2 期	55.2	28.4	64.1
	計 (延 数)	71.6	47.7	74.4

○平成17年5月30日から積極的な接種勧奨を差し控えていたが平成22年4月1日に1期について積極的接種勧奨が再開された。平成23年5月20日から積極的接種勧奨の差し控えにより接種の機会を逸した者について20歳未満まで接種期間が緩和された。

※ 東日本大震災避難者を含む。

4-10 ヒブワクチン

区 分		年 度		
		2	3	4
対象者数 (人)	初 回 1 回 目	1,618	1,642	1,563
	初 回 2 回 目	1,620	1,639	1,560
	初 回 3 回 目	1,619	1,633	1,554
	追 加	1,862	1,715	1,734
	計	6,719	6,629	6,411
被接種者 (人)	初 回 1 回 目	1,600	1,573	1,540
	初 回 2 回 目	1,667	1,580	1,561
	初 回 3 回 目	1,733	1,578	1,565
	追 加	1,886	1,585	1,520
	計	6,886	6,316	6,186
接種率 (%)	初 回 1 回 目	98.9	95.8	98.5
	初 回 2 回 目	102.9	96.4	100.1
	初 回 3 回 目	107.0	96.6	100.7
	追 加	101.3	92.4	87.7
	計	102.5	95.3	96.5

○平成25年4月1日から定期予防接種として実施

※ 東日本大震災避難者を含む。

4-1-1 小児用肺炎球菌ワクチン

区 分		年 度		
		2	3	4
対象者 (人)	初 回 1 回 目	1,620	1,643	1,565
	初 回 2 回 目	1,619	1,640	1,563
	初 回 3 回 目	1,620	1,634	1,554
	追 加	1,835	1,696	1,736
	計	6,694	6,613	6,418
被接種者 (人)	初 回 1 回 目	1,603	1,572	1,543
	初 回 2 回 目	1,644	1,585	1,562
	初 回 3 回 目	1,660	1,577	1,573
	追 加	1,734	1,571	1,523
	計	6,641	6,305	6,201
接種率 (%)	初 回 1 回 目	99.0	95.7	98.6
	初 回 2 回 目	101.5	96.6	99.9
	初 回 3 回 目	102.5	96.5	101.2
	追 加	94.5	92.6	87.7
	計	99.2	95.3	96.6

※東日本大震災避難者を含む。

○平成25年4月1日から定期予防接種として実施

4-1-2 子宮頸がん予防ワクチン

区 分		年 度		
		2	3	4
対象者 (人)	1回目	1,242	1,482	1,675
	2回目	1,214	1,514	1,593
	3回目	1,189	1,438	1,436
	計	3,645	4,434	4,704
被接種者 (人)	1回目	131	343	672
	2回目	98	367	577
	3回目	69	284	391
	計	298	994	1,640
接種率 (%)	1回目	10.5	23.1	40.1
	2回目	8.1	24.2	36.2
	3回目	5.8	19.7	27.2
	計	8.2	22.4	34.9

○平成25年度から定期予防接種として実施

4-13 水痘ワクチン

区分 \ 年度	2	3	4
対象者(人)	3,807	3,520	3,546
被接種者(人)	3,433	3,037	2,841
接種率(%)	90.2	86.3	80.1

○平成26年10月1日から定期予防接種として実施

○平成26年10月1日から平成27年3月31日までの間、経過措置として、3歳から4歳児も定期接種とし、1回接種。(水痘に罹患したことがある者、1回以上水痘ワクチンを接種した者は除く)

4-14 B型肝炎ワクチン

区分 \ 年度	2	3	4	
対象者(人)	1回目	1,616	1,643	1,561
	2回目	1,617	1,638	1,560
	3回目	1,612	1,634	1,542
	計	4,845	4,915	4,663
被接種者(人)	1回目	1,593	1,573	1,537
	2回目	1,653	1,579	1,563
	3回目	1,660	1,565	1,523
	計	4,906	4,717	4,623
接種率(%)	1回目	98.6	95.7	98.5
	2回目	102.2	96.4	100.2
	3回目	103.0	95.8	98.8
	計	101.3	96.0	99.1

○平成28年10月1日から定期予防接種として実施

4-15 ロタウイルスワクチン

区分 \ 年度	2	3	4
対象者(人)	1,593	3,424	3,247
被接種者(人)	1,452	3,267	3,183
接種率(%)	91.1	95.4	98.0

○令和2年10月1日から定期予防接種として実施

4-16 高齢者のインフルエンザ

区 分		年 度			
		2	3	4	
65歳以上の者	接種対象者		83,000人	83,200人	83,500人
	被接種者	A契約	54,049	48,782	49,302
		B契約	1,750	1,562	1,527
		計	55,799	50,344	50,829
60歳以上65歳未満 の機能障害者	接種対象者		119人	104人	92人
	被接種者	A契約	58	48	19
		B契約	3	0	2
		計	61	48	21
接 種 率	65歳以上の者		67.2%	60.5%	60.9%
	60歳以上65歳未満の機能障害者		51.2%	46.2%	22.8%
	計		67.2%	60.5%	60.8%

※市立診療所での接種及び東日本大震災避難者を含む

4-17 高齢者の肺炎球菌感染症

区分 年度	対象者数 (人)	被接種者数 (人)	接種率 (%)	年齢別被接種者数(人)								
				60～ 64歳	65歳	70歳	75歳	80歳	85歳	90歳	95歳	100歳
2	11,001	2,976	27.0	1	1,554	494	233	262	207	141	65	19
3	11,089	2,704	24.4	0	1,434	337	272	234	191	143	79	14
4	11,524	2,347	20.4	0	1,144	319	328	195	174	119	53	15

※市立診療所での接種及び東日本大震災避難者を含む

※定期予防接種対象者

①65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳となる者

②60歳以上65歳未満で、心臓・腎臓・呼吸器などに機能障害を有する者

※過去に接種を受けたことがある場合は対象外

※令和4年度の65歳の接種者数には、長期療養により該当年度に未接種となった特例措置対象者を含む

4-18 風しんの追加的対策（風しんの抗体検査及び第5期の定期接種）

区分	対象者数	抗体検査実施数	予防接種実施数
2	28,000人	6,246人	1,488人
3	21,000人	2,213人	539人
4	19,400人	792人	200人

※予防接種は、原則、乾燥弱毒生麻疹風しん混合（MR）ワクチンで行う

※予防接種は、風しんの抗体検査を受けた結果、十分な量の風しんの抗体があることが判明した者を除いて実施

4-19 風しん予防接種費用助成事業

区分 年度	助 成 人 数		
	風しん単独	麻しん風しん混合	計
2	46 人	99 人	145 人
3	44 人	84 人	128 人
4	22 人	82 人	104 人

○先天性風しん症候群の発生を防ぐための緊急対策として平成25年度から実施

○対象者：接種日において長岡市内に住所を有し、風しんの抗体検査の結果、抗体価が低いまたは陰性と判定された①～③のいずれかに該当する者

①妊娠を希望する女性

②妊娠を希望する女性の夫等の同居者

③風しんの抗体価が低いまたは陰性と判定された妊婦の夫等の同居者

5 結核予防

5-1 BCG接種

区 分 \ 年 度		乳 児								
		2			3			4		
		合計	5か月未満	5か月以上1歳未満※	合計	5か月未満	5か月以上1歳未満※	合計	5か月未満	5か月以上1歳未満※
B C G 接 種	A 対象者数(人)	1,618	486	1,132	1,667	502	1,165	1,668	495	1,173
	B 被接種者数(人)	1,647	34	1,613	1,586	18	1,568	1,559	6	1,553
	接種率 (B/A×100)%	101.8	7.0	142.5	95.1	3.6	134.6	93.5	1.2	132.4

※平成25年4月1日から対象者が生後1歳未満（標準的接種年齢は生後5か月から8か月未満）となった。

5-2 胸部エックス線検査

区 分 \ 年 度		2	3	4
間 接 撮 影	対象者数(人)	83,148	83,438	83,428
	受診者数(人)	11,295	14,760	16,051
	受診率(%)	13.6	17.7	19.2
	要精検者の内D1(活動性肺結核)判定者数	0	2	0
精密検査 結果	結核患者 ※	0	2	0
	要経過観察者数	0	0	0

○感染症予防法に基づき、対象者は65歳以上とする。

○65歳未満及び精検受診者等は、6-12肺がん検診実施状況の欄を参照。

※陳旧性結核は含まない。

5-3 学校結核検診実施状況

年度	区分	問診調査 実施数	結核対策 委員会 検討者数	要精密検査 対象者数	精密検査 受診者数 (胸部X線)	精密検査 受診者数 (ツ反検査)	精密検査受診者数 (胸部X線 及びツ反検査)
小学校	2	13,031	20	16	16		
	3	12,660	9	5	5		
	4	12,444	16	12	12		
中学校	2	6,745	2	1	1		
	3	6,854	2	2	2		
	4	6,637	4	3	3		

○精密検査結果

年度	区分	異常なし	要経過観察	要化学予防	要医療
小学校	2	16	0	0	0
	3	5	0	0	0
	4	12	0	0	0
中学校	2	1	0	0	0
	3	2	0	0	0
	4	3	0	0	0

※平成25年度より、
年度途中の結核高
蔓延国からの転入
者を含む。

6 成人保健（特定健診・各種検診等）

6-1 長岡市の成人保健対策について …生涯を通じた健康づくり…

<p>健康診査</p>	<p>高確法外特定健康診査(19歳から39歳まで) 特定健康診査(40歳から74歳まで) 後期高齢者健康診査(75歳以上 65歳から74歳で後期高齢者医療制度加入者含む) 健康増進法による健康診査(生活保護等) 総合健康診査(半日ミニドック)</p> <p>肺がん検診(40歳から)、結核・肺がん検診(65歳から) 胃がん検診(40歳から) 大腸がん検診(40歳から) 子宮頸がん検診(20歳から) 乳がん検診(40歳から) 前立腺がん検診(40歳から)</p> <p>肝炎ウイルス検診(40歳から74歳で受診歴がない人) 歯周病検診(30歳・40歳・50歳・60歳・70歳) 後期高齢者歯科健診(75歳・80歳) 胃がんリスク検診(20・25・30・35・40・45・50・55・60・65歳で受診歴がない人)</p>
<p>保健指導</p>	<p>特定保健指導(40歳から74歳まで) 生活習慣病予防指導事業(「生活改善プログラム」) CKD・糖尿病性腎症等栄養指導事業 訪問指導(生活習慣病対策・健康増進)</p>
<p>健康づくり ・健康相談 ・健康教育等</p>	<p>健康相談(電話相談、窓口相談、あなたの健康相談会、こころの健康相談) ながおかヘルシープラン21の推進 (ながおかヘルシープラン21の進捗管理、青壮年期の健康づくり、ウォーキングマップの活用等) 地域における活動の推進 (健康づくり会議・健康づくり関係者研修会・組織の育成・健康情報の提供・地区における各種健康教育の実施) 乳がん検診時における自己触診指導 多世代健康まちづくり事業 長岡市食育推進計画進捗管理 長岡市歯科保健計画進捗管理 すこやか・ともしびまつり 受動喫煙防止対策(健康増進法) 食生活改善推進委員の養成・育成 食生活改善推進委員の活動 (保健事業に協力・多世代健康料理教室・地区での自主活動) 自殺予防対策(自殺対策・こころの健康づくり) 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業 一般介護予防事業</p>

6-2 令和4年度 保健事業実績

(1) 特定健康診査・後期高齢者健康診査

区 分		対象者数 (A)	実施方法別受診者数			受診率 (B/A×100)
			集団健診	個別健診 〔健診結果の 受領を含む〕	計 (B)	
		人	人	人	人	%
国保	40～74歳	44,392	10,674	5,538	16,212	36.5
後期高齢	65～74歳 75歳以上	41,803	4,182	8,386	12,568	30.1
一般	19～39歳(生保含む)	15,272	1,402	—	1,402	9.2
	生保(40歳以上)	1,004	63	52	115	11.5
	小計	16,276	1,465	52	1,517	9.3
合 計		102,471	16,321	13,976	30,297	29.6

(2) がん検診

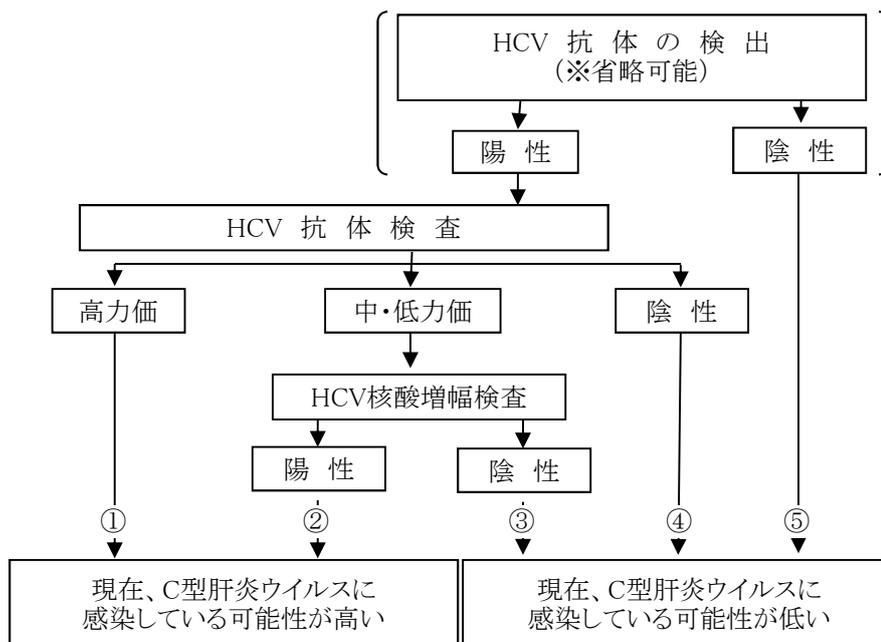
区 分		対象者数 (A)	実施方法別受診者数			受診率 (B/A×100)
			集団検診	個別検診	計 (B)	
		人	人	人	人	%
胃がん検診		170,374	8,680	—	8,680	5.1
大腸がん検診		170,374	14,383	5,745	20,128	11.8
子宮頸がん検診		113,279	4,022	1,053	5,075	4.5
乳がん検診		89,665	4,661	1,184	5,845	6.5
肺がん検診	胸部エックス線検査	170,374	20,269	—	20,269	11.9
	喀痰細胞診	2,878	397	—	397	13.8
前立腺がん検診		80,709	3,519	1,885	5,404	6.7

6-3 肝炎ウイルス検診の結果

区分	受診者数	C型肝炎ウイルス検査※					B型肝炎ウイルス検査	
		①	②	③	④	⑤	陽性	陰性
2	504	0	0	0	408	96	2	502
3	854	0	0	2	754	98	2	852
4	1,043	0	0	0	919	124	4	1,039
男	40歳	41	0	0	40	1	0	41
女	40歳	75	0	0	71	4	0	75
小計		116	0	0	111	5	0	116
男	41-44歳	3	0	0	3	0	0	3
	45-49歳	23	0	0	19	4	0	23
	50-54歳	24	0	0	23	1	0	24
	55-59歳	22	0	0	19	3	0	22
	60-64歳	41	0	0	35	6	0	41
	65-69歳	206	0	0	177	29	1	205
	70-74歳	174	0	0	143	31	1	173
小計		493	0	0	419	74	2	491
女	41-44歳	7	0	0	7	0	0	7
	45-49歳	35	0	0	33	2	0	35
	50-54歳	31	0	0	27	4	0	31
	55-59歳	32	0	0	29	3	0	32
	60-64歳	80	0	0	73	7	1	79
	65-69歳	141	0	0	126	15	0	141
	70-74歳	108	0	0	94	14	1	107
小計		434	0	0	389	45	2	432

・受診者数 1,043人 (内訳) 集団検診 831人 個別検診 212人

※【C型肝炎ウイルス検査のフローチャート】



6-4 特定健康診査・後期高齢者健康診査実施状況（39歳以下・【一般】）

区分 年度	対象者数 A	受診者数 B	受診率 B/A×100 (%)	受診者再掲		肥満		やせ	判定区分（保健指導及び受診勧奨）									
				集団健診	個別健診（施設実施）	腹囲 男：85cm以上 女：90cm以上	BMI 25.0以上	BMI 18.5未満	正常高値血圧	高血圧	心電図	眼底	脂質代謝	肝機能	貧血	腎・尿路		
																実人数	尿潜血 尿蛋白	
2	17,096	1,063	6.2	999	64	181 (17.0)	226 (21.3)	184 (17.3)	111 (10.4)	60 (5.6)	22 (2.1)	0 (0.0)	490 (46.1)	219 (20.6)	190 (17.9)	90 (8.5)	88 (8.3)	
3	16,673	1,489	8.9	1,433	56	242 (16.3)	298 (20.0)	280 (18.8)	105 (7.1)	96 (6.4)	42 (2.8)	3 (0.2)	744 (50.0)	266 (17.9)	289 (19.4)	108 (7.3)	104 (7.0)	
4	16,276	1,517	9.3	1,465	52	282 (18.6)	341 (22.5)	300 (19.8)	118 (7.8)	64 (4.2)	16 (1.1)	0 (0.0)	703 (46.3)	276 (18.2)	276 (18.2)	117 (7.7)	108 (7.1)	
男	39歳以下	6,824	427	6.3	427	0	150	138	56	59	25	8	0	264	172	6	18	16
女	39歳以下	8,448	975	11.5	975	0	83	163	235	30	23	5	0	367	71	245	69	69
	小計	15,272	1,402	9.2	1,402	0	233	301	291	89	48	13	0	631	243	251	87	85
男	40～44歳	17	1	5.9	1	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
	45～49歳	36	5	13.9	4	1	3	3	1	2	0	0	0	2	3	1	1	0
	50～54歳	45	4	8.9	3	1	2	2	0	1	1	0	0	2	1	0	2	1
	55～59歳	69	16	23.2	14	2	10	5	0	1	3	2	0	11	6	3	3	2
	60～64歳	82	6	7.3	4	2	2	1	3	0	0	0	0	5	1	1	3	3
	65～69歳	77	12	15.6	5	7	10	4	0	5	1	0	0	6	2	1	4	3
	70～74歳	95	7	7.4	2	5	5	1	1	3	1	0	0	3	2	2	2	1
	75～79歳	58	7	12.1	5	2	0	2	0	2	1	0	0	4	2	1	2	2
	80歳以上	50	3	6.0	0	3	0	2	0	0	1	0	0	3	1	0	0	0
	小計	529	61	11.5	38	23	33	20	5	14	8	3	0	37	18	9	17	12
女	40～44歳	26	5	19.2	3	2	2	4	0	1	1	0	0	4	2	1	0	0
	45～49歳	30	2	6.7	1	1	1	2	0	1	0	0	0	2	1	0	1	1
	50～54歳	43	5	11.6	5	0	2	2	0	0	0	0	0	5	2	0	1	1
	55～59歳	32	6	18.8	5	1	4	3	0	1	0	0	0	5	2	2	1	1
	60～64歳	38	4	10.5	3	1	1	1	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0
	65～69歳	52	5	9.6	2	3	0	1	1	2	1	0	0	2	2	1	2	2
	70～74歳	83	8	9.6	5	3	4	3	1	4	1	0	0	5	0	2	0	0
	75～79歳	62	10	16.1	1	9	2	3	0	3	1	0	0	7	5	3	3	3
	80歳以上	109	9	8.3	0	9	0	1	2	3	4	0	0	3	1	5	5	3
	小計	475	54	11.4	25	29	16	20	4	15	8	0	0	35	15	16	13	11

※（ ）内の数値は受診者数に対する割合（%）

【対象者数】

39歳以下：年度当初の個人記録票発送者数（生活保護受給者を含む）

40歳以上：40歳以上の生活保護受給者数

【受診者数】

令和5年3月末までに特定健診等データ管理システムに登録された受診者の数

医療保険未加入者)

(単位：人)

を掲載)					総合判定				メタボ判定				服薬 (血圧)	服薬 (血糖)	服薬 (脂質)	喫煙
系	糖代謝				異常なし	保健指導	受診勧奨	合計	基準該当	予備群該当	非該当・判定不能	合計				
クレアチニン	実人数	尿糖	血糖	ヘモグロビンA1c												
3 (0.3)	370 (34.8)	11 (1.0)	55 (5.2)	351 (33.0)	289 (27.2)	377 (35.5)	397 (37.3)	1,063 (100)	54 (5.1)	79 (7.4)	930 (87.5)	1,063 (100)	38 (3.6)	14 (1.3)	31 (2.9)	130 (12.2)
8 (0.5)	443 (29.8)	20 (1.3)	60 (4.0)	426 (28.6)	403 (27.1)	519 (34.9)	567 (38.1)	1,489 (100)	81 (5.4)	101 (6.8)	1,307 (87.8)	1,489 (100)	62 (4.2)	19 (1.3)	44 (3.0)	165 (11.1)
12 (0.8)	490 (32.3)	16 (1.1)	61 (4.0)	473 (31.2)	463 (30.5)	545 (35.9)	509 (33.6)	1,517 (100)	74 (4.9)	116 (7.6)	1,327 (87.5)	1,517 (100)	59 (3.9)	18 (1.2)	43 (2.8)	159 (10.5)
2	126	3	15	120	94	170	163	427	35	73	319	427	14	2	8	67
0	294	3	23	284	363	335	277	975	15	23	937	975	7	1	7	69
2	420	6	38	404	457	505	440	1,402	50	96	1,256	1,402	21	3	15	136
0	1	0	0	1	0	0	1	1	0	1	0	1	0	0	1	0
1	3	0	0	3	1	3	1	5	3	0	2	5	2	0	3	2
1	4	2	3	4	0	0	4	4	2	0	2	4	1	2	3	1
1	11	2	5	11	1	6	9	16	6	3	7	16	8	6	3	6
1	1	1	1	1	1	3	2	6	1	0	5	6	2	1	0	1
2	7	1	1	7	0	6	6	12	6	3	3	12	7	2	5	3
1	3	0	1	3	0	1	6	7	1	2	4	7	5	1	1	3
0	6	0	2	6	0	4	3	7	0	0	7	7	0	0	0	0
0	2	1	1	2	0	0	3	3	0	1	2	3	0	0	0	0
7	38	7	14	38	3	23	35	61	19	10	32	61	25	12	16	16
0	1	0	0	1	1	1	3	5	0	2	3	5	0	0	0	1
0	2	0	0	2	0	0	2	2	1	0	1	2	1	0	0	0
0	4	1	2	4	0	0	5	5	1	1	3	5	1	1	1	2
0	3	0	0	3	0	4	2	6	1	3	2	6	2	0	4	1
0	2	0	0	2	1	1	2	4	0	1	3	4	1	0	0	0
0	1	0	0	1	1	2	2	5	0	0	5	5	1	0	4	2
0	6	0	1	6	0	3	5	8	1	3	4	8	5	1	1	1
0	6	1	4	5	0	5	5	10	1	0	9	10	2	1	2	0
3	7	1	2	7	0	1	8	9	0	0	9	9	0	0	0	0
3	32	3	9	31	3	17	34	54	5	10	39	54	13	3	12	7

6-5 特定健康診査実施状況（長岡市国保）

【市国保】

区分 年度	対象者数 A	受診者数 B	受診率 B/A×100 (%)	受診者再掲					肥満			判定区分（保健指導及び							
				集団健診	個別健診（施設実施）	健診結果の受領			腹囲 男：85cm以上 女：90cm以上	B M I 25.0以上	B M I 18.5未満	正常高値血圧	高血圧	心電図	眼底	脂質代謝	肝機能	貧血	
						人間ドック ※1	事業者健診 ※1	健康づくりのための情報提供事業 ※2											
R2 速報値	45,757	12,299	26.9	6,864	5,412	13	10		3,887 (31.6)	2,947 (24.0)	983 (8.0)	3,151 (25.6)	3,435 (27.9)	1,000 (8.1)	114 (0.9)	8,314 (67.6)	3,080 (25.0)	1,371 (11.1)	
R2 法定報告値	38,530	11,515	29.9																
R3 速報値	45,121	15,078	33.4	9,582	5,159	50	57	230	4,629 (30.7)	3,583 (23.8)	1,256 (8.3)	3,594 (23.8)	3,883 (25.8)	1,447 (9.6)	114 (0.8)	10,370 (68.8)	3,797 (25.2)	1,852 (12.3)	
R3 法定報告値	37,543	14,209	37.8																
R4 速報値	44,392	16,212	36.5	10,674	5,201	112	40	185	5,080 (31.3)	3,919 (24.2)	1,414 (8.7)	3,725 (23.0)	4,216 (26.0)	1,548 (9.5)	249 (1.5)	10,689 (65.9)	3,981 (24.6)	2,237 (13.8)	
男	40～44歳	1,192	171	14.3	128	40	0	2	1	64	59	11	19	29	7	0	120	72	4
	45～49歳	1,312	252	19.2	182	65	1	0	4	133	100	8	53	49	19	1	173	120	13
	50～54歳	1,383	251	18.1	192	56	0	0	3	116	74	13	33	64	21	0	178	106	24
	55～59歳	1,324	260	19.6	187	68	1	1	3	133	82	12	45	78	20	0	183	100	18
	60～64歳	2,004	540	26.9	385	143	7	1	4	260	177	21	110	157	46	6	373	210	33
	65～69歳	4,689	1,718	36.6	1,146	520	23	1	28	872	540	68	439	485	222	34	1,132	641	183
	70～74歳	9,676	3,820	39.5	2,446	1,287	32	8	47	1,845	1,061	164	986	1,157	504	95	2,398	1,268	610
	小計	21,580	7,012	32.5	4,666	2,179	64	13	90	3,423	2,093	297	1,685	2,019	839	136	4,557	2,517	885
女	40～44歳	949	190	20.0	142	44	0	0	4	23	38	31	20	13	5	0	95	30	55
	45～49歳	1,121	255	22.7	199	50	0	3	3	43	59	22	25	18	13	0	147	38	61
	50～54歳	1,212	278	22.9	204	66	0	3	5	39	62	34	36	44	19	1	184	59	56
	55～59歳	1,285	344	26.8	281	59	1	0	3	55	69	57	55	47	17	0	233	81	30
	60～64歳	2,526	964	38.2	681	266	6	3	8	160	192	141	207	172	57	7	667	183	92
	65～69歳	5,442	2,512	46.2	1,659	792	24	14	23	427	461	285	559	593	203	28	1,710	406	306
	70～74歳	10,277	4,657	45.3	2,842	1,745	17	4	49	910	945	547	1,138	1,310	395	77	3,096	667	752
	小計	22,812	9,200	40.3	6,008	3,022	48	27	95	1,657	1,826	1,117	2,040	2,197	709	113	6,132	1,464	1,352

※（ ）内の数値は受診者数に対する割合（%）

【速報値の対象者数】

特定健診等データ管理システムから出力した帳票「TKAB001 受診券発行者総括表（令和4年12月末現在）」の発行対象者累積数

【速報値の受診者数】

集団健診・個別健診：令和5年3月末までに特定健診等データ管理システムに登録された受診者の数
健診結果の受領：令和5年5月末までに健康管理システムに登録された受診者の数

※1 健診結果の受領事業（人間ドック・事業者健診）を令和2年度から開始した。

※2 健康づくりのための情報提供事業を令和3年度から開始した。

健康づくりのための情報提供事業

医療機関が保有する特定健診未受診者の特定健診に相当する診療情報（検査結果）について、提供を受けることで、特定健診を受診したとみなした人数

(単位：人)

受診勧奨を掲載)							総合判定				メタボ判定				服薬 (血圧)	服薬 (血糖)	服薬 (脂質)	喫煙
腎・尿路系			糖代謝				異常なし	保健指導	受診勧奨	合計	基準該当	予備群該当	非該当・判定不能	合計				
実人数	尿潜蛋白	クレアチニン	実人数	尿糖	血糖	ヘモグロビンA1c												
2,367 (19.2)	2,176 (17.7)	278 (2.3)	8,516 (69.2)	639 (5.2)	2,584 (21.0)	8,174 (66.5)	464 (3.8)	4,048 (32.9)	7,787 (63.3)	12,299 (100)	2,097 (17.1)	1,369 (11.1)	8,833 (71.8)	12,299 (100)	4,707 (38.3)	842 (6.8)	3,410 (27.7)	1,315 (10.7)
2,890 (19.2)	2,554 (16.9)	460 (3.1)	10,633 (70.5)	792 (5.3)	3,413 (22.6)	10,156 (67.4)	520 (3.4)	5,017 (33.3)	9,541 (63.3)	15,078 (100)	2,544 (16.9)	1,562 (10.3)	10,972 (72.8)	15,078 (100)	5,520 (36.6)	1,113 (7.4)	4,164 (27.6)	1,689 (11.2)
3,004 (18.5)	2,678 (16.5)	456 (2.8)	11,841 (73.0)	892 (5.5)	3,694 (22.8)	11,333 (69.9)	599 (3.7)	5,734 (35.4)	9,879 (60.9)	16,212 (100)	2,898 (17.9)	1,605 (9.9)	11,709 (72.2)	16,212 (100)	6,106 (37.7)	1,279 (7.9)	4,638 (28.6)	1,837 (11.3)
11	8	4	71	2	19	62	22	56	93	171	24	28	119	171	9	2	7	47
23	18	7	137	9	40	123	20	95	137	252	58	49	145	252	27	8	23	68
26	21	6	144	14	46	137	18	79	154	251	55	40	156	251	57	13	32	71
29	25	6	165	20	60	151	18	77	165	260	69	49	142	260	75	13	47	73
72	56	20	379	49	152	349	19	166	355	540	130	94	316	540	191	58	96	147
254	203	70	1,300	158	561	1,207	37	533	1,148	1,718	523	265	930	1,718	820	211	444	393
615	470	209	2,999	398	1,254	2,845	78	1,097	2,645	3,820	1,092	545	2,183	3,820	2,005	496	959	672
1,030	801	322	5,195	650	2,132	4,874	212	2,103	4,697	7,012	1,951	1,070	3,991	7,012	3,184	801	1,608	1,471
15	15	0	54	2	13	49	49	64	77	190	7	13	170	190	5	3	6	24
28	25	4	91	1	16	84	45	108	102	255	12	16	227	255	16	4	10	29
40	37	3	143	3	31	134	26	102	150	278	14	17	247	278	31	5	24	30
51	47	5	229	5	38	226	24	143	177	344	24	19	301	344	58	10	51	21
162	156	9	668	16	146	647	45	419	500	964	75	57	832	964	216	36	250	60
572	541	40	1,850	71	461	1,796	82	1,036	1,394	2,512	256	128	2,128	2,512	743	129	838	96
1,106	1,056	73	3,611	144	857	3,523	116	1,759	2,782	4,657	559	285	3,813	4,657	1,853	291	1,851	106
1,974	1,877	134	6,646	242	1,562	6,459	387	3,631	5,182	9,200	947	535	7,718	9,200	2,922	478	3,030	366

【法定報告値の対象者・受診者数】

年度中に40～74歳となる者で、年度途中での加入・脱退等の異動がなく、かつ除外規定に該当（産婦、長期入院している方等）しない者の数

(出典：特定健康診査・特定保健指導の円滑な実施に向けた手引き（厚労省保険局医療介護連携政策課・医療費適正化対策推進室）)

6-6 後期高齢者健康診査実施状況

【後期高齢】

区分 年度	対象者数 A	受診者数 B	受診率 B/A ×100 (%)	受診者再掲		肥満 B M I 25.0 以上	やせ B M I 18.5 未満	判定区分（保健指導及び				
				集団健診	個別健診 (施設実施)			正常 高値 血圧	高血 圧	心電 図	脂質代 謝	肝機 能
2	41,905	11,235	26.8	2,454	8,781	2,735 (24.3)	830 (7.4)	3,268 (29.1)	3,684 (32.8)	-	6,748 (60.1)	2,148 (19.1)
3	41,428	11,515	27.8	3,609	7,906	2,715 (23.6)	949 (8.2)	3,238 (28.1)	3,702 (32.1)	-	7,014 (60.9)	2,225 (19.3)
4	41,803	12,568	30.1	4,182	8,386	2,919 (23.2)	1,092 (8.7)	3,339 (26.6)	4,035 (32.1)	-	7,395 (58.8)	2,408 (19.2)
男	65～69歳	51	9	17.6	7	2	3	0	1	2	5	3
	70～74歳	132	23	17.4	12	11	6	1	7	5	16	8
	75～79歳	5,079	2,066	40.7	1,146	920	541	102	515	653	1,242	589
	80歳以上	11,452	3,214	28.1	1,047	2,167	739	215	868	977	1,735	808
	小計	16,714	5,312	31.8	2,212	3,100	1,289	318	1,391	1,637	2,998	1,408
女	65～69歳	24	11	45.8	7	4	2	1	4	1	6	1
	70～74歳	71	16	22.5	8	8	4	2	4	5	8	3
	75～79歳	6,014	2,713	45.1	1,107	1,606	587	271	698	836	1,684	372
	80歳以上	18,980	4,516	23.8	848	3,668	1,037	500	1,242	1,556	2,699	624
	小計	25,089	7,256	28.9	1,970	5,286	1,630	774	1,948	2,398	4,397	1,000

※()内の数値は受診者数に対する割合(%)

【対象者数】

年度当初の個人記録票発送者数

※ 65～74歳：一定の障害のある方（身体障害者手帳1～3級、4級のうち音声機能または言語機能の障害がある方等）のうち、障害認定を受けた方。

※ 75～79歳には、年度年齢75歳の当初発送者数を含まない。

※ 平成28年度から対象者に要介護4・5を含む。

【受診者数】

令和5年3月末までに特定健診等データ管理システムに登録された受診者の数
平成23年度から心電図が検査項目外となった。

【服薬（血圧・血糖・脂質）、喫煙】

令和2年度から「後期高齢者の質問票」の変更に伴い検査項目外となった。

(単位：人)

受診勧奨を掲載)								総合判定				服薬 (血圧)	服薬 (血糖)	服薬 (脂質)	喫煙
貧血	腎・尿路系			糖代謝				異常なし	保健指導	受診勧奨	合計				
	実人数	尿尿 潜蛋白	クレアチニン	実人数	尿糖	血糖	ヘモグロビン A1c								
3,719 (33.1)	3,330 (29.6)	2,711 (24.1)	974 (8.7)	7,442 (66.2)	942 (8.4)	2,298 (20.5)	7,044 (62.7)	203 (1.8)	2,873 (25.6)	8,159 (72.6)	11,235 (100)	-	-	-	-
3,900 (33.9)	3,506 (30.4)	2,901 (25.2)	953 (8.3)	8,242 (71.6)	958 (8.3)	2,431 (21.1)	7,901 (68.6)	167 (1.4)	2,990 (26.0)	8,358 (72.6)	11,515 (100)	-	-	-	-
4,233 (33.7)	3,743 (29.8)	3,073 (24.5)	1,052 (8.4)	9,104 (72.4)	994 (7.9)	2,309 (18.4)	8,782 (69.9)	193 (1.5)	3,473 (27.6)	8,902 (70.8)	12,568 (100)	-	-	-	-
2	3	3	0	7	2	3	7	0	3	6	9				
5	6	5	1	16	1	1	16	1	9	13	23				
510	443	321	180	1,582	221	475	1,519	32	594	1,440	2,066				
1,377	947	683	408	2,320	416	732	2,200	48	701	2,465	3,214				
1,894	1,399	1,012	589	3,925	640	1,211	3,742	81	1,307	3,924	5,312				
2	2	2	0	7	1	2	7	1	4	6	11				
4	8	8	1	11	1	2	10	0	5	11	16				
593	751	701	79	2,031	108	387	1,998	49	959	1,705	2,713				
1,740	1,583	1,350	383	3,130	244	707	3,025	62	1,198	3,256	4,516				
2,339	2,344	2,061	463	5,179	354	1,098	5,040	112	2,166	4,978	7,256				

6-7 特定保健指導実施状況

(単位：人)

年度	区分	対象者数	初回面接利用者数			利用率 (%)	終了者数	終了率 (%)	
			直営	委託	計				
2	速報値	動機付け支援	937	254	24	278	29.7	—	
		積極的支援	202	46	2	48	23.8	—	
		合計	1,139	300	26	326	28.6	—	
	法定報告値	動機付け支援	903			272	30.1	247	27.4
		積極的支援	193			41	21.2	36	18.7
		合計	1,096			313	28.6	283	25.8
3	速報値	動機付け支援	1,172	320	12	332	28.3	—	
		積極的支援	345	58	3	61	17.7	—	
		合計	1,517	378	15	393	25.9	—	
	法定報告値	動機付け支援	1,185			311	26.2	268	22.6
		積極的支援	328			61	18.6	26	7.9
		合計	1,513			372	24.6	294	19.4
4	速報値	動機付け支援	1,237	497	20	517	41.8	—	
		積極的支援	317	88	4	92	29.0	—	
		合計	1,554	585	24	609	39.2	—	

初回面接利用者数：対象者のうち、当該年度中に初回面接を実施した者

利用率：対象者のうち、初回面接利用者の割合

終了者数：当該年度中に実績評価を行なった者のうち、当該年度を通じて
長岡市国民健康保険に加入している者

終了率：対象者数のうち、終了者の割合

6-8 胃がん検診実施状況

(単位：人)

区分 年度	対象者数 A	受診者数 B	受診率 B/A×100(%)	要精検者数 C	要精検率 C/B×100(%)	精検受診者数 D	精検受診率 D/C×100(%)	精検結果													
								異常なし	胃がん				胃がんの疑い	胃ポリープ	胃潰瘍	胃潰瘍癒痕	十二指腸潰瘍	十二指腸潰瘍癒痕	その他	不明	
									計	進行がん	早期がん	深達度不明									
2	171,095	6,140	3.6	196	3.2	180	91.8	50	7	3	4	0	2	35	4	22	0	12	62	0	
3	170,905	8,140	4.8	233	2.9	213	91.4	41	16	4	11	1	2	48	6	25	4	9	90	0	
4	170,374	8,680	5.1	250	2.9	235	94.0	55	13	4	9	0	3	39	7	30	2	14	99	0	
初診		1,829		62	3.4	59	95.2	11	2	1	1	0	2	11	4	11	1	4	19	0	
再診		6,851		188	2.7	176	93.6	44	11	3	8	0	1	28	3	19	1	10	80	0	
男	40～44歳	8,679	51	0.6	1	2.0	1	100.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
	45～49歳	9,996	78	0.8	0	0.0	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	50～54歳	9,223	93	1.0	4	4.3	4	100.0	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2	0	
	55～59歳	8,070	107	1.3	3	2.8	3	100.0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2	0	
	60～64歳	8,231	228	2.8	7	3.1	6	85.7	0	0	0	0	0	1	2	1	0	0	3	0	
	65～69歳	8,866	651	7.3	23	3.5	21	91.3	5	2	2	0	0	0	3	0	3	0	1	10	0
	70～74歳	10,811	1,253	11.6	56	4.5	54	96.4	14	0	0	0	0	2	6	3	10	0	3	22	0
	75～79歳	6,380	760	11.9	33	4.3	30	90.9	7	3	2	1	0	0	4	1	6	0	3	9	0
	80歳以上	10,453	527	5.0	27	5.1	24	88.9	5	5	0	5	0	0	3	1	2	0	2	8	0
	小計	80,709	3,748	4.6	154	4.1	143	92.9	32	10	4	6	0	2	17	7	26	0	9	57	0
女	40～44歳	8,164	125	1.5	0	0.0	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	45～49歳	9,476	226	2.4	3	1.3	3	100.0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0
	50～54歳	8,905	273	3.1	2	0.7	2	100.0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	
	55～59歳	7,896	323	4.1	3	0.9	2	66.7	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	
	60～64歳	8,306	590	7.1	8	1.4	8	100.0	2	0	0	0	0	1	1	0	1	0	1	4	0
	65～69歳	9,382	1,054	11.2	22	2.1	20	90.9	3	1	0	1	0	0	1	0	0	0	1	16	0
	70～74歳	11,549	1,386	12.0	33	2.4	32	97.0	10	2	0	2	0	0	5	0	2	1	0	14	0
	75～79歳	7,717	613	7.9	10	1.6	10	100.0	4	0	0	0	0	0	4	0	1	1	0	0	0
	80歳以上	18,270	342	1.9	15	4.4	15	100.0	1	0	0	0	0	0	8	0	0	0	2	6	0
	小計	89,665	4,932	5.5	96	1.9	92	95.8	23	3	0	3	0	1	22	0	4	2	5	42	0

※精検結果は複数該当あり

6-9 大腸がん検診実施状況

(単位:人)

区分 年度	対象者数 A	受診者数 B	受診率 B/A×100(%)	受診者再掲		要精検者数 C	要精検率 C/B×100(%)	精検受診者数 D	精検受診率 D/C×100(%)	精検結果											
				集団検診	個別検診					異常なし	大腸がん				大腸がんの疑い	大腸腺腫	その他のポリープ	大腸憩室	潰瘍性大腸炎	その他の	不明
											計	進行がん	早期がん	深達度不明							
2	171,095	15,303	8.9	9,748	5,555	1,072	7.0	855	79.8	256	69	23	43	3	4	435	40	71	1	47	0
3	170,905	18,811	11.0	13,282	5,529	1,145	6.1	963	84.1	257	91	26	62	3	5	449	62	105	4	79	0
4	170,374	20,128	11.8	14,383	5,745	1,112	5.5	882	79.3	196	83	26	54	3	6	474	49	90	0	73	0
初診		3,807		2,540	1,267	306	8.0	225	73.5	34	41	14	25	2	3	130	15	17	0	16	0
再診		16,321		11,843	4,478	806	4.9	657	81.5	162	42	12	29	1	3	344	34	73	0	57	0
男	40～44歳	8,679	96	1.1	70	26	2	2.1	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	45～49歳	9,996	162	1.6	127	35	4	2.5	2	50.0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
	50～54歳	9,223	168	1.8	138	30	11	6.5	9	81.8	3	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0
	55～59歳	8,070	193	2.4	157	36	7	3.6	6	85.7	3	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0
	60～64歳	8,231	403	4.9	336	67	28	6.9	22	78.6	3	3	1	2	0	12	2	4	0	3	0
	65～69歳	8,866	1,193	13.5	921	272	63	5.3	47	74.6	11	3	1	2	0	26	4	4	0	4	0
	70～74歳	10,811	2,426	22.4	1,811	615	173	7.1	142	82.1	16	15	2	12	1	102	7	14	0	9	0
	75～79歳	6,380	1,738	27.2	1,215	523	135	7.8	113	83.7	18	11	3	8	0	66	9	12	0	7	0
	80歳以上	10,453	1,596	15.3	872	724	153	9.6	114	74.5	12	13	5	7	1	74	4	9	0	12	0
	小計	80,709	7,975	9.9	5,647	2,328	576	7.2	455	79.0	67	45	12	31	2	0	290	26	43	0	35
女	40～44歳	8,164	280	3.4	229	51	11	3.9	9	81.8	5	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0
	45～49歳	9,476	456	4.8	377	79	13	2.9	8	61.5	3	0	0	0	0	1	2	1	0	2	0
	50～54歳	8,905	545	6.1	472	73	12	2.2	9	75.0	5	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0
	55～59歳	7,896	630	8.0	550	80	19	3.0	16	84.2	10	1	1	0	0	4	0	1	0	0	0
	60～64歳	8,306	1,151	13.9	973	178	34	3.0	27	79.4	6	1	0	1	0	13	5	2	0	2	0
	65～69歳	9,382	2,204	23.5	1,790	414	84	3.8	75	89.3	30	2	1	1	0	31	5	7	0	7	0
	70～74歳	11,549	3,229	28.0	2,443	786	127	3.9	108	85.0	32	9	4	4	1	45	3	11	0	17	0
	75～79歳	7,717	2,017	26.1	1,226	791	103	5.1	85	82.5	21	10	1	9	0	41	3	12	0	4	0
	80歳以上	18,270	1,641	9.0	676	965	133	8.1	90	67.7	17	14	7	7	0	46	3	12	0	5	0
	小計	89,665	12,153	13.6	8,736	3,417	536	4.4	427	79.7	129	38	14	23	1	6	184	23	47	0	38

※精検結果は複数該当あり

6-10 子宮頸がん検診実施状況

(単位：人)

区分 年度	対象者数 A	受診者数 B	受診率 B/A × 100 (%)	2 年 受 診 率	受診者再掲		要 精 検 者 数 C	精 検 率 C/B × 100 (%)	精 検 受 診 者 数 D	受精 率 D/C × 100 (%)	精 検 結 果						精 検 結 果 不 明 の 者	
					集 団 検 診	個 別 検 診					異 常 な し	が ん	異 形 成	そ の 他	HPV検査結果			細 胞 診 実 施 数
															陰	陽		
2	115,085	3,712	3.2	7.9	2,793	919	32	0.9	29	90.6	16	0	11	2	8	1	2	0
3	114,278	6,183	5.4	8.7	4,943	1,240	73	1.2	59	80.8	13	1	30	15	8	9	6	0
4	113,279	5,075	4.5	9.9	4,022	1,053	66	1.3	57	86.4	17	1	27	13	20	6	3	0
初診		2,049			1,516	533	45	2.2	40	88.9	12	0	19	9	15	5	2	0
再診		3,026			2,506	520	21	0.7	17	81.0	5	1	8	4	5	1	1	0
20～24歳	5,570	121	2.2	4.9	38	83	4	3.3	2	50.0	1	0	0	1	1	0	0	0
25～29歳	5,231	84	1.6	2.8	62	22	2	2.4	2	100.0	0	0	2	0	0	1	0	0
30～34歳	5,854	158	2.7	5.4	125	33	6	3.8	6	100.0	1	0	4	1	2	0	1	0
35～39歳	6,959	194	2.8	6.1	159	35	11	5.7	10	90.9	2	0	5	3	5	2	0	0
40～44歳	8,164	348	4.3	9.0	219	129	7	2.0	7	100.0	1	0	5	1	1	1	0	0
45～49歳	9,476	365	3.9	8.7	231	134	9	2.5	6	66.7	3	0	3	0	2	0	0	0
50～54歳	8,905	359	4.0	9.5	249	110	10	2.8	10	100.0	3	1	2	5	6	0	1	0
55～59歳	7,896	398	5.0	11.7	288	110	5	1.3	4	80.0	2	0	2	0	1	0	0	0
60～64歳	8,306	575	6.9	15.8	455	120	4	0.7	4	100.0	2	0	1	1	2	1	0	0
65～69歳	9,382	832	8.9	19.8	717	115	1	0.1	1	100.0	0	0	1	0	0	0	0	0
70～74歳	11,549	1,002	8.7	19.6	911	91	3	0.3	2	66.7	2	0	0	0	0	0	1	0
75～79歳	7,717	461	6.0	12.6	414	47	3	0.7	2	66.7	0	0	2	0	0	1	0	0
80歳以上	18,270	178	1.0	2.0	154	24	1	0.6	1	100.0	0	0	0	1	0	0	0	0

※指導区分「判定不能」の者は、「要精検者」に含める。

※精検結果は複数該当あり

新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業（クーポン）実施状況

※対象者数及び受診者数は、子宮頸がん検診の再掲である。

対象者:20歳女性

区分 年度	対象者数 A	受診者数 B	受診率(%) B/A×100
2	1,234	85	6.9
3	1,232	124	10.1
4	1,200	90	7.5

6-11 乳がん検診実施状況

(単位:人)

区分 年度	対象者数 A	受診者数 B	受診率 B/A×100 (%)	2年受診率	受診者再掲		要精検者数 C	精検率 C/B×100 (%)	精検受診者数 D	精検受診率 D/C×100 (%)	精検結果								精検結果不明の者
					集団検診	個別検診					異常なし	乳がん疑い	線維腺腫	乳のう胞	良性石灰化像	その他			
2	90,262	4,333	4.8	11.8	3,222	1,111	236	5.4	222	94.1	80	18	1	47	23	47	22	8	0
3	90,065	7,122	7.9	12.7	5,751	1,371	481	6.8	433	90.0	164	34	0	76	18	86	64	26	0
4	89,665	5,845	6.5	14.4	4,661	1,184	406	6.9	343	84.5	132	21	3	56	15	84	44	17	0
40～44歳	8,164	734	9.0	18.4	355	379	101	13.8	75	74.3	22	0	1	16	3	28	17	2	0
45～49歳	9,476	500	5.3	11.2	345	155	41	8.2	30	73.2	10	1	0	7	1	13	1	2	0
50～54歳	8,905	449	5.0	11.5	318	131	45	10.0	38	84.4	13	2	0	5	1	10	6	2	0
55～59歳	7,896	449	5.7	13.2	342	107	35	7.8	29	82.9	10	2	0	5	1	7	4	1	0
60～64歳	8,306	650	7.8	18.6	547	103	42	6.5	40	95.2	14	0	1	5	3	9	5	3	0
65～69歳	9,382	998	10.6	24.0	865	133	56	5.6	49	87.5	23	5	1	5	0	9	8	2	0
70～74歳	11,549	1,222	10.6	24.0	1,129	93	52	4.3	50	96.2	26	7	0	7	6	2	1	4	0
75～79歳	7,717	605	7.8	16.4	550	55	27	4.5	25	92.6	11	3	0	6	0	4	2	0	0
80歳以上	18,270	238	1.3	2.7	210	28	7	2.9	7	100.0	3	1	0	0	0	2	0	1	0

※精検結果は複数該当あり

※要精検者は、問診のみで要精検となった者を含む

新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業（クーポン）実施状況

※対象者数及び受診者数は、乳がん検診の再掲である。

対象者:40歳女性

区分 年度	対象者数 A	受診者数 B	受診率(%) B/A×100
2	1,713	429	25.0
3	1,598	465	29.1
4	1,507	423	28.1

6-12 肺がん検診実施状況

<一般群・高危険群合計>

(単位：人)

区分 年度	胸部エックス線検査					喀痰細胞診					精 検 結 果						精 検 結 果 不 明 の 者	精 検 未 受 診 の 者	
	対 象 者 数 A	受 診 者 数 B	受 診 率 B/A × 100 (%)	要 精 検 者 数 C	要 精 検 率 C/B × 100 (%)	対 象 者 数 D	受 診 者 数 E	受 診 率 E/D × 100 (%)	要 精 検 者 数 F	要 精 検 率 F/E × 100 (%)	異 常 な し	肺 が ん 疑 い	肺 が ん 疑 い	悪 性 の 新 他 物 の	新 生 の 他 物 の	結 核			そ の 他
2	171,095	14,327	8.4	272	1.9	2,096	362	17.3	1	0.3	88	9	10	3	0	0	151	3	9
3	170,905	18,867	11.0	349	1.8	2,634	393	14.9	0	0.0	102	8	16	3	0	2	197	0	21
4	170,374	20,269	11.9	401	2.0	2,878	397	13.8	2	0.5	85	12	28	3	0	0	245	0	31
初診	-	5,137	-	157	3.1	783	98	12.5	0	0.0	33	6	9	2	0	0	94	0	15
再診	-	15,132	-	244	1.6	2,095	299	14.3	2	0.7	52	6	19	1	0	0	151	0	16
男	40～44歳	8,679	118	1.4	2	1.7	3	0	0.0	0	0.0	1	0	0	0	0	0	0	1
	45～49歳	9,996	176	1.8	2	1.1	5	1	20.0	0	0.0	0	0	0	0	0	1	0	1
	50～54歳	9,223	184	2.0	5	2.7	36	3	8.3	0	0.0	1	0	1	0	0	2	0	1
	55～59歳	8,070	201	2.5	3	1.5	45	4	8.9	0	0.0	0	0	0	0	0	1	0	2
	60～64歳	8,231	436	5.3	9	2.1	150	21	14.0	0	0.0	2	1	0	0	0	5	0	1
	65～69歳	8,866	1,267	14.3	19	1.5	482	53	11.0	0	0.0	6	1	0	0	0	10	0	2
	70～74歳	10,811	2,410	22.3	56	2.3	934	134	14.3	0	0.0	9	1	6	2	0	33	0	5
	75～79歳	6,380	1,724	27.0	41	2.4	644	102	15.8	1	1.0	5	4	8	0	0	26	0	1
	80歳以上	10,453	1,531	14.6	46	3.0	402	57	14.2	0	0.0	9	0	5	0	0	28	0	4
	小計	80,709	8,047	10.0	183	2.3	2,701	375	13.9	1	0.3	33	7	20	2	0	0	106	0
女	40～44歳	8,164	339	4.2	0	0.0	0	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0
	45～49歳	9,476	459	4.8	2	0.4	2	0	0.0	0	0.0	1	0	0	0	0	1	0	0
	50～54歳	8,905	528	5.9	5	0.9	10	2	20.0	0	0.0	2	0	0	0	0	3	0	0
	55～59歳	7,896	597	7.6	7	1.2	12	0	0.0	0	0.0	2	0	0	0	0	4	0	1
	60～64歳	8,306	1,180	14.2	21	1.8	18	3	16.7	0	0.0	6	1	0	0	0	13	0	1
	65～69歳	9,382	2,310	24.6	32	1.4	37	3	8.1	0	0.0	8	1	1	1	0	20	0	1
	70～74歳	11,549	3,391	29.4	63	1.9	60	12	20.0	1	8.3	15	1	1	0	0	44	0	2
	75～79歳	7,717	1,943	25.2	31	1.6	23	1	4.3	0	0.0	7	0	1	0	0	19	0	4
	80歳以上	18,270	1,475	8.1	57	3.9	15	1	6.7	0	0.0	11	2	5	0	0	35	0	4
	小計	89,665	12,222	13.6	218	1.8	177	22	12.4	1	4.5	52	5	8	1	0	0	139	0

※精検結果、精検結果不明の者、精検未受診の者は胸部エックス線検査及び喀痰細胞診の合計

6-13 前立腺がん検診実施状況

(集団検診・個別検診)

(単位：人)

区分 年度	対象者数 A	受診者数 B	受診者内訳		受診率 B/A×100 (%)	要精検者数 C	要精検率 C/B×100 (%)	精検受診者数 D	精検受診率 D/C×100 (%)	精異常なし	検					結				精検結果不明者	精検未受診者
			前立腺がん								前立腺がん疑い	前立腺肥大症	前立腺炎	その他							
			進行がん	局所進展がん											早期がん	病期不明	計				
																		3	0		
2	80,833	3,847	2,029	1,818	4.8	316	8.2	227	71.8	68	3	0	13	0	16	104			46	0	89
3	80,840	4,828	2,993	1,835	6.0	355	7.4	273	76.9	80	0	4	13	1	18	146			42	0	82
4	80,709	5,404	3,519	1,885	6.7	429	7.9	330	76.9	99	5	2	18	3	28	135	69	3	12	0	99
40～44歳	8,679	60	50	10	0.7	0	0.0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
45～49歳	9,996	99	83	16	1.0	3	3.0	2	66.7	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1
50～54歳	9,223	103	91	12	1.1	3	2.9	3	100.0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
55～59歳	8,070	121	101	20	1.5	6	5.0	4	66.7	1	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	2
60～64歳	8,231	299	252	47	3.6	41	13.7	34	82.9	14	1	0	1	0	2	14	4	1	1	0	7
65～69歳	8,866	746	566	180	8.4	68	9.1	56	82.4	13	0	0	4	0	4	25	15	1	1	0	12
70～74歳	10,811	1,685	1,197	488	15.6	151	9.0	116	76.8	38	1	1	6	1	9	43	28	0	3	0	35
75～79歳	6,380	1,121	710	411	17.6	107	9.5	80	74.8	23	1	1	4	1	7	31	16	0	6	0	27
80歳以上	10,453	1,170	469	701	11.2	50	4.3	35	70.0	8	2	0	3	1	6	16	6	1	1	0	15

※精検結果は複数該当あり

※令和4年度から精検結果内訳に前立腺肥大と前立腺炎が追加された。

6-15 健康相談実施状況

年度	区分	総合健康相談	参加者数			
			39歳以下	40-64歳	65歳以上	75歳以上(再掲)
2	実施回数	73				
	相談延人員	537	147	36	354	150
3	実施回数	73				
	相談延人員	528	157	33	338	161
4	実施回数	83				
	相談延人員	559	118	32	409	220

6-16 健康教育実施状況

年度	区分	一般	歯周疾患	骨粗しょう症	病態別	合計
		実施回数	207	4	39	124
2	参加延人員	3,860	67	672	3,553	8,152
	実施回数	158	5	42	173	378
3	参加延人員	2,393	65	732	6,304	9,494
	実施回数	277	9	49	22	357
4	参加延人員	7,661	114	1,803	233	9,811

地域保健・健康増進事業報告より

6-17 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業（ハイリスクアプローチ）

(単位：人)

年度	区分	健康状態不明高齢者訪問		健診異常値放置者 受診勧奨訪問		栄養相談事業	
		対象者数	訪問数	対象者数	訪問数	参加者数(実)	参加者数(延)
4		888	831	137	93	32	48

※新潟県後期高齢者医療広域連合から委託を受け令和4年度より事業実施。

※栄養相談事業は新潟県栄養士会へ委託により実施。

※ポピュレーションアプローチについては10-2で計上。

6-18 生活習慣病予防指導事業実施状況

(単位：回、人)

区分 年度	実施回数	参加者数	継続 参加者数 (再掲)	保険者別 (再掲)				年代別 (再掲)		
				市国保	社保	後期高齢	生保	39歳以下	40~64歳	65歳以上
2	26	58	32	32	17	9	0	3	16	39
3	51	85	33	45	16	23	1	4	21	60
4	29	27	14	17	10	0	0	1	10	16

※「生活改善プログラム」として、生活習慣病発症・重症化リスクの高い人を対象に、主治医からイエローカードを用いて指導会を勧めてもらい、指導を行ったもの。

※実施回数は、訪問及び来庁相談で実施したものを含む。

※令和4年度より後期高齢者については「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業」の「栄養相談事業」として実施。

6-19 CKD・糖尿病性腎症等栄養指導事業実施状況

(単位：回、人)

区分 年度	栄養相談会 (積極的支援)		糖尿病相談会 (動機付け支援)	
	参加者数 (実)	参加者数 (延)	参加者数 (実)	参加者数 (延)
2	43	93	41	81
3	51	151	53	54
4	43	131	64	69

※新潟県栄養士会への委託事業。糖尿病性腎症重症化予防プログラム対象者へ「栄養相談会」(積極的支援)、特定健診受診者のうち糖尿病型の者を対象に「糖尿病相談会」(動機付け支援)を実施。

※実施人数は訪問及び来庁相談で指導を実施した者を含む。

6-20 訪問指導実施状況(生活習慣病対策・健康増進)

(単位：人)

区分 年度	39歳以下	40~64歳	65歳以上		人数
			特定保健指導 (再掲)	特定保健指導 (再掲)	
2	18	499	117	2,217	2,734
3	20	365	114	1,251	1,636
4	9	341	95	1,340	1,690

※保健師等の訪問実績を掲載(在宅保健師等による訪問を含む。)

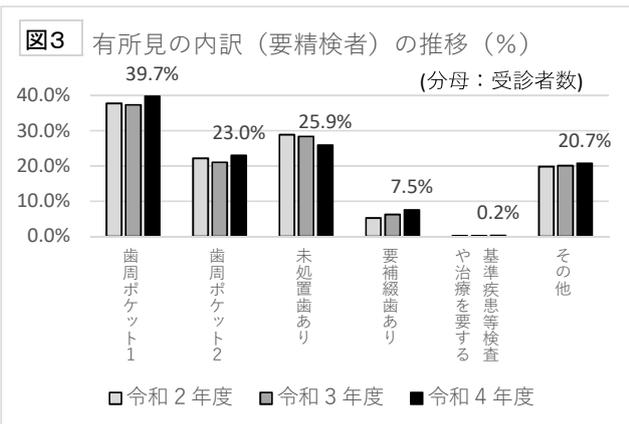
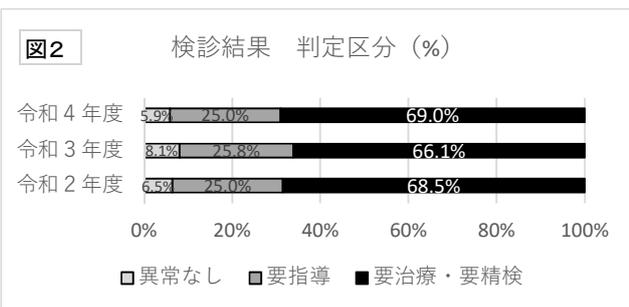
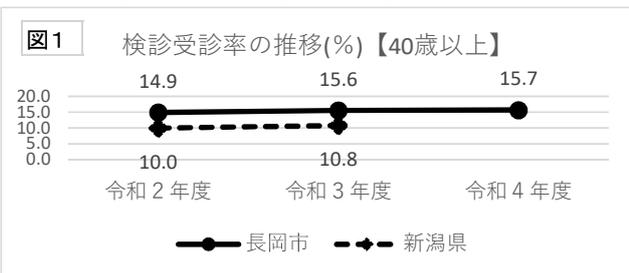
6-21 歯周病検診実施状況

(単位：人)

区分 年度	対象者数 A	受診者数 B	受診率 B/A×100%	判定区分			要要 精治 検療 率率 C/B×100%	要精検の内容(延べ数)						
				異常なし	要指導	要要精治 検療 C		CPI		未処置歯あり	要補綴歯あり	基礎疾患等検査を有する	その他の所見あり	
								歯周ポケット1	歯周ポケット2					
2	17,274	2,478	14.3	160	620	1,698	68.5	935	550	716	129	4	491	
3	16,737	2,496	14.9	202	644	1,650	66.1	931	525	708	154	4	500	
4	16,214	2,412	14.9	143	604	1,665	69.0	958	554	624	181	6	500	
男	30歳	1,177	77	6.5	0	23	54	70.1	39	9	25	1	0	14
	40歳	1,541	129	8.4	6	34	89	69.0	50	28	47	1	0	21
	50歳	2,015	180	8.9	12	33	135	75.0	73	53	52	8	1	39
	60歳	1,602	198	12.4	6	36	156	78.8	82	65	68	23	2	58
	70歳	1,905	270	14.2	13	42	215	79.6	88	104	83	57	1	68
	小計	8,240	854	10.4	37	168	649	76.0	332	259	275	90	4	200
女	30歳	1,061	146	13.8	11	65	70	47.9	54	8	31	1	0	23
	40歳	1,461	270	18.5	20	104	146	54.1	102	24	58	3	0	43
	50歳	1,894	376	19.9	24	96	256	68.1	168	62	99	16	1	66
	60歳	1,552	318	20.5	23	76	219	68.9	123	84	65	19	0	70
	70歳	2,006	448	22.3	28	95	325	72.5	179	117	96	52	1	98
	小計	7,974	1,558	19.5	106	436	1,016	65.2	626	295	349	91	2	300

※精検・治療結果は複数該当あり

※令和2年度から対象年齢に30歳を追加



1. 受診率

長岡市では、令和2年度から対象年齢を拡大し、健康増進事業の40・50・60・70歳に加えて市単独事業として30歳を追加した。

受診率は、男女別では、女性の受診者が圧倒的に多く、働き盛り世代の男性は、受診につなぐにくいことが考えられる。(図1)

年代別では、若い世代ほど低い傾向にあるが、40歳以上の受診率は15.7%(30歳以上14.9%)で、令和2年度以降徐々に上昇している。

今後も個人通知や啓蒙チラシ等を用いて、受診率向上に向けた努力を続けていく。

2. 検診結果について

図2に示した判定区分では、検診受診者のうち、「異常なし」の占める割合が低く1割に満たない。受診者の9割に何らかの所見があることがわかる。

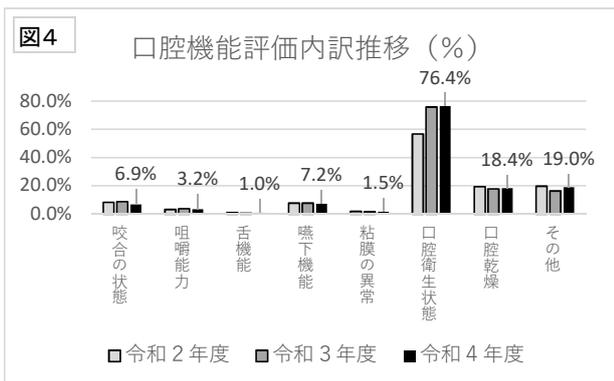
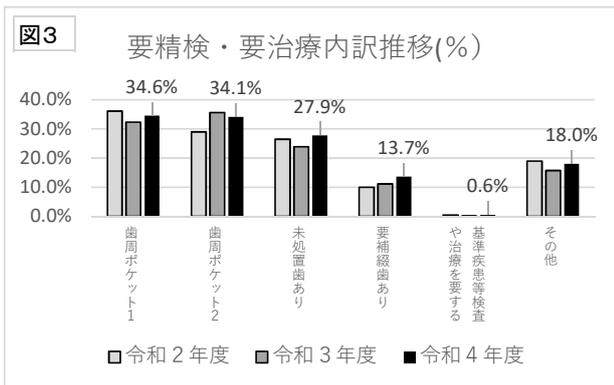
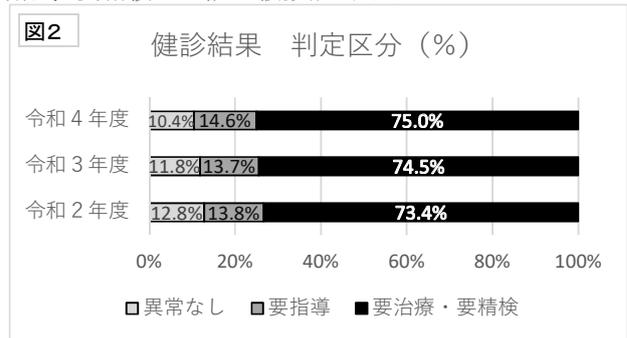
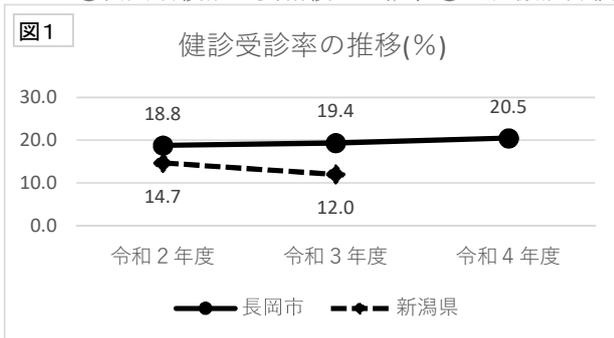
図3に示した有所見の内訳では、「歯周ポケット1」が一番多く、次いで「未処置歯あり」「歯周ポケット2」となっている。

歯周病を示す「歯周ポケット1・2」の割合は実62.6%(延62.7%)で、令和3年度の58.3%(実延とも)に比べて増加している。(図3)

6-22 後期高齢者歯科健診実施状況

区分 年度	対 象 者 数 A	受 診 者 数 B	受 診 率 B/A × 100 %	判定区分			要 精 治 率 C/B × 100 %	①歯周病検診						②口腔機能評価								
				異 常 な し	要 指 導	要 精 治 C		要精検の内訳						要指導+要精検の内訳								
								C P I		未 処 置 歯 あ り	要 補 綴 歯 あ り	基 準 疾 患 等 検 査 や 治 療 を 受 け て い る	そ の 他	咬 合 の 状 態	咀 嚼 能 力	舌 ・ 口 唇 機 能	嚥 下 機 能	粘 膜 の 異 常	口 腔 衛 生 状 態	口 腔 乾 燥	そ の 他	
								歯 周 ポ ケ ット 1	歯 周 ポ ケ ット 2													咬 合 の 状 態
2	5,651	1,062	18.8	136	147	779	73.4	383	308	281	107	6	202	88	32	10	81	18	603	204	208	
3	5,295	1,026	19.4	121	141	764	74.5	331	366	246	115	1	162	89	37	6	78	15	778	181	167	
4	6,065	1,242	20.5	129	181	932	75.0	430	424	346	170	7	224	86	40	12	90	19	949	228	236	
男	75歳	1,522	308	20.2	29	46	233	75.6	99	112	89	55	1	71	20	7	6	19	7	245	48	73
	80歳	1,226	238	19.4	22	22	194	81.5	83	97	75	38	1	48	21	10	1	12	2	182	43	51
	小計	2,748	546	19.9	51	68	427	78.2	182	209	164	93	2	119	41	17	7	31	9	427	91	124
女	75歳	1,707	377	22.1	46	61	270	71.6	133	119	99	40	1	60	20	12	2	30	9	279	70	63
	80歳	1,610	319	19.8	32	52	235	73.7	115	96	83	37	4	45	25	11	3	29	1	243	67	49
	小計	3,317	696	21.0	78	113	505	72.6	248	215	182	77	5	105	45	23	5	59	10	522	137	112

※①歯周病検診の要精検の内訳、②口腔機能評価の要指導+要精検の内訳は複数該当あり



1. 受診率

平成27年度から、75歳・80歳を対象に、歯周病検診（口腔内検査）及び口腔機能検査を実施している。

実施主体である新潟県後期高齢者医療広域連合の「令和4年度歯科健康診査推進計画」における長岡市の目標受診率20.9%に対し、実績は20.5%と目標値に達していないが、令和3年度比で1ポイント以上上昇した。（図1）

これは、長岡歯科医師会が作成したリーフレット「いつまでも歯（は）つらつと！」を集団健診時に後期高齢者健診受診者に配布したことが要因の一つと考えられる。

今後も引き続き、受診勧奨に努めていきたい。

2. 健診結果について

図2に示した判定区分では、「異常なし」の割合が1割強と少なく「要指導・要精検」が9割近くを占めている。

図3に示した要精検内訳では、「歯周ポケット1・2」が多く、次いで「未処置歯あり」となっている。

歯周病を示す「歯周ポケット1・2」と判定された割合は、実68.7%（延68.8%）であり、令和3年度の実67.4%（延67.9%）、令和2年度の実64.7%（延65.1%）に比べて増加している。

図4に示した口腔機能評価内訳では、「口腔衛生状態」の所見が多い。

7 献血状况

(1) 献血实施状况

区分		年度	2	3	4
全 血 献 血	200ml	申 込 数	326	527	465
		不 適 数	108	192	108
		採 血 数	218	335	357
	400ml	申 込 数	8,186	8,676	9,052
		不 適 数	780	1,100	861
		採 血 数	7,406	7,576	8,191
	計	申 込 数	8,512	9,203	9,517
		不 適 数	888	1,292	969
		採 血 数	7,624	7,911	8,548
成 分 献 血		申 込 数	7,798	8,230	7,642
		不 適 数	532	643	560
		採 血 数	7,266	7,587	7,082
合 計		申 込 数	16,310	17,433	17,159
		不 適 数	1,420	1,935	1,529
		採 血 数	14,890	15,498	15,630

(2) 年齢別献血者数

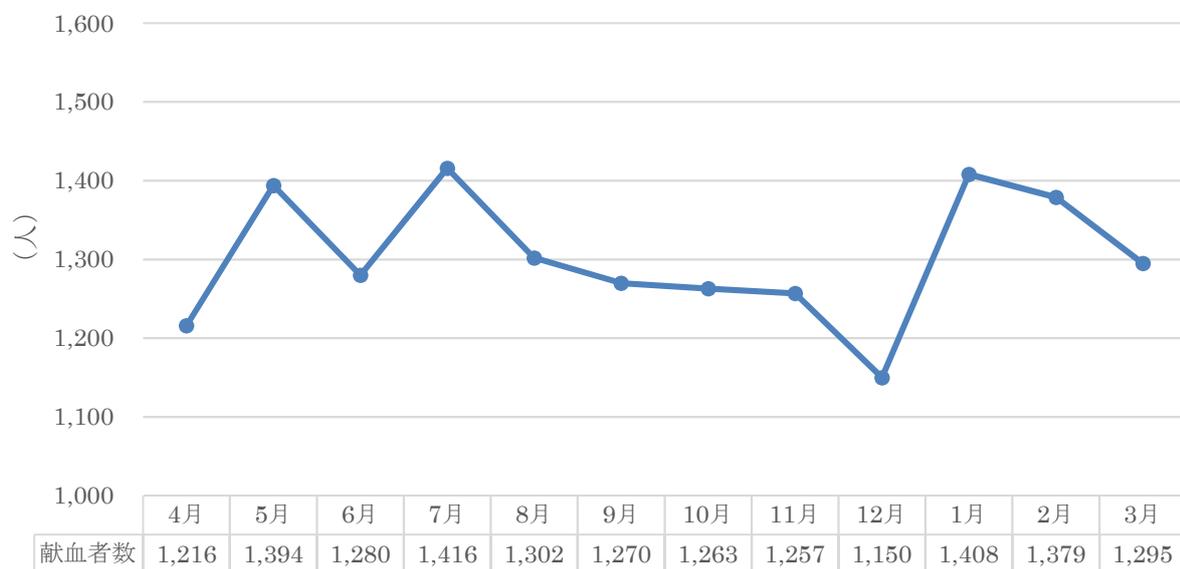
年度	2		3		4	
区分 年齢	献血者数 (人)	割合 (%)	献血者数 (人)	割合 (%)	献血者数 (人)	割合 (%)
16～19 歳	557	3.7	641	4.1	628	4.0
20～29 歳	2,267	15.2	2,294	14.8	2,347	15.0
30～39 歳	2,544	17.1	2,465	15.9	2,471	15.8
40～49 歳	4,117	27.6	4,104	26.5	3,885	24.9
50～59 歳	3,625	24.3	4,066	26.2	4,327	27.7
60～69 歳	1,780	12.0	1,928	12.4	1,972	12.6
計	14,890	100.0	15,498	100.0	15,630	100.0

(3) 月別・施設別献血者数

(単位：人)

年度	2			3			4		
施設 月	献血 バス	献血 ルーム	計	献血 バス	献血 ルーム	計	献血 バス	献血 ルーム	計
4月	75	1,065	1,140	76	1,045	1,121	107	1,109	1,216
5月	138	1,245	1,383	117	1,285	1,402	127	1,267	1,394
6月	119	1,060	1,179	144	1,074	1,218	123	1,157	1,280
7月	244	1,130	1,374	203	1,126	1,329	243	1,173	1,416
8月	131	1,232	1,363	107	1,246	1,353	111	1,191	1,302
9月	93	1,103	1,196	86	1,199	1,285	138	1,132	1,270
10月	56	1,058	1,114	50	1,105	1,155	63	1,200	1,263
11月	179	1,087	1,266	174	1,132	1,306	176	1,081	1,257
12月	99	1,102	1,201	120	1,192	1,312	112	1,038	1,150
1月	217	985	1,202	232	1,277	1,509	228	1,180	1,408
2月	105	1,043	1,148	71	1,062	1,133	83	1,296	1,379
3月	150	1,174	1,324	137	1,238	1,375	131	1,164	1,295
計	1,606	13,284	14,890	1,517	13,981	15,498	1,642	13,988	15,630

令和4年度 長岡市の月別献血者数



8 診療所事業

8-1 山古志・小国地域診療体制

(令和4年4月1日現在)

名 称	虫亀診療所	種苧原診療所	山古志診療所 山古志歯科診療所	小国診療所	小国歯科診療所
診療科目 及び 運営開始 年月日	内 科 S41. 7. 1	内 科 S48. 12. 1	内 科 〔 S59. 4. 1 〕 歯 科 〔 S59. 4. 1 〕	内 科 整形外科 外 科 (休止) H2. 7. 11 〔 歯 科 (休止) H2. 7. 11 〕	歯 科 H17. 6. 1
所 在 地	長岡市 山古志虫亀	長岡市 山古志種苧原	長岡市 山古志竹沢	長岡市 小国町檜沢	長岡市 小国町七日町
従 事 者 数	医師 1名 歯科医師 1名 看護師 3名 歯科助手 1名 事務員 2名 ※内科は、曜日を決めて巡回方式で診療を行う。 水・金 : 山古志診療所 火 : 虫亀診療所 木 : 種苧原診療所			医師 1名 診療放射線技師 1名 看護師 4名 事務員 5名	歯科医師 1名 歯科助手 2名
休 診 日	○毎週月曜日 (内科のみ) ・土曜日・日曜日 ○国民の祝日に関する法律に規定する休日 ○12月29日～1月3日			○毎週月曜日～火曜日・土曜日・日曜日 ○国民の祝日に関する法律に規定する休日 ○12月29日～1月3日	○毎週日曜日・木曜日 ○国民の祝日に関する法律に規定する休日 ○12月31日～1月3日
診 療 時 間	午前8時30分～午後5時			午前8時30分～午後5時	月・火・水・金 午前9時～午後6時30分 土 午前9時～午後6時

8-2 山古志・小国地域診療所の利用状況

●山古志診療所

区分 年度	開設 日数	利用 者数	1日平均 受診者数
2	96 ^日	1,131 ^人	11.8 ^人
3	79	1,185	15.0
4	60	1,169	19.5

●種芋原診療所

区分 年度	開設 日数	利用 者数	1日平均 受診者数
2	47 ^日	659 ^人	14.0 ^人
3	47	671	14.3
4	32	443	13.8

●虫亀診療所

区分 年度	開設 日数	利用 者数	1日平均 受診者数
2	46 ^日	837 ^人	18.2 ^人
3	46	722	15.7
4	34	563	16.6

※上記3診療所はいずれも内科

●山古志歯科診療所

区分 年度	開設 日数	利用 者数	1日平均 受診者数
2	232 ^日	1,294 ^人	5.6 ^人
3	224	1,178	5.3
4	221	1,193	5.4

●小国診療所

区分 年度	開設 日数	利用者数					1日平均 受診者数
		総数	内科	外科	整形外科	歯科	
2	142 ^日	5,464 ^人	5,197 ^人	— ^人	267 ^人	— ^人	38.5 ^人
3	143	5,257	5,032	—	225	—	36.8
4	145	5,010	4,816	—	194	—	34.6

※外科診療は平成27年度から休止
 歯科診療は令和2年1月から休止

●小国歯科診療所

区分 年度	開設 日数	利用 者数	1日平均 受診者数
2	259 ^日	6,857 ^人	26.5 ^人
3	259	6,666	25.7
4	258	6,545	25.4

9 急患診療対策

9-1 長岡市の休日及び平日夜間急患診療体制

(令和4年4月1日現在)

休 日						
名 称	長岡休日・夜間 急患診療所	長岡休日急患 歯科診療所	長岡市薬剤師会 会 営 薬 局	在宅当番医制	在宅当番医制 (中之島見附地区)	病院群輪番制 (二次診療)
開 設 者	長岡市医師会	長岡歯科医師会	長岡市薬剤師会	長岡市医師会	見附市南蒲 原郡医師会	三 病 院
診療科目 及び 運営開始 年月日	<ul style="list-style-type: none"> 内科(小児科) S49. 6. 2 外科 S56. 9. 6 	<p style="text-align: center;">歯 科</p> <p style="text-align: center;">S48. 11. 18</p>	<p style="text-align: center;">—</p> <p style="text-align: center;">S63. 4. 17</p>	<p style="text-align: center;">産婦人科</p> <p style="text-align: center;">S52. 4. 29</p>	<p style="text-align: center;">内 科</p> <p style="text-align: center;">外 科</p>	<ul style="list-style-type: none"> 内科 S52. 4. 29 小児科 S52. 4. 29 外科 S52. 4. 29 産婦人科 S55. 4. 1
診療場所	長岡休日・夜間 急患診療所	長岡休日急患 歯科診療所	長岡市薬剤師会 会 営 薬 局	産婦人科医院 (在宅当番)	当 番 医 院 (内科・外科)	長岡赤十字病院 長岡中央綜合病院 立川綜合病院
従事者数	医師 2名 看護師 3名 事務員 2名	歯科医師 1名 歯科衛生士 1名 事務員 1名	薬剤師 2名 事務員 2名	当 番 医 師	当 番 医 院 の 勤 務 者 当 番 医 師	当 番 病 院 の 勤 務 者
診 療 日	毎週日曜日 祝日(振替 休日を含む) 12月31日、 1月1.2.3日	毎週日曜日 祝日(振替 休日を含む) 12月31日、 1月1.2.3日	毎週日曜日 祝日(振替 休日を含む) 12月31日、 1月1.2.3日	毎週日曜日 祝日(振替 休日を含む) 12月31日、 1月1.2.3日	毎週日曜日 祝日(振替 休日を含む) 12月31日、 1月1.2.3日	毎週日曜日 祝日(振替 休日を含む) 12月31日、 1月1.2.3日
診 療 時 間	午前9時から 午後5時まで	午前9時から 午後4時まで	午前9時から 午後5時まで	午前9時から 午前12時まで	午前9時から 午後5時まで	午前9時から 翌午前9時まで

(令和4年4月1日現在)

平 日 夜 間					
名 称	長岡休日・夜間 急患診療所	中越こども急患 センター	長岡市薬剤師会 会 営 薬 局 (平日夜間)	長岡市薬剤師会 会 営 薬 局 (こども急患)	病院群輪番制 (二次診療)
開 設 者	長岡市医師会	長 岡 市	長岡市薬剤師会		三 病 院
診療科目 及び 運営開始 年月日	内 科 H20. 5. 7	小 児 科 H18. 3. 20	— H20. 5. 7	— H18. 3. 20	外 科 S59. 1. 4
診 療 場 所	長岡休日・夜間 急患診療所	中越こども急患 センター	長岡市薬剤師会 会 営 薬 局		長岡赤十字病院 長岡中央総合病院 立川総合病院
従 事 者 数	医 師 1名 看護師 1名 事務員 1名	医 師 1名 看護師 2名 事務員 2名	薬 剤 師 1名 事 務 員 2名		当 番 病 院 の 勤 務 者
診 療 日	毎週月曜日～金 曜日(祝休日、12 月29日～1月3 日を除く)	毎週月曜日～土 曜日(祝休日、12 月29日～1月3 日を除く)	毎週月曜日～金 曜日(祝休日、12 月29日～1月3 日を除く)	毎週月曜日～土 曜日(祝休日、12 月29日～1月3 日を除く)	平 日 夜 間
診 療 時 間	午後7時から 午後10時まで	午後7時から 午後10時まで	午後7時から 午後10時まで	午後7時から 午後10時まで	午後6時から 翌午前9時まで

9-2 休日急患診療所(内科・小児科)の利用状況

区分 年度	診 療 日 数	受診者数			居住地別		傷病の程度			転送数	1 日 平均受 診者数
		総数	大人	小人	市内	市外	重症	中症	軽症		
2	70	1,100	662	438	959	141	0	26	1,074	26	15.7
3	70	1,522	842	680	1,336	186	0	37	1,485	37	21.7
4	70	2,388	1,341	1,047	2,113	275	1	15	2,372	16	34.1

9-3 休日急患診療所(外科)の利用状況

区分 年度	診 療 日 数	受診者数			居住地別		傷病の程度			転送数	1 日 平均受 診者数
		総数	大人	小人	市内	市外	重症	中症	軽症		
2	70	573	382	191	515	58	0	20	553	20	8.2
3	70	533	360	173	460	73	0	28	505	28	7.6
4	70	467	335	132	422	45	0	24	443	19	6.7

9-4 平日夜間急患診療所(内科)の利用状況

区分 年度	診 療 日 数	受診者数	居住地別		傷病の程度			転送数	1 日 平均受 診者数
			市内	市外	重症	中症	軽症		
2	243	340	313	27	1	21	318	22	1.4
3	242	218	198	20	0	8	210	8	0.9
4	243	290	263	27	1	4	285	5	1.2

9-5 休日急患歯科診療所の利用状況

区分 年度	診 療 日 数	受診者数			居住地別		1 日 平均受 診者数
		総数	大人	小人	市内	市外	
2	70	383	319	64	321	62	5.5
3	70	381	310	71	324	57	5.4
4	70	374	311	63	300	74	5.3

9-6 休日・夜間急患診療所調剤薬局の利用状況

区分 年度	休 日 分						平日夜間分			こども急患センター分		
	開設 日数	利用者数				1 日 平均受 診者数	開設 日数	利用者数		開設 日数	利用者数	
		総数	内科	外科	歯科			内科	1 日 平均受 診者数		小児科	1 日 平均受 診者数
2	70	1,620	994	434	192	23.1	243	300	1.2	293	733	2.5
3	70	1,895	1,314	378	203	27.1	242	183	0.8	293	880	3.0
4	70	2,644	2,123	348	173	37.8	243	257	1.1	293	861	2.9

9-7 中越子ども急患センターの利用状況

区分 年度	診療 日数	受診 者数	時間帯別			年齢別					転送数	1日 平均受 診者数
			7~8時	8~9時	9時~	0	1~2	3~5	6~12	13~		
2	293	964	582	275	107	125	305	230	272	32	18	3.3
3	293	1,110	639	337	134	148	358	289	263	52	23	3.8
4	293	1,035	560	344	131	142	299	246	294	54	11	3.5

9-8 産婦人科の休日在宅当番医制の利用状況

区分 年度	診 療 日 数	受 診 者 数	居住地別		疾病の程度			転送数	1日 平均受 診者数
			市 内	市 外	重 症	中 症	軽 症		
2	70	29	26	3	0	7	22	1	0.4
3	70	26	20	6	0	8	18	0	0.4
4	70	11	10	1	0	3	8	1	0.2

9-9 病院群輪番制病院の利用状況

区分 年度	診療 日数 (延)	受診者数			受診内訳				居住地別		1日 平均受 診者数
		総数	入院	外来	救急車		その他		市内	市外	
					入院	外来	入院	外来			
2	761	9,785	1,996	7,789	1,249	1,932	747	5,857	7,581	2,204	12.9
3	769	10,384	1,978	8,406	1,279	2,000	699	6,406	8,136	2,248	13.5
4	761	11,026	2,052	8,974	1,359	2,353	693	6,621	8,601	2,425	14.5

9-10 病院群輪番制病院の利用状況（内訳）

診療区分	診療時間帯	診療科目	診療日数 (日)	受診者数			1日平均 受診者数 (人)
				総数(人)	入院(人)	外来(人)	
休日昼間	9時～18時	内科・(小児科)	70 (70)	1,920 (660)	353 (50)	1,567 (610)	27.4 (9.4)
		外科	70	1,681	244	1,437	24.0
		産婦人科	70	48	11	37	0.7
		救急科	22	30	21	9	1.4
休日夜間	18時～9時	内科・(小児科)	70 (70)	1,744 (444)	409 (44)	1,335 (400)	24.9 (6.3)
		外科	70	1,120	176	944	16.0
		産婦人科	70	56	33	23	0.8
		救急科	22	56	38	18	2.5
平日夜間	18時～9時	外科	297	4,371	767	3,604	14.7
合 計			761	11,026	2,052	8,974	14.5

()は小児科分の再掲

10 健康づくりの推進

10-1 健康なまちづくり「ながおかヘルシープラン21」の推進

<目的>

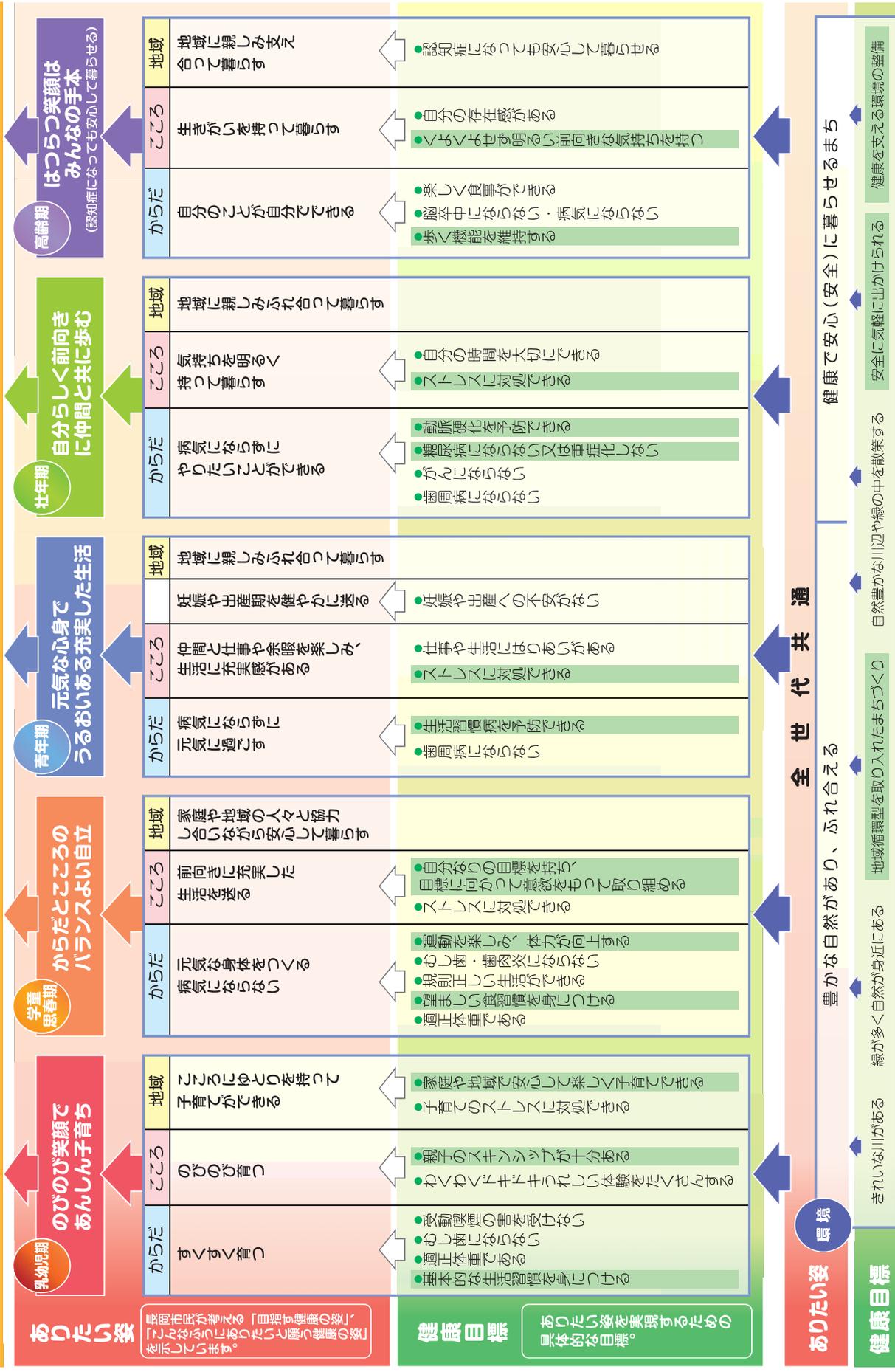
少子高齢社会が急速に進むなかで、だれもが健康で心豊かな生活ができるよう、将来を見据えた健康づくり活動をすすめ、健康なまちづくりを推進するもの。そのために、長岡市における健康なまちづくり計画である「ながおかヘルシープラン21」を推進し、健康に関するすべての関係機関・団体が連携し、市民の主体的な健康づくりを支援する社会環境の形成を目指す。

<計画の期間>

- ・「ながおかヘルシープラン21」平成15年度から平成24年度。平成19年度に中間評価を実施。
- ・「第2次ながおかヘルシープラン21」平成25年度から令和5年度。平成29年度に中間評価、令和4年度最終評価を実施。

事業等		目的・実績
	ながおかヘルシープラン21推進協議会	<p>○目的：健康づくり関係者による協議会を設置し、健康づくりを総合的、効果的に推進する。計画の推進、進捗状況、次期計画策定について検討。</p> <p>○実績： 実施月日：令和4年12月26日（月） 内 容：令和4年度ながおかヘルシープラン21推進連絡会議の報告、第2次ながおかヘルシープラン21最終評価、第3次ながおかヘルシープラン21の方針について意見交換。</p>
関係機関の連携	進捗状況調査	<p>○目的：ヘルシープラン21重点課題に関する取り組みについて、推進協議会等での検討の資料とするため、事業の進捗状況調査を実施。</p> <p>○実績：7月に19課、14団体に対して実施。</p>
	ながおかヘルシープラン21推進連絡会議	<p>○目的：上記の調査をもとに行政、教育関係機関、福祉団体、企業等の健康に関わる関係者が連携し、ライフステージごとに、目標達成に向けた事業の見直しを検討。</p> <p>○実績： 実施月日：書面会議 内 容：各ライフステージごとの重点項目に関する数値指標の分析、評価と今後の取り組みの方向性について12課、17団体に意見聴取。</p>
	生活習慣病予防部会	<p>○目的：関係団体・関係課で組織し、生活習慣病予防対策について検討。</p> <p>○実績： 実施月日：1回目令和4年5月18日（水）出席者：関係団体7名、関係課4名 2回目令和4年11月30日（水）出席者：関係団体7名、関係課4名 内 容：1回目は「家族で守ろうパパの健康」イベント企画運営について検討。 2回目はイベント実施結果報告と来年度に向けての意見聴取。 「家族で守ろうパパの健康」イベントは6月19日（日）に実施。</p>
	歯科保健連絡会議	<p>○目的：行政、医療、保健等の歯科保健に関わる関係者が連携し、歯科保健計画の推進、進捗状況を検討。</p> <p>○実績： 実施月日：令和5年2月2日（木） 内 容：長岡歯科医師会永井理事による講義と、第2次歯科保健計画の最終評価、次期計画について意見交換。</p>

人とひと 輝く笑顔がはぐくむ 健康なまち ながおか



※「健康目標」の網掛けは、「重点項目」を表しています。

10-2 健康教育(講座)概要

事業	講座名	実施回数 (教室数)	参加延人数	対象地域	掲載ページ	
健康づくり推進事業	健康講座	22	233	地区別	p. 65～67	
	たばこと健康の講座	0	0	地区別		
	歯っぴー講座	9	114	地区別		
	その他の健康講座		3	24	全市	p. 65～67
			128	2,873	地区別	
	家族で守ろうパパの健康	1	106	全市	p. 62	
多世代健康まちづくり事業	地域健康スポーツ習慣化プログラム	90	811	全市	p. 70	
	若者健康づくり講座	8	352	全市		
	カフェDE健康講座	36	588	全市		
	まちなかウォーキング	12	117	全市		
食育推進事業	児童館食育プログラム	11	353	地区別	p. 65～67	
自殺対策事業	こころ元気アップ講座	18	324	地区別	p. 68～69	
	ヘルシー飲酒のすすめ講座	3	38	地区別		
骨粗しょう症予防事業	骨粗しょう症予防講座	4	88	全市	p. 49	
		42	553	地区別	p. 65～67	
		26日間	1,162	測定コーナー		
がん検診事業	乳がん検診における自己触診指導	145	4,661	全市		
高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業	フレイル予防啓発・相談	75	1,016人	地区別		
運動機能向上事業	はつらつ教室	20 (2)	309	全市	p. 72	
	健幸長寿学のすすめ	57 (11)	571	全市		
	運動機能向上講座 (単発講座)	64	882	地区別		
	つきイチひろば	36 (4)	482	全市		
	フェニックススポーツクラブ	292	2,742	全市		
認知症予防事業	認知症予防単発講座	36	624	地区別	p. 72	
	認知症予防教室	8 (2)	71	全市		
	スクエアステップ教室	14 (3)	112	全市		
栄養改善・うつ予防・ 口腔機能向上等事業	単発講座	28	401	地区別	p. 72	
	短期継続教室	8 (3)	101	全市		

※健康づくり推進事業「その他の健康講座」の全市について…市政出前講座やコミセンまつり、健康相談会など

10-3 コミュニティにおける活動内容実施状況

コミセン No.	会場地区名	コミュニティ健康づくり関係事業																		
		児童館食育 プログラム	地域健康づくり推進事業										一般介護予防事業				高齢者の保健 事業と介護予防 の一体的実施 事業			
			健康講座	骨粗しょう症 予防講座	たばこと健康 の講座	歯つびー講座	コミセンD E 運動講座	栄養講座	こころ元氣 アツプ講座	ヘルシー飲 酒のすすめ	健康相談、 測定など	運動機能向 上単発講座	認知症予 防単発講座	ステップ教 室	予防・口腔機 能向上講座	栄養改善・う つ予防講座	健幸長寿学 のすすめ	フレイル予 防啓発・相談		
1	千手	「き・あか・みどりの 食べ物の働き」 「朝ご飯の大切さ」	●					●							●				●	
2	四郎丸												●		●				●	●
3	豊田														●					●
4	阪之上	「き・あか・みどりの 食べ物の働き」 「朝ご飯の大切さ」 「献立作成」	●					●	●						●					●
5	表町		●										●	●					●	
6	中島	「き・あか・みどりの 食べ物の働き」 「朝ご飯の大切さ」						●					●							
7	神田		●	●			●	●						●					●	●
8	川崎	「食事のマナー」 「お箸の持ち方(豆 つかみ)」	●	●				●					●		●		●			●
9	新町			●																●
10	大島	「き・あか・みどりの 食べ物の働き」 「みそまる作り」	●					●	●				●	●	●					●
11	希望が丘						●	●						●						
12	宮内		●	●				●						●	●					●
13	十日町		●																	
14	六日市		●										●		●		●			
15	太田							●					●	●						●

コミセン No.	会場 地区名	コミュニティ健康づくり関係事業															
		児童館食育 プログラム	地域健康づくり推進事業									一般介護予防事業				高齢者の保健 事業と介護予防 の一体的実施 事業	
			健康講座	骨粗しょう症 予防講座	たばこと健康 の講座	歯つぴー講座	コミセンDE 運動講座	栄養講座	アツころ元気 講座	ヘルシー飲酒 のすすめ	健康相談、測 定など	運動機能向上 単発講座	認知症予防 単発講座	ステップ教室	栄養改善・うつ 予防・口腔機能 向上講座		健康長寿学 のすすめ
16	山通					●	●	●		●					●		●
17	栖吉		●							●					●		
18	富曾亀	「自分でお昼ご飯を作ろう！」 「じゃがいもの皮むき」 「おにぎり作り」													●		●
19	山本	「地域の野菜を知ろう」 「野菜の働き、クイズ」 「地域の野菜を食べよう」									●				●	●	●
20	新組		●					●							●		
21	黒条		●								●				●		●
22	下川西		●							●							●
23	上川西										●					●	●
24	福戸	「おやつを食べ方を考えよう～SOS～のおやつ」 「みそまる作り」									●			●			●
25	王寺川		●												●		
26	日越	「朝ごはんの大切さ」 「しっかり食べていうんちをだそう」									●	●	●			●	●
27	関原					●				●		●	●		●		
28	宮本														●		●
29	大積	「き・あか・みどりの食べ物の働き」 「みそまる作り」								●					●	●	●
30	深才		●							●				●	●		
31	青葉台					●	●	●							●	●	●

コミセン No.	会場地区名	コミュニティ健康づくり関係事業(支所地域)															
		児童館食育 プログラム	地域健康づくり推進事業										一般介護予防事業			高齢者の保健事業 と介護予防の一体 的実施事業	
			健康講座	骨粗しょう症 予防講座	たばこと健康 の講座	歯つぴー講座	コミセンD E 運動講座	栄養講座	アッポ元気 講座	ヘルシー飲 酒のすすめ	健康相談、 測定など	運動機能向 上単発講座	予防講座 認知症	栄養改善・う つ病・口腔機 能向上等講座	健康長寿学 のすすめ・は つらつ教室	フレイル予 防啓発・相談	
32	中之島		●	●						●		●	●	●	●	●	●
33	越路		●	●								●	●	●	●	●	●
34	三島		●	●							●	●	●	●			●
35	山古志		●	●						●							●
36	小国	新型コロナウイルスの感 染対策のため中止	●	●		●	●			●	●	●	●	●	●		●
37	和島			●						●	●		●				●
38	寺泊		●	●					●		●	●					●
39	栃尾		●	●		●	●			●		●	●	●	●	●	●
40	与板		●	●		●				●						●	●
41	川口		●	●		●	●			●	●	●				●	●

※支所地域の介護予防事業については、各支所で実施した普及啓発事業を記載。

10-4 自殺対策・心の健康づくり関係事業

	実施事業の名称	事業目的・内容	実績
啓発・普及事業	こころの健康講座	「こころの健康づくり」「うつ」「アルコール依存」等、正しい知識の普及啓発を図るため地域単位で講座を開催する。	実施回数：21回 参加者：362人
	こころの健康づくり講演会	「自殺予防」に関する知識の普及啓発を図るため講演会を開催する。	実施回数：2回 参加者：149人
	自殺予防・こころの健康づくりの普及啓発	「自殺予防」「こころの健康づくり」に関する知識の普及啓発を図るため、多様なメディアを通じて発信及び自死ハイリスク層に向けたPRを行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・新成人等若者を対象とした適正飲酒の啓発（アルコールパッチテスト 8月、市内専門学生への啓発） ・職域への出前講座（与板商工会 8人） ・産業立地課の企業参加事業（はたプラ等）を通じた啓発 ・自殺対策強化月間に合わせて、新潟日報社Nアッシュへの啓発記事掲載、市政だより記事掲載（9月、3月）、FM ながおかでの啓発（3月）アオーレモニターでの動画放映（3月） ・理容組合新聞（2月号）
相談支援事業	こころの相談会 （通年実施）	市民に広くこころの相談の機会を提供するため相談会を開催する。 「こころの相談」「アルコール相談」「こころのとまり木（遺族）相談」	実施回数：47回 参加者：（実）66人（延77人）
人材養成事業	ゲートキーパー養成研修会	自殺予防における「気づき」「つながり」「見守り」ができる人材を養成するため研修を開催する。	実施回数：12回 参加者：延350人 対象者：教職員、市職員、コミセン職員、母子保健推進員、商工会議所等
	SOS の出し方・受け止め方に関する教育	児童・生徒が援助希求行動をとることができ、教職員等大人がSOSを適切に受け止めることができるよう教育の場を設ける。	<ul style="list-style-type: none"> ・SOSの出し方に関する授業 中学校4校（小中学校を含む）、小学校1校 ・SOSの受け止め方に関する研修 中学校4校、小学校1校
	こころの事例検討会	こころの相談支援業務にあたる支援者の資質向上、相談技術向上を図る。	実施回数：2回 参加者：74人
自殺対策計画進捗管理	いのち支える長岡市自殺対策連絡会議	庁内外関係機関のネットワーク構築を図り、自殺対策の取り組みを推進するため、連絡会議を開催する。	実施回数：1回 参加者：37人 庁内14部署、外部21機関
	長岡市自殺対策協議会	自殺対策計画の進捗状況の評価を行う会議を開催する。	実施回数：1回（オンライン会議併用） 委員数：15人、関係課11課
	新潟いのちの電話事業補助金	24時間365日の電話相談事業の安定的運営を図るため補助金を交付	市単独補助金：39,000円

国・県・市自殺死亡率比較

区分		年度				
		29年	30年	元年	2年	3年
長岡市自殺者数(人)	総数	50	48	54	55	63
	男性	32	37	37	40	30
	女性	18	11	17	15	33
自殺死亡率(人口一〇万対)	長岡市	18.4	17.8	20.2	20.8	23.8
	新潟県	19.3	19.5	18.5	18.9	19.8
	全国	16.4	16.1	15.7	16.4	16.5

出典：厚生労働省「人口動態統計」

10-5 多世代健康まちづくり事業

多世代にわたる市民の健康づくりを推進し、市民の健康寿命の延伸を図るため、健康の3要素である「運動」「栄養」「休養」を総合的に体験・学習する仕組みを構築し、市民の健康づくりの気運醸成を図るもの

事業		令和2年度	令和3年度	令和4年度
①健康づくりセミナー	実施箇所	長岡3:さいわいプラザ(夜間・日中)・関原・山本	/	/
	教室回数	5回コース		
	参加者数(人)	実50 延228		
②フォローアップセミナー	実施箇所	} ③へ移行	/	/
	教室回数			
	参加者数(人)			
③地域健康スポーツ習慣化プログラム	実施箇所	(委託)中之島・越路・三島・山古志・小国・寺泊・栃尾	(委託)中之島・越路・三島・山古志・小国・寺泊・栃尾・川口	(委託)中之島・越路・三島・山古志・小国・寺泊・栃尾・与板・川口
	教室回数	委託10回	委託10回	委託10回
	参加者数(人)	実158 延1,222	実140 延1,016	実138 延811
④1日滞在型セミナー	実施箇所	/	/	/
	参加者数(人)	/	/	/
⑤ウェルネススポット(体組成計・血圧計等)の設置	設置箇所数	5箇所の保守点検(さいわいプラザ、浦体育館、みしま体育館、栃尾体育館、山古志体育館) ※他団体による新規設置2箇所	3箇所のプリンタ修繕(寺泊、与板、さいわいプラザ)1か所の体組成計(寺泊)修繕	4箇所の体組成計修繕(さいわいプラザ、浦体育館、栃尾体育館、川口コミュニティセンター)
⑥多世代健康づくりイベント	すことと同時開催	/	/	/
	ウォーキングイベント	/	/	/
⑦若者健康づくり講座	内容・会場	専門学校・大学での実施:コロナウイルス感染症により中止 職域実施:1企業	①3専門学校、1大学で体組成測定・運動、栄養、こころの講座等実施 ②2高校で栄養講座実施 ③1企業で体組成計測定、運動講座等実施	①3専門学校で体組成測定・運動、栄養、こころの講座等実施 ②3企業、2団体で健康・運動講座等実施
	参加者数(人)	20	①6回 延212 ②2回 延55 ③3回 延99	①3回 延134 ②5回 延218
⑧関係機関との共催事業	内容・会場	【歯科医師会】コロナウイルス感染症により中止	【歯科医師会】11月7日 すこやかとしげ祭り(歯の講演会)	【歯科医師会】6月5日歯と食の健口ひろば(講演会)アオーレ
	参加者数(人)	/	67	119
	内容・会場	【薬剤師会】11月29日 ぐすりと健康のイベント メディアぶらっと	【薬剤師会】12月1日 商工会議所会員対象に実施 市立劇場	【薬剤師会】11月20日ぐすりと健康のイベント 道の駅 ながおか花火館
	参加者数(人)	32	57	156
⑨タニタカフェでの相談等				
ア カフェDE健康講座		ア、イ 合わせて40回528人(男144人、女384人)	ア、イ 合わせて35回385人(男105人、女280人)	ア、イ 合わせて48回705人(男270人、女435人)
イ まちなかウォーキング				
ウ 栄養相談事業(委託)		3,951人	4,400人	4,149人
エ 運動・健康パーソナル指導事業		/	/	/

10-6 令和4年度 栄養士活動状況

(単位：人)

区分	母子				高齢者	病態				健康づくり				地区組織			合			
	妊産婦	乳幼児	園児	児童・生徒		高齢者	高血圧	糖尿病	脂質異常症	骨粗しょう症	貧血	その他	栄養	運動	普及啓発	その他		養成・育成	会議	その他
行政栄養士 (8人)	集団指導	0	499	808	291	0	0	20	0	15	0	0	170	0	346	21	686	202	21	3,079
	個別指導	0	382	0	0	0	1	2	5	0	0	5	4	0	0	0	0	0	0	399
	訪問指導	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
地域活動 栄養士 (18人)	集団指導	13	684	1,769	406	0	0	87	0	90	0	11	177	0	572	0	324	0	9	4,142
	個別指導	0	307	0	0	0	61	21	18	0	0	63	0	0	0	83	0	0	0	553
	訪問指導	0	0	0	0	0	6	16	2	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	28

10-7 食生活改善推進委員活動状況等

(単位：人)

区分	地区活動							市依頼事業	市委託事業	市実施研修会
	自主活動	健康・食生活の健康・働き世代の健康・食生活	健康・食生活の健康・食生活	健康・食生活の健康・食生活	健康・食生活の健康・食生活	健康・食生活の健康・食生活	健康・食生活の健康・食生活			
2	3,331	1,616	247	1,766	11,237	255	1,493	38	363	458
3	1,409	1,321	415	593	17,632	7,023	933	6	343	343
4	1,303	1,724	353	2,189	20,398	5,883	940	28	337	751

上段：集会
下段：対話訪問

10-8 食生活改善推進委員養成教室

(単位：人)

区分	回数	受講者数		修了者数	会員数
		実	延		
2	5回	23	98	22	559
3	6回	17	93	15	503
4	6回	31	170	29	484

10-9 地域介護予防活動支援事業実施状況

(単位：回、人)

区分	年度	2		3		4	
		支援回数	参加延人	支援回数	参加延人	支援回数	参加延人
はつらつサークル支援事業		1,038	11,850	1,004	10,734	2,017	23,076
はつらつ広場支援事業		1,776	24,120	1,833	23,942	1,816	24,567
介護予防ボランティア養成支援事業		11	139	3	75	4	101

(単位：団体、人)

区分	年度	2		3		4	
		団体数	登録人数	団体数	登録人数	団体数	登録人数
自主活動 (はつらつサークル)		300	5,089	292	4,725	295	4,636
自主活動 (はつらつ広場)		48	1,018	46	965	40	824
介護予防サポーター			81		65		58

10-10 運動機能向上事業実施状況

(単位：回、人)

区分	年度	2			3			4		
		実施回数 (教室数)	参加実人	参加延人	実施回数 (教室数)	参加実人	参加延人	実施回数 (教室数)	参加実人	参加延人
はつらつ教室		12 (1)	11	103	10 (1)	11	88	20 (2)	36	309
健康長寿学のすすめ		15 (4)	55	205	31 (7)	87	318	57 (11)	199	571
運動機能向上講座 (単発講座)		42	516	516	45	713	736	64	842	882
つきイチひろば		16 (5)		358	15 (5)		239	36 (4)		482
フェニックススポーツクラブ		280	95	2,424	292	103	2,361	292	101	2,742

10-11 認知症予防事業実施状況

(単位：回、人)

区分	年度	2			3			4		
		実施回数 (教室数)	参加実人	参加延人	実施回数 (教室数)	参加実人	参加延人	実施回数 (教室数)	参加実人	参加延人
認知症予防単発講座		25	346	375	31	486	493	36	603	624
認知症予防教室		8 (2)	19	68	8 (2)	16	62	8 (2)	20	71
スクエアステップ教室		5 (1)	13	60	37 (8)	104	414	14 (3)	35	112

10-12 栄養改善・うつ予防・口腔機能向上等事業実施状況

(単位：回、人)

区分	年度	2			3			4		
		実施回数 (教室数)	参加実人	参加延人	実施回数 (教室数)	参加実人	参加延人	実施回数 (教室数)	参加実人	参加延人
単発講座		17	169	174	34	466	466	28	401	401
短期継続教室		9 (3)	26	76	3 (1)	10	29	8 (3)	42	101

11-3 令和4年度 看護学生等実習受け入れ状況

学 校 名	実 習 名	学 年	人 数	月 日 ・ 期 間		
				月 日	場 所	日 数
新 潟 県 立 看 護 大 学	地 域 診 断	4年生	6人	5月9日から5月13日	本庁	3日
			5人	5月9日から5月13日	小国	3日
	保健所・市町村 実習	4年生	6人	5月16日から5月27日	本庁	9日
			5人	5月16日から5月27日	小国	9日
	継続訪問実習	4年生	6人	6月13日から9月16日	本庁	3日
			5人	6月13日から9月16日	小国	3日
長 岡 崇 徳 大 学	個人・家族・集 団・組織の支援 実習	4年生	19人	5月9日から6月10日	本庁	10日
	公衆衛生看護 活動展開論実 習	4年生	10人	6月13日から7月1日	本庁	10日
			4人	7月18日から8月5日	和島	9日
新 潟 青 陵 大 学	公衆衛生看護 学実習Ⅱ	4年生	3人	7月19日から8月3日	本庁	12日

11-4 健康相談来庁電話の集計(子育て以外)

区分 年度	相談者数 (延)	相談内容(延件数)											指導区分			
		糖尿病	高脂血症	高血圧	貧血	その他の生活習慣病	歯科保健	介護予防	がん	更年期	精神保健福祉	健康増進	その他	助言指導	受診・他機関紹介	地区担当紹介
2	3,332	92	16	63	0	115	3	168	94	0	2,200	185	396	3,058	238	36
3	3,463	101	24	39	1	130	0	166	91	3	1,913	399	601	3,208	212	43
4	3,445	109	15	33	7	110	2	99	140	0	1,780	179	399	2,965	408	53

11-5 令和4年度 子育て相談(来庁・電話)の集計

区分	相談内容										延べ人数	実人数	指導区分		
	生活習慣	食事(離乳食等)	歯	病気・けが・症状	問題行動	心身の発達・	虐待・疑い	DV	不妊	予防接種			その他	助言指導	・他機関紹介
妊産婦	8	1	0	50	5	0	1	1	5	56	127	104	106	18	3
乳児	37	90	6	99	23	17	0	0	56	23	351	298	311	28	12
幼児	15	25	3	27	144	5	0	0	52	47	318	272	281	30	7
学童	0	1	1	4	5	3	0	0	88	5	107	103	101	4	2
その他	2	1	0	9	1	1	0	0	153	9	176	168	167	7	2
計	62	118	10	189	178	26	1	1	354	140	1,079	945	966	87	26
来庁相談(再掲)	13	14	0	37	41	8	0	0	36	45	194	145	159	28	7

○妊産婦の相談は「病気・けがについて」の相談が多い。

○乳幼児期の相談が多く、母の育児不安がうかがえる。

○乳児期の相談は、「食事(離乳食)」、「病気・けが・症状について」、「予防接種」の順に多い。

○幼児期には「心身の発達・問題行動」、「予防接種」についての相談が多い。

1 2 資料

1 2 - 1 附属機関等

(1) 長岡市予防接種健康被害調査委員会

予防接種による健康被害の適正かつ円滑な処理に資することを目的として地方自治法第138条の4第3項及び長岡市附属機関設置条例の規定により設置している。

設置年月日 昭和54年4月1日
委員の定数 6人以内
委員の任期 あて職の在任中

令和4年4月1日現在(5人)

氏 名	住 所	選 出 区 分
草 間 昭 夫	長岡市表町4丁目1番地3 (草間医院)	長 岡 市 医 師 会 長 長 岡 市 予 防 衛 生 専 門 委 員 感 染 症 予 防 分 科 会 長
園 田 裕 久	長岡市沖田3丁目2711番地1 (長岡地域振興局健康福祉環境部医監)	長 岡 保 健 所 長
齋 藤 昭 彦	新潟市中央区旭町通1番町757番地 (新潟大学医歯学総合病院内)	新潟県予防接種健康被害調査専門医師
奥 川 敬 祥	長岡市古正寺1-2838 (おくがわ小児クリニック)	長岡市予防衛生専門委員母子保健分科会長
金 澤 俊 道	長岡市幸町2丁目1番1号	長 岡 市 教 育 委 員 会 教 育 長

(2) 長岡市予防衛生専門委員

予防衛生全般の事項について調査研究を行うことを目的として地方自治法第174条第1項及び長岡市予防衛生専門委員設置規則の規定により設置している。

設置年月日 昭和37年9月1日

委員の定数 11人以内

委員の任期 令和4年9月1日から令和6年8月31日

令和4年9月1日現在 (11人)

氏名	所属医療機関名等	所在地
草間 昭夫	草間医院	長岡市表町4-1-3
高木 正人	高木内科クリニック	長岡市緑町1-37-2
磯部 賢論	キャッツこどもクリニック	長岡市美沢3-493-1
七里 和良	長岡レディースクリニック	長岡市新保2-5-43
児玉 伸子	こしじ医院	長岡市浦641-1
川嶋 禎之	長岡赤十字病院	長岡市千秋2-297-1
矢尻 洋一	長岡中央総合病院	長岡市川崎町2041
岡部 正明	立川総合病院	長岡市旭岡1-24
細木 俊宏	県立精神医療センター	長岡市寿2-4-1
大野 篤	大野歯科医院	長岡市藤橋1-284-1
園田 裕久	長岡保健所	長岡市沖田3-2711-1

(3) 長岡市食育推進会議

長岡市食育推進計画の総合的かつ計画的な進捗管理を行うことを目的として食育基本法第33条第1項及び長岡市食育基本条例第16条の規定により設置している。

設置年月日 平成26年5月28日

委員の定数 20人以内

委員の任期 令和4年4月1日から令和6年3月31日

令和4年4月1日現在 (15人)

氏名	団体名等
石黒恵美子	長岡市食生活改善推進委員協議会 会長
猪貝克浩	長岡商工会議所 食品部会副会長
長部千里	越後ながおか農業協同組合 代表理事専務
鴨居智子	長岡市子ども未来部保育課
北山智博	長岡市三島郡中学校長会
久保田規子	長岡市表町コミュニティセンター センター長
熊倉利江	新潟県栄養士会長岡支部 支部長
佐藤友加梨	公募委員
園田裕久	新潟県長岡地域振興局健康福祉環境部 医監
永井正紀	長岡歯科医師会 理事
西本直史	長岡市三島郡小学校長会
野田実	公益社団法人全日本司厨士協会関東総合地方本部・新潟県本部
野村和代	公募委員
福居和人	長岡市医師会
村山伸子	新潟県立大学 教授

12-2 健康関係の協議会等

(1) 長岡市母子保健推進員協議会

母子保健に関する各種の事業の推進を図るために、母子保健法9条（地域住民の活動の支援）により実施する「母子保健推進員活動事業」に基づき、母子保健推進員がこの事業を推進するための協議をする。

設置年月日 昭和44年7月28日

推進員の定数 なし

推進員の任期 2年

推進員数 令和4年4月1日現在 250人

要綱等 長岡市母子保健推進員協議会会則

地区名	推進員数	地区名	推進員数	地区名	推進員数
千手	6人	山通	6人	大積	3人
四郎丸	8	栖吉	5	深才	4
豊田	6	富曾亀	9	青葉台	6
阪之上	9	山本	4	中之島地域	7
表町	6	新組	3	越路地域	17
中島	5	黒条	5	三島地域	18
神田	3	下川西	3	山古志地域	5
川崎	10	上川西	6	小国地域	4
新町	7	福戸	2	和島地域	4
大島	6	王寺川	3	寺泊地域	9
希望が丘	5	日越	9	栃尾地域	10
宮内	9	関原	5	与板地域	10
十日町	3	宮本	2	川口地域	4
六日市	4				

(2) 長岡市食生活改善推進委員協議会

厚生労働省通知「国民健康づくり地方推進事業実施要綱」に基づき、食生活改善推進委員が地区活動を通して「自分の健康は自分で守る」という自覚と認識を広めるとともに正しい食生活の普及浸透を図り、もって市民の健康増進を積極的に推進するため協議をする。

設置年月日 昭和63年4月1日
 委員の定数 なし
 委員の任期 任期なし
 委員数 令和4年4月1日現在 484人
 要綱等 長岡市食生活改善推進委員協議会 規約

地区名	委員数	地区名	推進委員数	地区名	委員数
千手	8	下川西	8	和島	13
四郎丸	4	上川西	6	寺泊	17
豊田	7	福戸	3	栃尾西	6
阪之上	6	王寺川	5	栃尾南	9
表町	10	日越	7	栃尾東	5
中島	7	関原	10	下塩谷	8
神田	5	宮本	10	上塩谷	14
川崎	-	大積	3	東谷	10
川崎東	10	深才	11	荷頃	7
新町	6	青葉台	8	西谷	6
大島	9	南部中之島	14	与板	16
希望が丘	6	北部中之島	10	川口	16
宮内	7	石津・浦	7		
十日町	5	神谷・中野島	16		
六日市	4	来迎寺	6		
太田	-	岩塚	26		
山通	5	塚山	12		
栖吉	11	三島	15		
富曾亀	7	山古志	18		
山本	-	小国上	4		
新組	4	小国中	14	合計53地区	484
黒条	8	小国下	15		

※令和4年度川崎地区・太田地区・山本地区在籍推進委員数0のため休止

12-3 長岡市医療関係施設一覧

○病院名

(令和5年3月31日現在)

病院名	所在地	電話番号	経営主体	病床数	備考
県立精神医療センター	長岡市寿2丁目4番1号	(0258)	県	400	
		24-3930			
長岡赤十字病院	長岡市千秋2丁目297番地1	(0258)	日赤	592	救急
		28-3600			
長岡中央総合病院	長岡市川崎町2041番地	(0258)	厚生連	500	救急
		35-3700			
長岡保養園	長岡市町田町575番地	(0258)	医療法人至誠会	160	
		32-4040			
立川総合病院	長岡市旭岡1丁目24番地	(0258)	医療法人立川メディカルセンター	481	救急
		33-3111			
吉田病院	長岡市長町1丁目1668番地	(0258)	医療法人誠心会	125	
		32-0490			
田宮病院	長岡市深沢町2300番地	(0258)	医療法人崇徳会	419	
		46-3200			
長岡西病院	長岡市三ツ郷屋町371番地1	(0258)	医療法人崇徳会	240	救急
		27-8500			
長岡療育園	長岡市深沢町2278番地8	(0258)	社会福祉法人長岡福祉協会	165	
		46-6611			
悠遊健康村病院	長岡市大字日越337番地	(0258)	医療法人立川メディカルセンター	300	
		47-8500			
三島病院	長岡市藤川1713番地8	(0258)	特定医療法人楽山会	341	
		42-2311			

〈資料:長岡地域振興局健康福祉環境部〉

○医療施設状況

(令和5年3月31日現在)

病院		一般診療所				歯科診療所	歯科技工所	衛生検査所
施設数	病床数	施設数	有床		無床			
			施設数	病床数	施設数			
11	3,723	177	1	6	176	120	50	5

〈資料:長岡地域振興局健康福祉環境部〉

○医療関係従事者状況

(令和2年12月31日現在)

医師	歯科医師	薬剤師	看護従事者				歯科衛生士	歯科技工士
			保健師	助産師	看護師	准看護師		
588	166	542	105	110	3,260	492	303	92

〈資料:長岡地域振興局健康福祉環境部〉

12-4 新規・変更・廃止の事業（1）

年度	区分	年月日	事業名	説明
昭和53	新規	53.4.1	1歳6か月児健康診査	昭和51年9月以降出生した幼児から実施
	新規	53.4.1	予防接種事故賠償補償	補償保険に加入
	変更	53.4.2	内科系休日急患診療体制	診療所を長岡保健所から柳原分庁舎に変更
	新規	54.1.8	麻疹予防接種	昭和48年4月以降出生した幼児から実施
	廃止	54.3.31	手洗用消毒薬の配布	へき地、地域保育所へ配布していたものを廃止
54	新規	54.4.1	先天性代謝異常検査採血料の助成	低所得者層に対して助成実施
	変更	54.4.1	胃がん検診	対象者10人未満の事業所の勤務者を50人未満に変更
	変更	54.4.1	子宮がん検診	胃がん検診に同じ
	新規	54.4.1	水質検査	私設水道の水質検査の実施
	変更	54.4.1	腸内菌検査	保育所園児に幼稚園児を加える。
55	新規	55.4.1	循環器一次検診	午前中の会場を設定した。
	変更	55.4.1	循環器二次検診	1. 血液検査の中性脂肪を廃止、ヘマトクリット及びヘモグロビンを追加 2. 肥満度を追加 3. 検査成績通知の記入内容を変更
	新規	55.4.1	休日（夜間）急患二次診療体制	市内4病院が各科ごとに輪番制で実施
	新規	55.4.1	エックス線間接撮影二次検診	再通知により未受診者の撮影を実施
56	変更	56.4.1	先天性代謝異常検査採血料の助成	対象者の範囲を市町村民税の非課税世帯から均等割世帯に拡大
	新規	56.4.1	食生活改善推進	栄養教室の開講（地域活動リーダーとして養成）
	新規	56.9.4	ジフテリア・破傷風混合予防接種	6歳未満で百日せき・ジフテリア・破傷風混合予防接種を受けることができなかった者及び百日せきにり患した者の希望者
	新規	56.9.6	外科の休日急患診療体制	長岡休日急患診療所に外科診療室開設
	廃止	56.9.6	外科在宅当番医制	休日急患診療体制の外科在宅当番医制を廃止
	廃止	57.3.31	家族計画相談	助産婦会主催とし乳児健康相談時に併設。また希望者には依頼助産婦を紹介する。
57	新規	57.4.1	食生活改善推進委員設置	栄養教室修了生103人に依頼（任期1年）
	廃止	57.4.1	水質検査	私設水道の水質検査を廃止
58	変更	58.4.1	循環器検診及び相談	老人保健法の施行により、老人福祉課が担当する。
	変更	58.4.1	胃がん検診	
	変更	58.4.1	子宮がん検診	
	変更	58.4.1	麻疹予防接種	対象を中学3年生を2年生とする。（女子のみ）
	廃止	59.3.31	赤痢等防疫の腸内菌検査	
	廃止	59.3.31	血液型判定検査	

新規・変更・廃止の事業（２）

年度	区分	年月日	事業名	説明
59	新規	59. 4. 1	機能訓練	40歳以上の脳卒中後遺症等必要者に日常生活動作訓練などを実施
	新規	59. 4. 1	糖尿病教室	40歳以上の健康診査後の必要者に家庭での正しい食生活等について指導
60	廃止	60. 4. 1	新婚学級	
	廃止	60. 4. 1	栄養教室	
	新規	60. 4. 1	妊婦一般健康診査	妊娠中期分として、市内産婦人科に委託健診(市単 独事業)として実施
	新規	60. 4. 1	乳児一般健康診査	9～10か月児の必要者のみ、市内小児科に委託健診 (市単独事業)として実施
	変更	60. 4. 1	食生活改善推進委員	任期を2年に変更(依頼214人)
	新規	60. 4. 1	肺がん検診	喀痰細胞診検査
61	変更	61. 4. 1	乳児健康相談に歯科相談を追加	歯科衛生士によるむし歯予防相談を実施
	変更	61. 4. 1	老人保健事業の一般診査で血液検査 を実施	法改正により、一般診査に血液検査(肝機能、総コ レステロール)を実施
62	新規	62. 4. 1	乳がん検診	30歳以上を対象に実施
	変更	62. 4. 1	基本健康診査	一般診査を基本健康診査として実施し、老人福祉 課から健康課に業務を移管する。
	変更	62. 4. 1	胃がん検診	
	変更	62. 4. 1	子宮がん検診	
	変更	62. 4. 1	肺がん検診	乳がんと肺がん検診が保健事業となった。
	新規	62. 4. 1	健康づくりモデル地区設置	健康づくりを推進するためモデル地区を設置して 各種事業を地区住民と共に実施する。
	新規	62. 7. 7	健康センターの建設	市民の健康づくりを推進するためセンターの建設 に着手する。(63. 4. 1健康センターオープン)
	廃止	63. 3. 31	乳児一般健康診査	60. 4. 1新規事業
63	新規	63. 4. 1	健康づくり推進協議会設置	健康づくり推進のため長岡市健康づくり推進協議 会を設置し、総合的な健康づくりに本格的に着手 する。
	新規	63. 4. 1	婦人健康診査	18歳から39歳までの婦人を対象に栄養指導、貧血 教室を実施する。
	新規	63. 4. 1	総合健康診査	男子50歳代、女子40歳代の者を対象に基本健診、 がん検診、結核検診を組合せた健診を実施する。
平成 元	新規	元. 4. 1	2歳児歯科保健相談	むし歯罹患率の減少対策として1歳6か月児健診と 3歳児健診の間に実施する。
	新規	元. 9. 1	麻しん・おたふくかぜ・風しん混合 予防接種(MMR)	麻しん接種にかわるべき予防接種として接種を開 始したが、全国的に副反応が問題となり希望者の みの接種とした。

新規・変更・廃止の事業(3)

年度	区分	年月日	事業名	説明
2	新規	2.4.1	乳児一般健康診査	9～10か月児を対象に市内の小児科に委託健診(市単独事業)として実施
	新規	2.4.1	大腸がん検診	市単独事業として40歳以上を対象に実施
	新規	2.7.10	精神障害者医療費助成事業	精神障害者の医療費の一部助成を実施(平成2年4月診療分の医療費から適用)
3	変更	3.4.1	3歳児健康診査	視聴覚検査が追加される。
	新規	3.10.22	地域社会貢献者褒賞	献血50回以上協力された方を表彰する。
4	変更	4.4.1	基本健康診査	血液検査項目にHDLコレステロール、中性脂肪・ γ -GTP・クレアチニンを追加する。
	新規	4.10.1	乳がん施設検診	30歳以上を対象に実施
5	変更	5.4.1	女性健康診査	要綱改正により、婦人健康診査を名称変更
	変更	5.4.1	マタニティサークル	母親学級を名称変更
	変更	5.4.1	三種混合(百日せき・ジフテリア・破傷風)予防接種	接種年齢を生後22か月から6か月に引き下げ実施
	新規	5.4.1	高脂血症教室	基本健診で高脂血症と診断された人を対象に生活改善指導等を実施
	新規	5.4.1	健康診断結果説明会	B地区のみを対象としていたが、A地区も3年に1度実施
	変更	5.4.1	大腸がん検診	老健事業に組み込まれ、検診料金が低額になったこと及び1日法から2日法に(便を2日間分持参)なった。
	廃止	5.4.27	麻しん・おたふくかぜ・風しん混合予防接種(MMR)	全国的に副反応が多く発生したので中止
	新規	5.9.21	子宮がん・乳がんの夜間検診	働く女性を対象に夜間の検診を実施
7	新規	7.4.1	マタニティサークル同窓会	マタニティサークルの終了者を対象に、育児不安の解消をはかるための情報交換を行う。
	変更	7.4.1	精神障害者医療費助成事業	助成限度額の引き上げ入院10,000円→15,000円
	変更	7.4.1	風しん予防接種	・生後12か月から90か月未満の男女に実施 ・経過措置期間のため小学1年生と中学2年生の男女に実施(集団)
	変更	7.4.1	結核予防	ツベルクリン反応検査の判定の変更 ・ツ反陰性・発赤長径4mm以下→9mm以下 ・疑陽性がなくなる。
	変更	7.5.1	予防接種	三種混合、風しん(幼児・中学2年生)、日本脳炎(小学4年生、中学2年生)を個別接種とした。
8	変更	8.4.1	日本脳炎予防接種	幼児を個別接種とした。
	変更	8.4.1	1歳6か月児健康調査	心理相談が追加される

新規・変更・廃止の事業（４）

年度	区分	年月日	事業名	説明		
8	新規	8.8.1	幼児医療費助成事業	1才児の入院医療費の助成を実施(所得制限あり)		
	新規	8.8.1	基本健診の随時血糖に加え、ヘモグロビンA1c検査を選択実施	<ul style="list-style-type: none"> ・尿糖士以上の者 ・随時血糖値140mg/dl以上の者 ・既往現症状のある者 ・自覚症状 ・医師が必要と認める者 (肥満度20%以上、家族歴等)		
	新規	8.11.7	骨粗しょう症予防検診	<ul style="list-style-type: none"> ・40～50歳の女性を対象にMD法による骨密度測定と予防健康教育を実施 ・要指導、要精検に事後指導を実施 		
9	変更	9.4.1	幼児医療費助成事業	対象者を2才児まで拡大し(入院のみ)、所得制限をなくした。		
	新規	9.4.1	難病患者等居宅生活支援事業	難病患者等を対象に、ホームヘルプサービス・短期入所、日常生活用具の給付を実施		
	変更	9.4.1	3才児健康診査	対象月令を3才0か月から3才3か月に変更		
	変更・新規	9.4.1	乳児一般健康診査 乳児精密健康診査	<ul style="list-style-type: none"> ・9～10か月児健診の委託を市内から県内の医療機関に変更 ・3か月児健診、乳児精密健康診査を委託健診として県内の医療機関で実施(県から移譲) 		
	変更・新規	9.4.1	妊婦一般健康診査 妊婦精密健康診査 妊婦B型肝炎検査・超音波検査	中期妊婦健診の委託を市内から県内の医療機関に変更。初期・後期の妊婦健診、B型肝炎検査、超音波検査を委託健診として県内の医療機関で実施(県から移譲)		
	新規	9.7.25	ヘルスアップ教室	高脂血症教室とスリム教室を併せて一つの教室として実施		
	新規	9.8.5	在宅訪問リハビリテーション指導事業	理学・作業療法士が家庭を訪問して、リハビリテーションの保健指導を実施(訪問指導の一環として事業の拡大)		
	廃止	10.3.31	B型肝炎母子感染防止事業	H7.4月より保険給付対象、H10年3月31日をもって廃止。		
10	変更	10.4.1	移管事業名	新課名	移管事業名	新課名
			墓園管理業務	市民課	精神障害者家族会事務局	介護福祉課
			斎場管理業務		精神障害者通所小規模作業所運営費補助	
			乳児医療費助成事業	(医療給付係)課	リウマチ友の会への補助事務	
			幼児医療費助成事業		在宅寝たきり者歯科保健推進事業	
			妊産婦医療費助成事業		脳卒中情報システム事業	
			精神障害者医療費助成事業	福祉総務課	訪問看護ステーションに関すること	
			精神障害者社会復帰施設の設置		難病患者等短期入所事業	
		難病患者等日常生活用具給付事業				
				難病患者等ホームヘルプサービス事業		
				機能訓練		
				訪問指導事業		
	変更	10.4.1	基本健康診査	集団健診対象者を 40歳～64歳に変更 個別健診対象者を 65歳以上に変更		
変更	10.5.20	総合健康診査	対象者を40～64歳に拡大して実施			
新規	10.9.16	障害者健康診査	車椅子生活や在宅ねたきり者等で集団健診の受診が困難な者を対象に実施			
変更	11.1.1	乳児一般健康診査	実施月を4か月・10か月に変更			
廃止	11.3.31	伝染病予防事業 (隔離病舎の設置)	「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の施行に伴い、伝染病予防法が廃止され、市町村の隔離病舎設置義務がなくなった。			

新規・変更・廃止の事業（５）

年度	区分	年月日	事業名	説明
11	新規	11. 4. 1	パパママサークル	父性の啓発をはかるため、両親学級として実施
	変更	11. 4. 1	三種混合(百日せき・ジフテリア・破傷風)	接種年齢を生後6か月から3か月に引き下げ実施
	変更	11. 4. 1	幼児医療費助成事業	対象者を3才児まで拡大した(入院のみ)。
	終了	12. 3. 31	風しん予防接種	経過措置期間が終了(小学1年生)
12	変更	12. 4. 1	二種混合(ジフテリア・破傷風)予防接種	小学校6年生を個別接種とした。
	変更	12. 4. 1	幼児医療費助成事業	対象者を4才児まで拡大した(入院のみ)。
	変更	12. 11. 10	骨粗しょう症予防検診	対象者を30～60歳の女性に拡大して実施
	廃止	13. 3. 31	女性健康診査	
13	新規	13. 4. 1	基本健康診査	対象者を19歳～39歳に市単独事業で実施
	新規	13. 4. 1	地域高齢者健康ふれあいサークル育成・支援事業	介護予防事業
	新規	13. 4. 1	1歳6ヵ月児健康診査3歳児健康診査	保育士による親子遊びの観察が追加される。
	変更	13. 4. 1	妊産婦・新生児訪問指導	第1子は原則として全員に訪問する。
	変更	13. 4. 1	幼児医療費助成事業	対象者を5才児まで拡大した(入院のみ)。
	新規	13. 4. 1	風しん予防接種	中学2年生のうち予防接種法の対象とならない生徒(62. 10. 2～63. 4. 1生まれの者)に対する任意接種を13年度限り実施
	廃止	14. 3. 31		
	廃止	13. 4. 1	結核エックス線精密検査	肺がん精密検査がメインとなり、CT撮影が必要なため順次縮小廃止となった。
	新規	13. 4. 1	訪問指導員(助産師)定年制を設置	訪問指導員(助産師)の定年を75歳とした。
	試行	13. 6. 23	1歳6か月児・3歳児健康診査の休日実施	平成13年度は試行2回。(6月23日(土)、9月8日(土))
	変更	13. 9. 1	幼児医療費助成事業	通院助成を開始した(対象者は2才児まで)。
	新規	13. 11. 20	高齢者インフルエンザ予防接種	①接種日において満65歳以上の長岡市民 ②接種日において満60歳以上満65歳未満の長岡市民で障害者手帳1級、人工透析を受けている人等 ③同一人につき、1回接種 ④医療機関はワクチン代金として1,050円徴収
	廃止	14. 3. 31	健康づくり推進協議会	
14	変更	14. 4. 1	風しん予防接種	経過措置の対象者が拡大された。 変更前: 54. 4. 2～62. 10. 1の間に生まれた者のうち12歳以上16歳未満の者 変更後: 54. 4. 2～62. 10. 1の間に生まれた者のうち14歳以上の者
	変更	14. 4. 1	2歳児歯科保健相談	心理相談が追加される
	変更	14. 4. 1	基本健康診査	C型、B型肝炎検査が加わる
	新規	14. 4. 1	女性の健康づくりセミナー	中高年の女性が健康管理について学ぶ機会とするもの。
	新規	14. 4. 1	高齢者健脚度調査事業	高齢者の転倒骨折予防を防ぐことを目的に、高齢者の健脚度を測定するもの。調査は1年後3年後10年後の追跡調査。(ヘルシープラン21推進事業の一環)
	新規	14. 6. 8	1歳6か月児健康診査の休日実施	平成14年度は試行4回。(6月8日(土)、9月7日(土)11月30日(土)、3月8日(土))
	新規	15. 3. 31	ながおかヘルシープラン21策定	誰もが健康で心豊かな生活ができることを目的に健康増進法、健康日本21に基づき、長岡市の健康なまちづくり計画を策定したものの。
	新規	15. 3. 31	長岡市歯科保健計画策定	生涯にわたる歯と口腔の健康保持増進について、健康日本21のなかで具体的な目標と方法が示されたことから、ながおかヘルシープラン21において歯科保健を具体的に推進するために策定したものの。

新規・変更・廃止の事業（6）

年度	区分	年月日	事業名	内容
15	変更	15.4.1	訪問指導員（助産師）の訪問方法一部変更	遠隔地（担当地区外）訪問を嘱託制にした。
	廃止	15.4.1	マタニティサークル	パパママサークル（夜間）を2回から4回に増やし、マタニティサークルを廃止した。
	廃止	15.4.1	結核予防	小学校・中学校でのツベルクリン反応検査・BCG接種を廃止した。
	変更	15.4.1	機能訓練事業	介護保険課から移管
	変更	15.4.1	訪問指導事業	介護保険課から移管
	変更	15.4.1	痴呆予防教室	介護保険課から移管
	新規	15.4.1	第1次ながおかヘルズプラン21開始	すべての市民が地域でいきいきと暮らせることを目指した、健康なまちづくり計画。
	新規	15.4.1	長岡市歯科保健計画開始	生涯を通じた歯と口腔の健康づくりを目指した計画。
	変更	15.5.1	乳がんマンモグラフィ併用検診	乳がんの個別検診を実施している医療機関のうち、マンモグラフィの設備のある一部医療機関でマンモグラフィ併用乳がん検診を実施
	新規	15.9.1	歯周疾患検診	長岡歯科医師会に加入の歯科医院で実施 対象：40歳・50歳
	変更	15.9.1	幼児医療費助成事業	通院助成対象者を3才児まで拡大した。
	廃止	15.9.30	風しん予防接種	昭和54年4月2日から昭和62年10月1日の間に生まれた者が対象の経過措置が終了。
	廃止	15.10.1	神経芽細胞腫検査事業	県事業の神経芽細胞腫検査の休止に伴い、検査セット配布を廃止
16	変更	16.4.1	子宮がん検診	対象年齢を25歳に引き下げ
	変更	16.4.1	歯周疾患検診	市が指定する歯科医院で実施 対象：40歳・50歳・60歳・70歳
	新規	16.4.1	高齢者筋力向上トレーニング事業	転倒骨折予防等のために専門スタッフの指導のもとで、高齢者用のトレーニング機器を使用した運動事業を実施するもの。
	新規	16.4.1	ハッピー体操普及事業	転倒予防についての意識啓発や運動実践のきっかけづくりを図ることを目的に、転倒予防の運動（ハッピー体操）の指導を行うもの。
	廃止	16.4.1	女性の健康づくりセミナー	他機関で同様な講座が実施されているため廃止
	変更	16.9.1	幼児医療費助成事業	通院助成対象者を4才児まで拡大した。
	新規	16.9.1	不妊治療費助成事業	不妊治療を行う夫婦の経済的及び精神的負担の軽減を図るため、体外受精又は顕微授精（特定不妊治療）に要する費用の一部を助成するもの
17	変更	17.4.1	結核予防	結核予防法の一部改正により、ツベルクリン反応検査が廃止され、BCG直接接種となり、接種可能年齢が満6か月未満に引き下げられる。 胸部エックス線検査が、65歳以上は無料の結核検診、40歳以上は有料の肺がん検診となった。
	変更	17.4.1	子宮がん検診	対象年齢を20歳以上に引き下げ
	変更	17.4.1	乳がん検診	対象年齢を40歳以上に引き上げ
	変更	17.4.1	骨粗しょう症予防検診	対象者を30～70歳の女性に拡大して実施
	新規	17.4.1	前立腺がん検診	基本健康診査の実施時に希望者に対してPSA検査を実施
	新規	17.4.1	診療所事業	平成17年4月1日の5町村の編入合併により、旧山古志村・旧小国町の診療所事業を引き継いだもの。
	廃止	17.4.1	2歳児歯科保健相談	フッ素塗布事業の実施に伴い廃止
	新規	17.4.1	フッ素塗布事業	1歳6か月児、2歳児（歯科健診を併せて実施）、3歳3か月児の希望者に実施
	変更	17.4.1	食生活改善推進委員	委嘱を依頼、任期は本人から退任の申し出のあるまでに変更

新規・変更・廃止の事業（7）

年度	区分	年月日	事業名	内容
17	変更	17.4.1	幼児医療費助成事業	通院助成対象者を小学校就学前まで拡大した。
	変更	17.5.30	日本脳炎予防接種	日本脳炎ワクチンの使用と重症のADEM（急性散在性脳脊髄炎）との因果関係の認定により、現行日本脳炎ワクチン接種の積極的な勧奨を差し控える（接種を希望する場合は医師より説明を受け、同意書欄に署名後接種）
	廃止	17.5.31	先天性代謝異常検査指導管理料助成事業	対象者の減少による廃止（16年度末）経過措置が終了
	廃止	17.7.29	日本脳炎予防接種第3期（14.15歳）	公布日平成17年7月29日をもって廃止
	廃止	17.11.30	栄養強化事業	対象者の減少による廃止（16年度末）経過措置が終了
	新規	18.3.20	小児救急医療事業	近隣4市町と協同し、「長岡市中越こども急患センター」を開設
18	変更	18.4.1	基本健康診査	65歳以上に対し生活機能評価を検査項目として追加
		18.4.1	介護予防事業	介護保険課へ移管
		18.4.1	麻しん・風しん混合予防接種	麻しん・風しん混合ワクチンを用いた2回接種に変更 1期：満1歳～2歳未満-平成18年4月1日実施 2期：満5歳～7歳未満(就学前の1年間)平成18年6月2日実施
19	変更	19.4.1	乳がん検診	原則2年に1回の受診、マンモグラフィは、50歳以上は1方向撮影40～49歳は2方向撮影
		19.4.1	子宮がん検診	原則2年に1回の受診
		19.4.1	妊婦一般健康診査	妊娠届出直後、妊娠20週、24週、30週、36週の5回分の受診票を交付
	新規	19.8.10	食育推進会議	
	変更	19.9.1	子どもの医療費助成事業	・事業名変更（旧「幼児医療費助成事業」） ・所得制限を導入した。 ・入院助成対象者を小学校卒業まで拡大した。 ・通院助成対象者を小学校卒業まで拡大した。 （ただし、保護者が18才到達後最初の3月31日までの間にある子どもを3人以上養育している世帯のみ）
	新規	19.10.1	こんにちは赤ちゃん訪問	生後4か月までの乳児のいる全家庭を訪問し、育児不安の解消を図る
		19.10.1	育児支援家庭訪問	こんにちは赤ちゃん訪問の結果、引き続き養育支援の必要性があると判断した家庭に対し、具体的な育児支援に関する技術援助を実施
廃止	20.3.31	基本健康診査	老人保健法改正のため廃止	
20	変更	20.4.1	麻しん・風しん混合予防接種	予防接種法施行令の一部改正により、平成20年4月1日から平成25年3月31日までの時限措置。3期：中学1年生に相当する年齢 4期：高校3年生に相当する年齢
	新規	20.4.1	特定健康診査・特定保健指導	老人保健法は高齢者の医療の確保に関する法律に改正され、基本健康診査が廃止され、40歳から74歳の者には、各保険者が実施する特定健康診査を行い、検査結果によって対象者には特定保健指導を実施
	新規	20.4.1	健康増進法による健康診査	老人保健法の改正で健康保険に加入しない40歳から74歳の者（主に生活保護世帯）については、健康増進法による健康診査を実施
	新規	20.4.1	市単独健康診査	19歳から39歳の者は、特定健康診査として実施。また、特定健康診査後期高齢者健康診査を受けられない場合があることから、75歳の健康診査を実施
	新規	20.4.1	後期高齢者健康診査	老人保健法の改正で高齢者の医療の確保に関する法律に変わり、基本健康診査が廃止され、後期高齢者医療制度加入者には、保険者が実施する後期高齢者健康診査を実施
	変更	20.4.1	特定高齢者把握事業（生活機能評価）	老人保健法の改正で基本健康診査の検査項目から、介護保険法による生活機能評価として実施
	変更	20.4.1	がん検診 肝炎ウイルス検査	各がん検診及び肝炎ウイルス検査は、健康増進法に基づく事業として実施

新規・変更・廃止の事業（8）

年度	区分	年月日	事業名	内容
20	新規	20.5.7	平日夜間診療事業	長岡市健康センター内、長岡休日急患診療所の大人（内科）の診療を平日夜間帯も拡大し、長岡休日・夜間急患診療所名称変更
	変更	21.1.27	妊婦一般健康診査	公費負担の拡大。回数5回を14回に増加。検査内容拡充。県外の医療機関、助産所での健診も対象とする。
21	変更	21.4.1	小児救急医療事業	長岡市健康センター内、中越こども急患センターの診療を土曜日も拡大
	新規	21.4.1	長岡市食育推進計画	市民が生涯にわたって健康な心身を培い、心豊かな人間性を育むことができる社会の実現を目指した計画
	変更	21.4	市単独健康診査	75歳は、特定健診又は後期高齢者健診に移行
	変更	21.6.2	日本脳炎予防接種	予防接種実施規則の一部改正により、「乾燥細胞培養日本脳炎ワクチン」が定期の第1期予防接種に使用するワクチンとして規定される。
	新規	21.9	女性特有がん検診推進事業	節目年齢の該当者に、子宮頸がん、乳がん検診の無料クーポン券付き検診手帳を配布し、検診受診率の増大を図る
22	新規	22.4.1	妊婦歯科健診事業	歯周疾患健診を妊婦に1回無料で実施
	変更	22.4.1	日本脳炎予防接種	第1期の標準的な接種期間に該当する者に対して積極的接種勧奨再開
	変更	22.8.27	日本脳炎予防接種	省令改正により、平成17年5月から平成22年3月までの積極的接種勧奨差し控えの影響で満7歳6か月までに第1期の接種の機会を逃した者が第2期の期間に接種できる特例措置が開始
	変更 廃止	22.9.1	乳児及び妊産婦の医療費助成事業 子どもの医療費助成事業	乳児の医療費助成事業を廃止し、子どもの医療費助成事業に統合した。
	変更	22.12.1	妊婦一般健康診査	平成22年10月6日「平成20年度妊婦健康診査臨時特例交付金の運営について」の一部改正通知より、妊婦健診の検査内容にHTLV-1抗体検査が盛り込まれた。それを受け、平成22年12月1日から妊婦健診1回目へ抗体検査が追加された。
	新規	23.3.1	子宮頸がん等ワクチン接種事業	子宮頸がん予防ワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンの予防接種を無料で実施
	廃止	23.3.31	特定高齢者把握事業（生活機能評価）	事業内容変更のため廃止
23	変更	23.4.1	妊婦一般健康診査	平成23年度より、随時血糖検査を1回目、性器クラミジア検査を8回目の妊婦一般健康診査に追加
	変更	23.4.1	大腸がん検診	個別検診の開始
	変更	23.5.20	日本脳炎予防接種	政令改正により、平成17年度から平成21年度にかけての日本脳炎の積極的接種勧奨差し控えにより接種を受ける機会を逸した者（平成7年6月1日から平成19年4月1日までの間に生まれた者）に対する日本脳炎に係る定期の予防接種について、対象者を4歳以上20歳未満の者とした
	変更	23.5.20	麻しん風しん	政令改正により、平成23年5月20日から平成24年3月31日まで、定期の予防接種の対象者に高校2年生相当の年齢のものが追加された
	変更	23.5.20	定期予防接種	東日本大震災の発生によりやむを得ないと認められる場合には、定期の予防接種の対象年齢を過ぎてしまった者について、平成23年8月31日までの定期の予防接種の対象者とした
	変更	23.9.1	子どもの医療費助成事業	所得制限を撤廃した。
	廃止	24.3.31	不妊治療費助成事業	平成24年度から新潟県の助成制度が拡充され、所得額730万円以上の夫婦に対しても新潟県の助成が開始されるため、市単独の助成制度を廃止
	廃止	24.3.31	高齢者健脚度調査事業	事業内容が終了したため廃止

新規・変更・廃止の事業（9）

年度	区分	年月日	事業名	内容
24	変更	24.4.1	乳がん検診	マンモグラフィ単独方式を追加した。
	変更	24.9.1	急性灰白髄炎（ポリオ）予防接種	経口生ポリオワクチンを2回経口接種（集団実施）から、不活化ポリオワクチンを4回皮下注射（個別実施）に変更
	変更	24.9.1	子どもの医療費助成事業	入院及び通院助成対象者を中学校卒業まで拡大した。 （ただし、保護者が18才到達後最初の3月31日までの間にある子どもを3人以上養育している世帯のみ）
	新規	24.11.1	四種混合（百日せき・ジフテリア・破傷風・不活化ポリオ）予防接種	従来の三種混合（百日せき・ジフテリア・破傷風）ワクチンに不活化ポリオワクチンが混合された四種混合ワクチンが導入され、予防接種生後3か月～7歳6か月未満を対象に実施。急性灰白髄炎ワクチン・三種混合ワクチンを全く接種していない場合、原則四種混合ワクチン接種となった
	新規	25.1.30	定期予防接種	長期にわたり療養を必要とする疾病にかかったこと等の特別の事情により定期の予防接種の機会を逸したと認められる者について、当該特別の事情がなくなった日から起算して2年を経過する日までの間、定期予防接種対象者とする
	廃止	25.3.31	麻しん・風しん混合予防接種3期・4期	平成20年4月1日からの5年間の時限措置で行っていたため終了
	廃止	25.3.31	子宮頸がん等ワクチン接種	法改正により定期接種に移行
25	新規	25.4.1	子宮頸がんワクチン接種	定期予防接種として実施
	新規	25.4.1	ヒブ感染症ワクチン接種	定期予防接種として実施
	新規	25.4.1	小児肺炎球菌感染症ワクチン接種	定期予防接種として実施
	新規	25.4.1	生活習慣病予防指導事業（生活改善プログラム）	生活習慣病予防対策として、生活習慣病発症・重症化リスクの高い人を対象に、主治医から指導会を勧めてもらい、指導を行う
	新規	25.4.1	未熟児養育医療給付事業	県から市町村へ権限移譲された。
	変更	25.4.1	BCG	対象者を「生後1歳に至るまでの間にある者」に拡大し、標準的な接種期間が生後5か月に達した時から生後8か月に達するまでの期間となった
	変更	25.4.1	乳がん検診	マンモグラフィ及び視触診の併用方式を廃止 マンモグラフィ単独方式の実施に変更
	新規	25.4.1	大腸がん検診	節目年齢の該当者に、大腸がん検診の無料クーポン券を配布
	変更	25.6.14	子宮頸がんワクチン接種	積極的接種勧奨差し控えとなる
	新規	25.7.1	風しん予防接種費用助成事業	先天性風しん症候群発生防止のための緊急対策として、妊娠を予定又は希望する女性、妊婦の夫等を対象に予防接種費用の一部助成を実施
	変更	25.9.1	子どもの医療費助成事業	通院助成の対象者を小学3年生まで拡大した。
廃止	26.3.31	骨粗しょう症予防検診	事業内容を骨粗しょう症予防の健康教育に変更のため廃止	
26	新規	26.4.1	骨粗しょう症予防事業	30～70歳女性を対象とした骨美人教室（A方式）及び、一般市民を対象としたイベント的に実施するB方式で、簡易骨密度測定、栄養・運動の指導を実施
	新規	26.4.1	定期予防接種費用助成事業	県外で行った定期予防接種（A類）の費用を助成
	変更	26.4.1	子宮がん検診	子宮体がん検診を廃止 子宮頸がん検診のみの実施に変更
	変更	26.4.1	女性特有がん検診推進事業	無料クーポン券対象者を、子宮頸がん検診20歳、乳がん検診40歳に縮小（H28.4.1より事業名が「新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業」に変更）
	変更	26.4.1	第2次長岡市食育推進計画	長岡市食育推進計画（第1次計画）の成果や課題に対応するため策定

新規・変更・廃止の事業（10）

年度	区分	年月日	事業名	内容
26	新規	26.5.12	胃がんリスク検診	「ピロリ菌抗体検査」と「ペプシノゲン検査」を実施 対象：40, 45, 50, 55, 60, 65, 70歳
	新規	26.10.1	水痘ワクチン接種	定期予防接種として実施
	新規	26.10.1	高齢者肺炎球菌感染症予防接種	① 65歳の者 ② 60歳以上65歳未満の者であって、心臓・腎臓・呼吸器等に障害を有する者（障害者手帳1級） ※ワクチン代相当分の自己負担あり（経過措置） 令和6年3月31日までの間、①の対象者は、接種年度に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳となる者（令和元年度は100歳以上も対象）
27	新規	27.6.1	後期高齢者歯科健診事業	市が指定する歯科医院で、歯科検診及び口腔機能検査を実施 対象：75歳、80歳
	新規	27.6.1	産前産後サポート事業（長岡版ネウボラ）	産後デイケアる～むまみリラ、ままのまカフェ 産後ケア訪問、寄り添い支援訪問
	新規	27.6.30	CKD（慢性腎臓病）予防対策事業	「腎臓こやさしい料理教室」（栄養士会委託事業）と栄養連携訪問を実施
	変更	27.10.1	子どもの医療費助成事業	通院助成の対象者を小学校卒業まで拡大した。
28	新規	28.10.1	B型肝炎ワクチン接種	定期予防接種として実施
	変更	28.10.1	子どもの医療費助成事業	入院助成の対象者を中学校卒業まで拡大した。
29	変更	29.4.1	離乳食教室	乳児健康相談の一環として実施
	変更	29.5.1	産前産後サポート事業（長岡版ネウボラ）	産後デイケアる～むまみナビを追加した。
	変更	29.10.1	子どもの医療費助成事業	通院助成の対象者を中学校卒業まで拡大した。
	変更	30.3.31	大腸がん検診	無料クーポン券配布終了
30	新規	30.4.1	骨髄等移植ドナー支援事業	骨髄バンク事業における骨髄等の移植ドナーの支援を行うことにより、ドナーの負担軽減を図り、ドナー登録希望者の増加及び骨髄の移植推進に寄与するため、通院・入院経費に対して助成を行うもの。
	変更	30.4.1	第2次ながおかヘルシープラン21	これまでの健康づくりの取り組みの評価と、世代ごとのありたい姿を再確認し、市民一人一人があたり姿に向かって主体的に取り組むために策定したもの。
	変更	30.4.1	第2次長岡市歯科保健計画	これまでの歯科保健に対する取り組みの評価を行い、今後の長岡市の歯科保健対策を一層推進していくため策定したもの
	変更	30.5.1	産前産後サポート事業（長岡版ネウボラ）	産後デイケアる～むまみリラ西、子育て支援センターままナビを追加した。
	新規	31.3.1	長岡市自殺対策計画策定	「生きるための支援」としての自殺対策計画であるという自殺対策基本法、自殺対策大綱に基づき、長岡市の実状に即した長岡市自殺対策計画を策定したもの。
令和元	変更	31.4.1	第3次長岡市食育推進計画	第2次長岡市食育推進計画の成果や課題に対応するため策定
	変更	31.4.1	胃がんリスク検診	対象年齢を変更 変更前：40, 45, 50, 55, 60, 65, 70歳 変更後：20, 25, 30, 35, 40, 45, 50, 55, 60, 65歳
	新規	31.4.1	風しんの第5期の予防接種	昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性を対象に、風しんの予防接種を実施。 ただし、風しんの抗体検査を受けた結果、十分な量の抗体があることが判明した者を除く。 ※平成31年2月1日予防接種法施行令等の一部改正により追加
	変更	31.4.1	重点健康相談	健康づくり推進事業に統合

新規・変更・廃止の事業（11）

年度	区分	年月日	事業名	内容
2	変更	2.4.1	歯周病検診	対象年齢を変更 変更前：40, 50, 60, 70 歳 変更後：30, 40, 50, 60, 70 歳
	変更	2.4.1	特定健康診査	40歳から64歳までの市国保加入者の自己負担金についてワンコイン化を実施（1,300円から500円へ引き下げ）
	新規	2.4.1	健診結果の受領事業 （人間ドック・事業者健診）	国民健康保険加入者で、市の特定健診を受診せず人間ドックや職場の健診を受けた方から、健診結果を任意提出いただき、必要に応じ保健事業に繋げる。また、特定健診受診者とみなす事業。
	新規	2.4.1	糖尿病性腎症重症化予防プログラム	新規人工透析患者の減少を目指し、糖尿病重症化リスクの高い者に対し受診勧奨及び保健指導を実施するプログラムを長岡市医師会、長岡地域糖尿病対策推進会議、長岡市の三者で策定。
	変更	2.4.1	離乳食相談	離乳食教室を「栄養相談～はじめての離乳食～」に変更
	変更	2.4.1	産前産後サポート事業 （長岡版ネウボラ）	産後デイケア～む「ままりラ」「ままりラ西」に午後8時まで利用できるイブニング枠を追加
	変更	2.5.1	産前産後サポート事業 （長岡版ネウボラ）	産後ケア事業（宿泊型）を追加
	変更	2.5.7	成人の集団健（検）診	新型コロナウイルス感染症対策として、全健（検）診を完全予約制へ変更 ※当時の国方針に従い、緊急事態宣言下における健（検）診（5月分、及び6月分の一部）を中止
	変更	2.6.1	パパママサークル	パパママサークル・オンライン講座を追加
	新規	2.10.1	ロタウイルスワクチン接種	定期予防接種として実施
3	新規	3.10.20	PHR(Personal Health Record) サービス	マイナンバー制度を活用し、マイナポータルを通じた本人自らによる特定健診結果の閲覧や市町村間での情報連携を開始
	新規	3.11.1	健康づくりのための情報提供事業	特定健診未受診者について、特定健診に相当する診療情報（検査結果）を医療機関から提供を受けることで、特定健診受診者とみなす事業（県事業）
	変更	3.11.26	子宮頸がんワクチン接種	積極的接種勧奨の差し控えを終了
	変更	4.3.31	パパママサークル	パパママサークル・オンライン講座を終了
4	新規	4.4.1	高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業 一般介護予防事業	これまで健康課、長寿はつらつ課でそれぞれ実施していた保健事業と介護予防事業等を一体的に実施するために、長寿はつらつ課の介護予防係が健康課に統合し、多世代健康づくり推進室が始動した。
	新規	4.4.1	子宮頸がんワクチンキャッチアップ接種	積極的勧奨の差し控えにより、接種機会を逃した方を、従来の定期接種の対象年齢を超えて接種可能とした。
	新規	4.4.1	がん患者医療用補整具購入費補助金交付事業	がん患者の治療と社会参加等の両立を支援し、がんとの共生社会の実現を図るため、がん治療による外見の変化を補完する補助具を購入するがん患者に対し、補助金を交付する事業
	変更	4.6.19	PHR(Personal Health Record) サービス	以下の検診項目を追加 ・胃がん検診（一次・精密） ・大腸がん検診（一次・精密） ・子宮頸がん検診（一次・精密） ・乳がん検診（一次・精密） ・肺がん検診（一次・精密） ・肝炎ウイルス検診（一次・精密） ・歯周疾患検診（一次・精密）

新規・変更・廃止の事業（１２）

年度	区分	年月日	事業名	内容
4	変更	4.4.1	子どもの医療費助成事業	通院助成、入院助成の対象者を高校卒業まで拡大した。

12-5 実施中の事業の開始状況(1)

区分	事業名	根拠法令	財源による事業の種類	事業開始年月日	備考
母子保健対策	乳児健康相談	母子保健法第10条	市費単独事業	S33.4.1	S42年度まで市費単独事業 S51年度まで県委託事業 H7年度まで県費補助事業
	3歳児健康診査	母子保健法第12条	市費単独事業	S37.4.1	H16年度まで国・県補助事業
	新生児・妊産婦訪問指導	母子保健法第11・17条	市費単独事業	S40.9.1	H9年度まで県委託事業
	妊婦一般健康診査	母子保健法第13条	市費単独事業	S48.4.1前後期 S60.4.1 中期 H19.4.1 5回 H21.1.27 14回	S44.3.1以前は市費単独事業 S48.8.1から県事業 S60年度から中期市費単独事業 H10年度から3期市費単独事業 H21.1.27から24年度まで県費補助事業 H25年度から地方交付税措置
	パパママサークル	母子保健法第9条	市費単独事業	S44.4.1	S51年度まで県委託事業7年度まで県補助事業
	母子保健推進員活動事業	母子保健法第9条	市費単独事業	S44.7.27	
	窓口健康相談	母子保健法第10条	市費単独事業	S46.1.1	
	乳児一般健康診査(4か月児)	母子保健法第13条	市費単独事業	S46.4.1	S48.8.31以前は県委託事業10年度まで県(国)費補助事業
	妊産婦の医療費助成事業	長岡市妊産婦の医療費助成事業実施要綱	市費単独事業	S48.4.1	福祉課
	1歳6か月児健康診査	母子保健法第12条	市費単独事業	S53.4.1	H16年度まで国・県補助事業
	乳児一般健康診査(10か月児)	母子保健法第13条	市費単独事業	H2.4.1	H10年度まで県事業
	不妊治療費助成事業	不妊治療費助成事業実施要綱	市費単独事業	H16.4.1	H18年度より助成回数を「2回」から「5回」に改正。 H19年度より助成対象者の所得制限を「650万円以上」から「730万円以上」に改正。H24年3月廃止
	フッ素塗布事業	市町村う蝕予防事業実施要領	県費補助事業	H17.4.1	
	子どもの医療費助成事業	長岡市子どもの医療費助成事業実施要綱	県費補助事業 市費単独事業	H8.8.1	福祉課
	妊婦歯科健診事業	長岡市妊婦歯科健診事業実施要綱	市費単独事業	H22.4.1	
	こんにちは赤ちゃん訪問事業	児童福祉法第6条の3	県費補助事業	H19.10.1	次世代育成支援交付金 H21.4育児支援家庭訪問事業からの名称変更 H25年度から安心こども基金事業 H27年度から子ども・子育て支援交付金へ名称変更
養育支援訪問事業					

実施中の事業の開始状況(2)

区分	事業名	根拠法令	財源による 事業の種類	事業開始 年月日	備 考
母子保健対策	低体重児の届出	母子保健法 第18条 第19条	市費単独 事業	H25. 4. 1	H22年度より県からの権限移譲により実施 H25年度より母子保健法改正により市町村 が実施
	未熟児の訪問指導				
	未熟児養育医療給付 事業	母子保健法 第20条	国費補助事業 県費補助事業	H25. 4. 1	H25年度より県から市町村へ権限移譲により 実施(福祉課)
	産前産後サポート事業 (長岡版ネウボラ)	子ども・子育て 支援法 第59条	国費補助事業 県費補助事業	H27. 6. 1	H27年度地域少子化対策強化補助金 H27年度子ども子育て支援交付金 H29年度よりままりラ・まのまカフェ事業 については母子保健衛生費国庫補助金
生活習慣病対策	健康手帳の交付	健康増進法 第17条	市費単独事業	S58. 4. 1	H30年度から市費単独事業
	健康教育	〃	県費補助事業	〃	
	健康相談	〃	〃	〃	
	訪問指導	〃	〃	〃	
	骨粗しょう症予防事業	〃	市費単独事業	H26. 4. 1	30～70歳の女性を対象に実施 ※H8. 11. 7からH25年度まで検診として実施 (県費補助事業) 対象：H11年度まで 40～50歳の女性 H12～16年度まで 30～60歳の女性 H17～ 30～70歳の女性
	がん検診(胃・子宮・ 乳・肺・大腸・前立腺 がん検診)	健康増進法 第19条の2	市費単独事業	S58. 4. 1	乳がん検診はS62年度事業開始。総合健康診 査はS63年度事業開始。大腸がん検診はH2 年度事業開始。前立腺はH17年度事業開始。 がん検診はH10年度から市費単独事業
	がん検診無料クーポン 券事業	〃	国庫補助事業	H21. 9	子宮頸がん検診20、25、30、35、40歳を対象、 乳がん検診40、45、50、55、60歳を対象に 事業開始。(H26年度から子宮頸がん20歳、 乳がん40歳を対象)H25年度より大腸がん検 診40、45、50、55、60歳を対象に事業開始。 (H29年度で大腸がん検診の事業終了)
	歯周病検診	〃	県費補助事業 市費単独事業	H15. 6. 1	30、40、50、60、70歳が対象 ※30歳は市費単独事業 ※H15年度まで40、50歳が対象 ※R1年度まで40、50、60、70歳が対象 ※H21. 4. 1「歯周疾患検診」から「歯周病検 診」へ事業名変更
	健康診査	〃	県費補助事業 市費単独事業	H20. 4. 1	19歳以上の生保受給者が対象 19～39歳が対象
	特定健康診査	高齢者医療確保法 第20条	県(国)費 補助事業	〃	40～74歳の市国保加入者が対象
	特定保健指導	高齢者医療確保法 第24条	〃	〃	40～74歳の市国保加入者が対象
	後期高齢者健康診査	高齢者医療確保法 第125条	県後期高齢者 医療広域連合	〃	75歳以上の後期高齢者医療制度加入者を対 象(65～74歳の障害による加入者含む)
	胃がんリスク検診		市費単独事業	H26. 5. 12	20、25、30、35、40、45、50、55、60、65 歳が対象 ※H30年度まで40、45、50、55、60、65、70 歳が対象
	後期高齢者歯科健診	高齢者医療確保法 第125条	県後期高齢者 医療広域連合	H27. 6. 1	75、80歳を対象に歯科検診及び口腔機能検 査を実施

実施中の事業の開始状況(3)

区分	事業名	根拠法令	財源による事業の種類	事業開始年月日	備考
予 防 接 種	急性灰白髄炎予防接種	予防接種法第5条	市費単独事業	S34. 6. 1	H24. 9. 1経口生ポリオワクチンから不活化ポリオワクチンに変更
	日本脳炎予防接種	〃	〃	S40. 4. 1	
	百日せき・ジフテリア・破傷風・不活化ポリオ混合予防接種	〃	〃	H24. 11. 1	
	百日せき・ジフテリア・破傷風混合予防接種	〃	〃	S44. 4. 1	S43年度までは、ジフテリア、破傷風の二種混合又は単独で実施
	ジフテリア・破傷風混合予防接種	〃	〃	不詳	対象小学6年生
	風しん予防接種	〃	〃	S53. 11. 7	平成7年度から男女対象（生後12か月から90か月未満）
	麻しん予防接種	〃	〃	S54. 1. 8	
	高齢者インフルエンザ予防接種	〃	〃	H13. 11. 20	①接種日において満65歳以上の者 ②接種日において満60歳以上65歳未満の者であって、心臓・腎臓・呼吸器等に障害を有する者（障害者手帳1級） ※ワクチン代相当分の自己負担あり
	麻しん・風しん混合予防接種	〃	〃	H18. 4. 1	1期：1歳から2歳未満 平成18. 4. 1開始 2期：5歳から7歳未満（就学前1年間） 平成18. 6. 2開始
	子宮頸がん予防ワクチン接種	〃	〃	H25. 4. 1	12歳となる日の属する年度の初日から16歳となる日の属する年度の末日までの間にある女子が対象
	ヒブワクチン接種	〃	〃	H25. 4. 1	生後2か月から5歳未満が対象
	小児肺炎球菌ワクチン接種	〃	〃	H25. 4. 1	生後2か月から5歳未満が対象
	風しん予防接種費用助成事業		県費補助事業	H25. 7. 1	妊娠を予定又は希望する女性、妊婦の夫及び同居の家族が対象
	定期予防接種費用助成事業	予防接種法第5条	市費単独事業	H26. 4. 1	県外で行った定期予防接種（A類）の費用を助成
	水痘ワクチン接種	〃	〃	H26. 10. 1	1歳から3歳未満が対象 水痘罹患者は除く
	高齢者肺炎球菌感染症予防接種	〃	〃	H26. 10. 1	①65歳の者 ②60歳以上65歳未満の者であって、心臓・腎臓・呼吸器等に障害を有する者（障害者手帳1級） ※ワクチン代相当分の自己負担あり（経過措置） 令和6年3月31日までの間、①の対象者は、接種年度に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳となる者（令和元年度は100歳以上も対象）
	B型肝炎ワクチン接種	〃	〃	H28. 10. 1	生後2か月から1歳未満が対象
	風しんの第5期の予防接種	〃	〃	H31. 4. 1	昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性を対象に、風しんの予防接種を実施。 ただし、風しんの抗体検査を受けた結果、十分な量の抗体があることが判明した者を除く。 ※平成31年2月1日予防接種法施行令等の一部改正により追加
	ロタウイルスワクチン接種	〃	〃	R2. 10. 1	出生6週0日後から24週0日後まで（または32週0日後まで）が対象

実施中の事業の開始状況(4)

区分	事業名	根拠法令	財源による事業の種類	事業開始年月日	備考
結核予防	BCG接種	予防接種法第3条	市費単独事業	S27. 6	生後1歳までの者が対象 (標準的な接種期間は生後5か月～生後8か月) H17. 4. 1結核予防法の一部改正により、ツベルクリン反応検査廃止 開始の根拠法令となった結核予防法はH19. 4. 1に廃止
	胸部エックス線間接撮影	感染症予防法	〃	S27. 6	65歳以上が対象 開始の根拠法令となった結核予防法はH19. 4. 1に廃止
肝炎対策	肝炎ウイルス検診	健康増進法	県費補助事業	H14. 4. 1	40歳を節目として実施 74歳以下で受診歴がない者に実施
精神保健対策	精神障害者医療費助成	長岡市精神障害者医療費助成要綱	市費単独事業	H2. 7. 10	福祉課 精神障害者の医療費の一部助成を実施
健康づくり	ながおかヘルシープラン21	健康増進法	市費単独事業	H15. 4. 1	21世紀における国民健康づくり運動(健康日本21)の地方計画として策定。計画に基づき各種施策を実施。 第1次(平成15年度～24年度) 第2次(平成25年度～34年度)
	長岡市歯科保健計画	歯科口腔保健の推進に関する法律	市費単独事業	H15. 4. 1	第1次(平成15年度～24年度) 第2次(平成25年度～34年度)
	長岡市食育推進計画	食育基本法	市費単独事業	H21. 4. 1	第1次(平成21年度～25年度) 第2次(平成26年度～30年度) 第3次(令和元年度～令和5年度)
	多世代健康まちづくり事業		市費単独事業	H26. 4. 1	平成25年度に「多世代健康まちづくり事業プラン」策定 平成26年度事業開始
	長岡市自殺対策計画	自殺対策基本法	県費補助事業	H31. 3. 1	平成31年度(2019年度)から平成35年度(2023年度)までの5年間を計画期間として、定期的な評価と進捗状況の管理を行う。
医療費助成	骨髄等移植ドナー支援事業		市費単独事業	H30. 4. 1	骨髄バンク事業における骨髄等の移植ドナーの支援を行うことにより、ドナーの負担軽減を図り、ドナー登録希望者の増加及び骨髄の移植推進に寄与するため、通院・入院経費に対して助成を行うもの
補助金	がん患者医療用補整具購入費補助金交付事業		市費単独事業	R4. 4. 1	がん患者の治療と社会参加等の両立を支援し、がんとの共生社会の実現を図るため、がん治療による外見の変化を補完する補助具を購入するがん患者に対し、補助金を交付する事業

12-6 人口動態(概数)

(1) 国・県・市の人口動態比較①

区分 年	出 生						死			
	長岡市		新潟県		全 国		長岡市		新潟県	
	実数 (人)	率 (人口 千対)								
24	2,188	7.8	17,476	7.5	1,037,232	8.2	3,226	11.5	28,083	12.0
25	2,161	7.8	17,066	7.4	1,029,817	8.2	3,356	12.1	28,383	12.2
26	2,088	7.6	16,480	7.2	1,003,609	8.0	3,319	12.0	28,316	12.3
27	2,029	7.4	16,340	7.1	1,005,721	8.0	3,306	12.0	28,297	12.3
28	1,978	7.2	15,737	6.9	977,242	7.8	3,356	12.3	28,822	12.7
29	1,880	6.9	14,967	6.6	946,146	7.6	3,407	12.5	29,323	13.0
30	1,856	6.9	14,509	6.5	918,400	7.4	3,528	13.1	30,068	13.5
元	1,721	6.4	13,640	6.2	865,239	7.0	3,516	13.1	30,572	13.9
2	1,618	6.1	12,981	5.9	840,835	6.8	3,468	13.1	29,455	13.5
3	1,580	6.0	12,608	5.8	811,622	6.6	3,584	13.6	30,990	14.3

国・県・市の人口動態比較②

区分 年	乳児死亡(再掲)						新生	
	長 岡 市		新 潟 県		全 国		長 岡 市	
	実数 (人)	率 (出生 千対)	実数 (人)	率 (出生 千対)	実数 (人)	率 (出生 千対)	実数 (人)	率 (出生 千対)
24	1	0.5	20	1.1	2,299	2.2	0	0.0
25	5	2.3	37	2.2	2,185	2.1	3	1.4
26	3	1.4	33	2.0	2,080	2.1	1	0.5
27	4	2.0	33	2.0	1,916	1.9	2	1.0
28	5	2.5	20	1.3	1,929	2.0	4	2.0
29	1	0.5	24	1.6	1,762	1.9	0	0.0
30	8	4.3	27	1.9	1,748	1.9	5	2.7
元	5	2.9	26	1.9	1,654	1.9	0	0.0
2	2	1.2	20	1.5	1,512	1.8	1	0.6
3	2	1.3	21	1.7	1,399	1.7	1	0.6

亡		自 然 増 加						合計特殊出生率 1母の年令別出生数÷年令別女子人口15才から49才までの合計		
全 国		長 岡 市		新 潟 県		全 国		長岡市	新潟県	全国
実数 (人)	率 (人口 千対)	実数 (人)	率 (人口 千対)	実数 (人)	率 (人口 千対)	実数 (人)	率 (人口 千対)			
1,256,359	10.0	△1,038	△3.7	△10,607	△4.5	△219,127	△1.7	1.48	1.43	1.41
1,268,438	10.1	△1,195	△4.3	△11,317	△4.9	△238,621	△1.9	1.50	1.44	1.43
1,273,025	10.1	△1,231	△4.5	△11,836	△5.1	△269,416	△2.1	1.50	1.43	1.42
1,290,510	10.3	△1,277	△4.6	△11,957	△5.2	△284,789	△2.3	1.45	1.44	1.45
1,308,158	10.5	△1,378	△5.0	△13,085	△5.8	△330,916	△2.6	1.47	1.43	1.44
1,340,567	10.8	△1,527	△5.6	△14,356	△6.4	△394,421	△3.2	1.44	1.41	1.43
1,362,470	11.0	△1,672	△6.2	△15,559	△7.0	△444,070	△3.6	1.47	1.41	1.42
1,381,093	11.2	△1,795	△6.7	△16,932	△7.7	△515,854	△4.2	1.42	1.38	1.36
1,372,755	11.1	△1,850	△6.9	△16,474	△7.5	△531,920	△4.3	1.36	1.33	1.33
1,439,755	11.7	△2,004	△7.6	△18,382	△8.5	△628,234	△5.1	1.34	1.32	1.30

児死亡(再掲)				死 産					
新 潟 県		全 国		長 岡 市		新 潟 県		全 国	
実数 (人)	率 (出生 千対)	実数 (人)	率 (出生 千対)	実数 (人)	率 (出産 千対)	実数 (人)	率 (出産 千対)	実数 (人)	率 (出産 千対)
11	0.6	1,065	1.0	63	28.0	406	22.7	24,800	23.4
17	1.0	1,026	1.0	46	20.8	405	23.2	24,102	22.9
13	0.8	952	0.9	39	18.3	391	23.2	23,526	22.9
17	1.0	902	0.9	53	25.5	349	20.9	22,621	22.0
9	0.6	875	0.9	40	19.8	320	19.9	20,941	21.0
12	0.8	833	0.9	44	22.9	291	19.1	20,364	21.1
17	1.2	801	0.9	39	20.6	296	20.0	19,614	20.9
14	1.0	755	0.9	49	27.7	279	20.0	19,454	22.0
11	0.8	704	0.8	26	15.8	239	18.1	17,278	20.1
12	1.0	658	0.8	41	25.3	262	20.4	16,277	19.7

〈資料:新潟県福祉保健部 令和4年福祉保健年報〉

国・県・市の人口動態比較③

年	区分		周産期死亡				婚	
	長岡市		新潟県		全国		長岡市	
	実数 (人)	率 (出産 千対)	実数 (人)	率 (出産 千対)	実数 (人)	率 (出産 千対)	実数 (人)	率 (人口 千対)
24	10	4.5	67	3.8	4,133	4.0	1,260	4.5
25	10	4.6	66	3.9	3,862	3.7	1,212	4.4
26	8	3.8	78	4.7	3,751	3.7	1,334	4.8
27	12	5.9	61	3.7	3,729	3.7	1,209	4.4
28	5	2.5	59	3.7	3,518	3.6	1,155	4.2
29	5	2.7	51	3.4	3,309	3.5	1,126	4.1
30	7	3.8	50	3.4	2,999	3.3	1,143	4.2
元	4	2.3	40	2.9	2,955	3.4	1,105	4.1
2	3	1.9	41	3.2	2,664	3.2	927	3.5
3	8	5.0	59	4.7	2,741	3.4	937	3.5

(2) 出生児の月別・性別推移

(単位:人)

年 月	元			2			3		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
1	129	63	66	152	77	75	119	64	55
2	131	62	69	119	68	51	108	62	46
3	154	73	81	117	58	59	126	57	69
4	157	84	73	120	67	53	133	69	64
5	147	70	77	135	67	68	132	64	68
6	141	64	77	134	63	71	133	73	60
7	153	72	81	150	69	81	139	86	53
8	151	91	60	122	81	41	150	66	84
9	137	71	66	134	64	70	133	69	64
10	129	62	67	163	76	87	133	62	71
11	147	76	71	133	69	64	143	71	72
12	145	73	72	139	63	76	131	69	62
計	1,721	861	860	1,618	822	796	1,580	812	768

姻				離 婚					
新 潟 県		全 国		長 岡 市		新 潟 県		全 国	
実数 (人)	率 (人口 千対)								
10,219	4.4	668,870	5.3	382	1.37	3,222	1.38	235,407	1.87
9,965	4.3	660,622	5.3	398	1.43	3,276	1.41	231,385	1.84
9,955	4.3	643,783	5.1	364	1.32	3,175	1.38	222,115	1.77
9,437	4.1	635,225	5.1	376	1.37	3,193	1.39	226,238	1.81
9,312	4.1	620,707	5.0	334	1.22	2,987	1.31	216,856	1.73
8,916	4.0	606,952	4.9	310	1.22	2,902	1.29	212,296	1.70
8,612	3.9	586,481	4.7	347	1.29	2,814	1.26	208,333	1.68
8,742	4.0	599,007	4.8	316	1.18	2,823	1.28	208,496	1.69
7,570	3.5	525,507	4.3	311	1.17	2,637	1.21	193,253	1.57
7,088	3.3	501,138	4.1	292	1.10	2,617	1.21	184,384	1.50

(3) 死亡者の月別・性別推移

(単位:人)

年 月	元			2			3		
	総 数	男	女	総 数	男	女	総 数	男	女
1	347	162	185	305	159	146	337	156	181
2	321	160	161	287	144	143	274	118	156
3	279	148	131	287	144	143	289	141	148
4	263	129	134	277	129	148	318	159	159
5	296	154	142	302	148	154	295	139	156
6	264	133	131	243	132	111	288	126	162
7	244	119	125	253	123	130	236	110	126
8	296	139	157	262	131	131	316	153	163
9	267	135	132	278	136	142	280	135	145
10	293	136	157	312	148	164	301	153	148
11	313	164	149	315	156	159	308	141	167
12	333	145	188	347	185	162	342	174	168
計	3,516	1,724	1,792	3,468	1,735	1,733	3,584	1,705	1,879

<資料:新潟県福祉保健部 令和4年福祉保健年報>

(4) 国・県・市の死亡原因別順位比較①

年	区分	第1位		第2位		第3位		第4位		第5位	
		死因	死亡率	死因	死亡率	死因	死亡率	死因	死亡率	死因	死亡率
昭和 40	全国	脳卒中	175.8	がん	108.4	心臓病	77	老衰	50.0	不慮の故	40.9
	新潟県	脳卒中	252.6	がん	137.6	心臓病	87.8	肺炎及び 気管支炎	50.9	老衰	45.4
	長岡市	脳卒中	(250) 161.9	がん	(199) 129	心臓病	(140) 90.9	老衰	(63) 41.3	肺炎及び 気管支炎	(57) 37.4
50	全国	脳血管 疾患	156.7	悪性 新生物	122.6	心疾患	89.2	肺炎及び 気管支炎	33.7	不慮の故	30.3
	新潟県	脳血管 疾患	222.2	悪性 新生物	154.7	心疾患	83.3	肺炎及び 気管支炎	42.8	老衰	38.3
	長岡市	脳血管 疾患	(310) 180.8	悪性 新生物	(238) 138.8	心疾患	(117) 68.2	肺炎及び 気管支炎	(46) 26.8	老衰	(40) 23.3
60	全国	悪性 新生物	156	心疾患	117.3	脳血管 疾患	112.2	肺炎及び 気管支炎	42.7	不慮の事 故及び 有害作用	24.4
	新潟県	悪性 新生物	194.9	脳血管 疾患	154.1	心疾患	117.9	肺炎及び 気管支炎	51.5	不慮の事 故及び 有害作用	31.6
	長岡市	悪性 新生物	(296) 160.7	脳血管 疾患	(237) 128.7	心疾患	(165) 85	肺炎及び 気管支炎	(72) 37.1	精神病の 記載のな い老衰	(58) 29.9
平成 10	全国	悪性 新生物	226.7	心疾患	114.3	脳血管 疾患	110	肺 炎	63.8	不慮の故	31.1
	新潟県	悪性 新生物	261.9	脳血管 疾患	149.2	心疾患	120.3	肺 炎	65.9	不慮の故	41.8
	長岡市	悪性 新生物	(468) 241.8	脳血管 疾患	(250) 129.2	心疾患	(175) 90.4	肺 炎	(112) 57.9	不慮の故	(58) 30
平成 20	全国	悪性 新生物	272.3	心疾患	144.4	脳血管 疾患	100.9	肺 炎	91.6	不慮の故	30.3
	新潟県	悪性 新生物	311.8	心疾患	163.8	脳血管 疾患	148.7	肺 炎	91.6	不慮の故	38.9
	長岡市	悪性 新生物	(877) 312.8	心疾患	(435) 155.2	脳血管 疾患	(375) 133.8	肺 炎	(244) 87.0	不慮の故	(110) 39.2

(死亡率は人口 10 万対)

第6位		第7位		第8位		第9位		第10位	
死 因	死亡率	死 因	死亡率	死 因	死亡率	死 因	死亡率	死 因	死亡率
不慮の事故	(29) 19.4	新生児固有の疾患及び性質不明の未熟児	(29) 19.4	自動車事故	(18) 16.1	自殺及び自傷	(14) 9.8	全結核	(13) 9.0
老 衰	26.9	自 殺	18.0	高血圧性疾患	17.8	肝 硬 変	13.6	全 結 核	9.5
老 衰	28.7	自 殺	23.1	高血圧性疾患	19.1	糖 尿 病	8.8	胃 腸 炎	8.2
不慮の事故	(30) 17.5	高血圧性疾患	(29) 16.9	自 殺	(25) 14.6	自 動 車 事 故	(24) 14	気 管 支 腫 息 肺 気 喘	(13) 7.6
精神病の記載のない老衰	23.1	自 殺	19.4	慢性肝疾患及び肝硬変	14.3	腎炎ネフローゼ症候群及びネフローゼ	11.2	高血圧性疾患	10.6
精神病の記載のない老衰	31.2	自 殺	29.6	高血圧性疾患	14.1	循環系のその他の疾患	8.8	慢性肝疾患及び肝硬変	8
自 殺	(48) 26.1	不慮の事故及び有害作用	(43) 23.3	高血圧性疾患	(23) 12.5	糖 尿 病	(19) 10.3	循環系のその他の疾患	(18) 9.8
自 殺	25.4	老 衰	17.1	腎 不 全	13.3	肝 疾 患	12.9	糖 尿 病	10
自 殺	34.5	老 衰	23.4	腎 不 全	12.1	糖 尿 病	11	閉 塞 性 肺 疾 患	10.1
自 殺	(56) 28.9	腎 不 全	(27) 14.0	慢性閉塞性肺疾患	(19) 9.8	糖 尿 病	(18) 9.3	老 衰	(18) 9.3
老 衰	28.6	自 殺	24.0	腎 不 全	17.9	肝 疾 患	12.9	慢性閉塞性肺疾患	12.3
老 衰	37.7	自 殺	27.9	腎 不 全	18.1	慢性閉塞性肺疾患	13.7	糖 尿 病	13.7
自 殺	(88) 31.4	老 衰	(60) 21.4	腎 不 全	(41) 14.6	慢性閉塞性肺疾患	(35) 12.5	糖 尿 病	(32) 11.4

〈資料:新潟県福祉保健部 令和3年福祉保健年報〉

国・県・市の死亡原因別順位比較②

区分 年	第1位		第2位		第3位		第4位		第5位	
	死因	死亡率	死因	死亡率	死因	死亡率	死因	死亡率	死因	死亡率
29	全 国	悪新生物 299.5	心疾患 164.3	脳血管 疾患 88.2	老衰 81.3	肺炎 77.7				
	新 潟 県	悪新生物 351.0	心疾患 183.7	脳血管 疾患 128.1	老衰 125.9	肺炎 76.3				
	長 岡 市	悪新生物 (958) 352.6	心疾患 (461) 169.7	脳血管 疾患 (347) 127.7	老衰 (334) 122.9	肺炎 (165) 60.7				
30	全 国	悪新生物 300.7	心疾患 167.6	老衰 88.2	脳血管 疾患 87.1	肺炎 76.2				
	新 潟 県	悪新生物 351.5	心疾患 193.2	老衰 142.2	脳血管 疾患 131.8	肺炎 72.9				
	長 岡 市	悪新生物 (917) 340.2	心疾患 (510) 189.2	老衰 (369) 136.9	脳血管 疾患 (367) 136.2	肺炎 (148) 54.9				
元	全 国	悪新生物 304.2	心疾患 167.9	老衰 98.5	脳血管 疾患 86.1	肺炎 77.2				
	新 潟 県	悪新生物 360.7	心疾患 189.1	老衰 155.0	脳血管 疾患 130.6	肺炎 78.9				
	長 岡 市	悪新生物 (918) 343.3	心疾患 (475) 177.6	老衰 (421) 157.4	脳血管 疾患 (389) 145.5	肺炎 (147) 55.0				
2	全 国	悪新生物 306.6	心疾患 166.6	老衰 107.3	脳血管 疾患 83.5	肺炎 63.6				
	新 潟 県	悪新生物 356.0	心疾患 182.2	老衰 158.7	脳血管 疾患 124.1	肺炎 59.5				
	長 岡 市	悪新生物 (901) 340.3	心疾患 (501) 189.2	老衰 (432) 163.1	脳血管 疾患 (348) 131.4	アルツハ イマー病 (134) 50.6				
3	全 国	悪新生物 310.7	心疾患 174.9	老衰 123.8	脳血管 疾患 85.2	肺炎 59.6				
	新 潟 県	悪新生物 364.0	心疾患 194.3	老衰 179.7	脳血管 疾患 126.1	肺炎 58.4				
	長 岡 市	悪新生物 (911) 344.7	老衰 (506) 191.4	心疾患 (498) 188.4	脳血管 疾患 (318) 120.3	アルツハ イマー病 (131) 49.6				

(死亡率は人口10万対)

第6位		第7位		第8位		第9位		第10位	
死 因	死亡率	死 因	死亡率	死 因	死亡率	死 因	死亡率	死 因	死亡率
不慮の故	32.4	誤嚥性肺炎	28.7	腎不全	20.2	自殺	16.4	血管性及び詳細不明の認知症	15.7
不慮の故	42.3	アルツハイマー病	35.4	血管性及び詳細不明の認知症	29.3	誤嚥性肺炎	28.4	腎不全	22.5
不慮の故	(112) 41.2	自殺	(50) 18.4	糖尿病	(50) 18.4	腎不全	(46) 16.9	慢性閉塞性肺疾患	(43) 15.8
不慮の故	33.2	誤嚥性肺炎	31.0	腎不全	21.0	血管性及び詳細不明の認知症	16.5	自殺	16.1
不慮の故	44.5	アルツハイマー病	37.2	血管性及び詳細不明の認知症	31.9	誤嚥性肺炎	30.6	腎不全	22.9
不慮の故	(109) 40.4	大動脈瘤及び解離	(58) 21.5	糖尿病	(50) 18.6	腎不全	(50) 18.6	自殺	(48) 17.8
誤嚥性肺炎	32.6	不慮の故	31.7	腎不全	21.5	血管性及び詳細不明の認知症	17.3	アルツハイマー病	16.8
不慮の故	43.9	アルツハイマー病	42.6	血管性及び詳細不明の認知症	34.0	誤嚥性肺炎	32.0	腎不全	23.9
不慮の故	(110) 41.1	自殺	(54) 20.2	腎不全	(53) 19.8	大動脈瘤及び解離	(48) 18.0	糖尿病	(47) 17.6
誤嚥性肺炎	34.6	不慮の故	30.9	腎不全	21.8	アルツハイマー病	16.9	血管性及び詳細不明の認知症	16.9
アルツハイマー病	46.5	不慮の故	38.9	誤嚥性肺炎	34.6	血管性及び詳細不明の認知症	32.9	腎不全	23.7
肺炎	(95) 35.9	不慮の故	(93) 35.1	腎不全	(58) 21.9	自殺	(55) 20.8	大動脈瘤及び解離	(46) 17.4
誤嚥性肺炎	40.3	不慮の故	31.2	腎不全	23.4	アルツハイマー病	18.7	血管性及び詳細不明の認知症	18.2
アルツハイマー病	47.4	不慮の故	41.3	誤嚥性肺炎	41.0	血管性及び詳細不明の認知症	36.5	腎不全	24.5
肺炎	(111) 42.0	不慮の故	(101) 38.2	腎不全	(70) 26.5	自殺	(63) 23.8	大動脈瘤及び解離	(53) 20.1

<資料：新潟県福祉保健部 令和4年福祉保健年報>

(5) 性・年齢階級別死因(選択死因分類)

長岡市合計(令和3年)

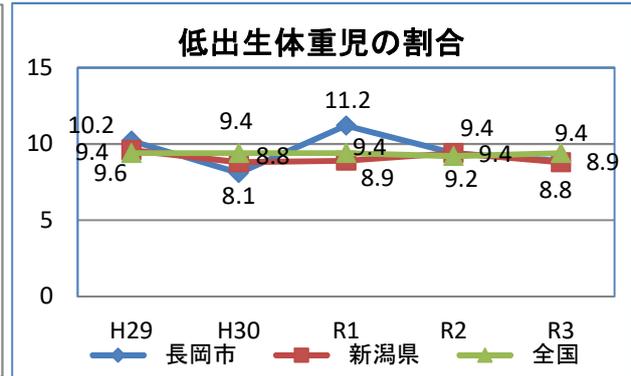
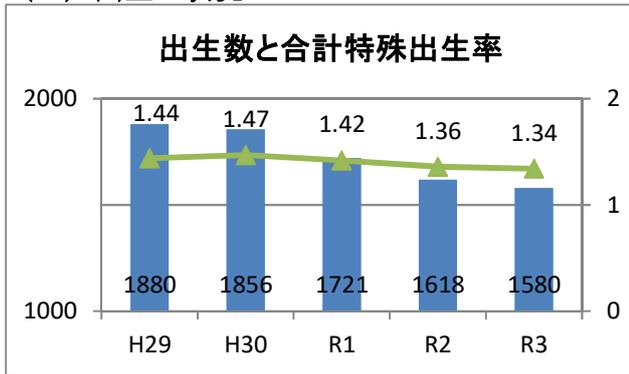
死因	年齢階級 符号	性別	総数	4	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
				5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
結核	01	男女	0	4	9	14	19	24	29	34	39	44	49	54	59	64	69	74	79	84	89	94	99	
悪性新生物		男女	498	0	0	2	0	1	0	1	0	1	4	9	11	16	44	94	77	87	81	59	10	1
食道	03	男女	20	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	1	1	1	3	8	3	1	1			
胃	04	男女	74									1		2	5	7	14	10	11	13	8	2	1	
結腸	05	男女	42									1		1		1	8	4	4	11	8			
直腸S状結腸 移行部及び直腸	06	男女	16							1						4	4	3	2	2	2	2	2	
肝及び 肝内胆管	07	男女	22									1	2			3	4	4	5	3	3	1	1	
胆のう及び その他の胆道	08	男女	19													1	1	2	4	5	2	3	1	
膵	09	男女	49									1	2	2	1	3	14	5	8	7	5	1	1	
気管、気管 及び肺	10	男女	118									1		1	1	2	15	23	18	28	20	9	1	
乳房	11	男女	0									2	4	1	2	2	5	6	5	4	2	3	1	
子宮	12	男女	0									2	1	1	1	1	1	4				3		
白血病	13	男女	15															1	6	3				
前立腺	02	男女	34													1	1	5	3	2	12	8	2	
その他	02	男女	92			2		1						3	5	2	4	8	16	8	16	12	15	3
糖尿病	14	男女	18												1		7	7	13	12	18	15	13	2
高血圧性疾患	15	男女	18											1		2	2	1	5	3	3	1	1	
心疾患 (高血圧性を除く)		男女	255	0	0	0	0	1	1	0	1	1	3	6	14	9	16	17	26	31	54	56	14	4
急性心筋梗塞	17	男女	61	0	0	0	0	0	1	1			2	2	4	6	6	6	5	9	5	10	1	
その他の 虚血性心疾患	18	男女	23													3	1	2	1	4	3	6	2	
不整脈及び 伝動障害	19	男女	70					1			1		1	1	5	2	6	7	8	5	19	9	4	
心不全	20	男女	75									1	1					2	8	10	16	27	7	
その他	16	男女	26									1		1	1	1	2	1	1	4	8	8	1	
脳血管疾患		男女	134	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2	3	2	3	12	15	27	32	30	6	0
くも膜下出血	22	男女	8								1						1	1	1	2				
脳内出血	23	男女	31									1	1	1	1	2	1	1	2	3	4	4		
脳梗塞	24	男女	95										1	2	1		7	9	22	25	23	6		
その他	21	男女	0											1	1		3	4	13	19	39	26	9	
大動脈瘤 及び解離	25	男女	26										1	2		2	4	3	3	3	6	3		
肺炎	26	男女	62										1			1	6	3	13	19	14	4	1	
慢性閉塞性肺疾患	27	男女	21													2		3	2	6	2	5	1	
喘息	28	男女	0																					
肝疾患	29	男女	25											3	2	1	3	4	3	4	3	2		
腎不全	30	男女	32													1	1	4	2	7	6	9	3	
老衰	31	男女	138														2	10	18	36	45	18	8	
不慮の事故		男女	59	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	1	3	3	7	8	11	11	11	0	1
交通事故	33	男女	8	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3	2	5	7	9	5	14	4	2
その他	32	男女	51										2		1	2	3	6	7	8	10	11	1	
自殺	34	男女	30			1		1	3	4	1	2	3	2		1	3	1	3	3	2			
その他		男女	391					1			1	1	3	4	5	12	16	34	50	73	98	68	24	1
計		男女	1707	2	0	3	0	3	5	6	4	5	18	29	37	6	9	11	24	59	112	106	78	17
総計		男女	3588	2	0	3	0	7	5	9	8	21	37	47	52	81	141	278	331	521	761	801	376	107

※厚生労働省人口動態調査の調査情報を利用して作成しています。

12-7 令和4年度長岡の親子（母子保健事業実施結果より）

1. 妊産婦・乳児の健康と生活状況

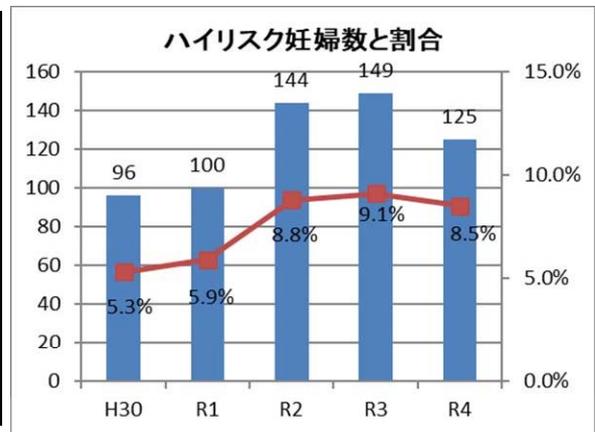
(1) 出生の状況



- ・出生数は前年度より減少、合計特殊出生率も減少している。
- ・低出生体重児（2,500g未満）は、全国、県と同様の割合となっている。
思春期からのやせ過ぎや妊娠期の体重制限等について適切な指導が必要である。

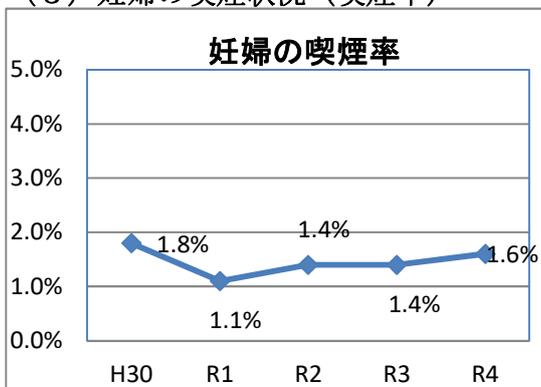
(2) 妊娠届出の状況から

要支援理由(延)	R2	R3	R4
母の病気・障害 (精神疾患・身体的疾患・高齢妊婦等)	70件(うち精神疾患52件)	76件(うち精神疾患57件)	78件(うち精神疾患62件)
家族関係に問題 (支援者なし、虐待歴、DV等)	67件	50件	32件
妊娠届出が遅いもの	12件	10件	3件
若年妊婦	9件	5件	3件
その他 (多胎、経済的不安等)	9件	8件	9件



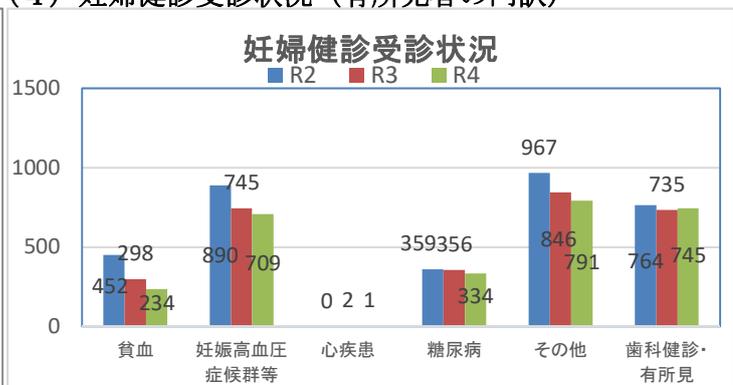
- ・妊娠届出時に保健師・助産師等が面接を実施した際や医療機関からの連絡等から妊娠・出産・子育てに関して支援が必要と判断し、支援プランを作成した者（ハイリスク妊婦）は、（実）125名であり、理由（延）は上表の通り。平成29年度よりハイリスク妊婦とする判断基準を精査し、特に産後も継続支援を要する者について支援プランを作成している。
- ・精神疾患の妊婦が増えている。家族関係に問題がある妊婦もハイリスク項目の多くを占めている。

(3) 妊婦の喫煙状況（喫煙率）



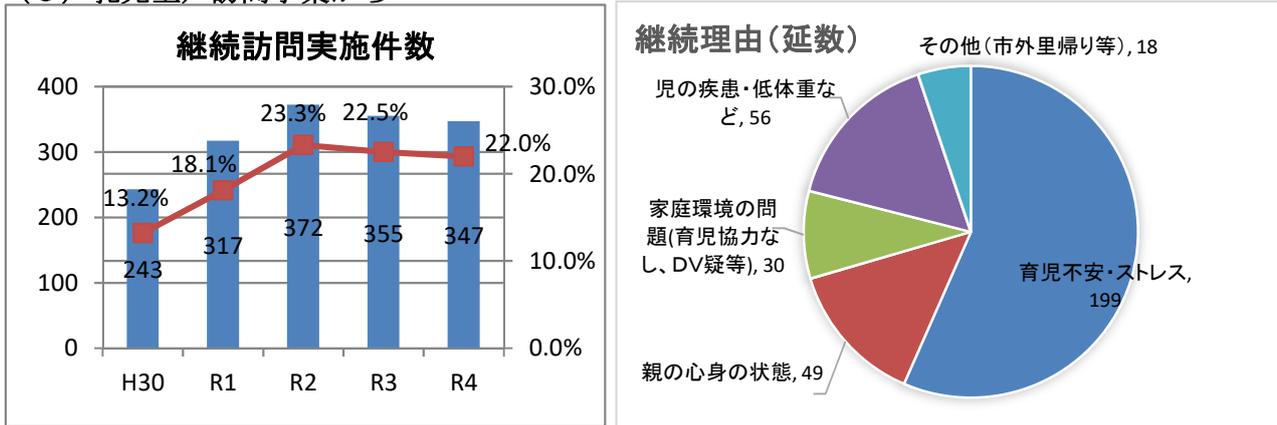
- ・妊婦の喫煙状況は全国平均より少ない状況だが、ヘルシープラン21では妊婦の喫煙をなくすことを目標にしている。未熟児出生の予防や乳幼児突然死症候群予防についての啓発をすすめていく。

(4) 妊婦健診受診状況（有所見者の内訳）



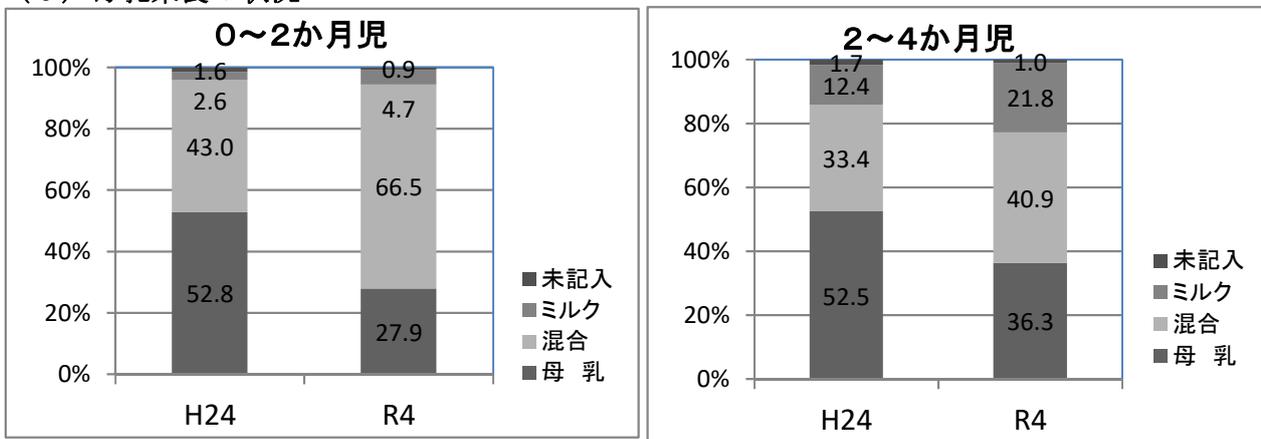
- ・妊婦健診有所見者は、糖尿病が多く、ほぼ横ばいで推移しているが、貧血や妊娠高血圧症候群等は減少している。
- ・妊婦歯科健診は受診者のうちほとんどが有所見である。家族の歯の健康管理の機会となるよう受診勧奨していく。

(5) 乳児全戸訪問事業から



- ・乳児全戸訪問実施対象者1,597人のうち1,577人に実施（実施率98.7%）
- ・新生児訪問で不安があった場合、継続訪問またはままりラを案内し、育児不安等へ対応している。
- ・継続理由は育児不安・ストレスが最も多い。

(6) 母乳栄養の状況



- ・10年前と比較すると母乳育児の割合は、0～2か月児、2～4か月児で減少している。

<まとめ>

妊娠期から継続した切れ目ない支援を実施していくため、特に妊娠届出時の面接から要支援者を確実に支援につなげていくことが重要である。ハイリスク妊婦のうち、疾病を抱えて精神状態が不安定となる妊産婦も多く、虐待予防の観点から継続的に支援が必要となる妊産婦が増えている。ハイリスクの要因が複数の者は全体の60%を超えており、問題が複雑になっているため、さまざまな機関と連携して支援にあたることが多い。

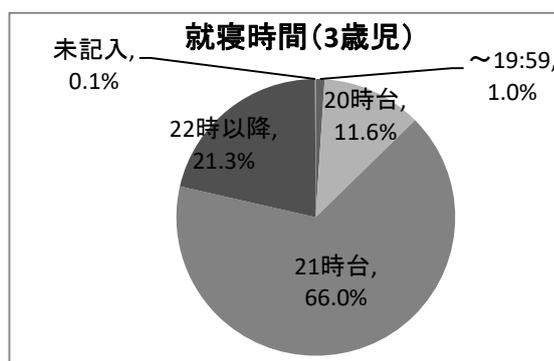
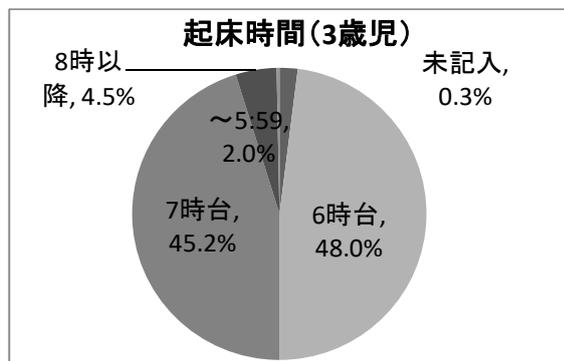
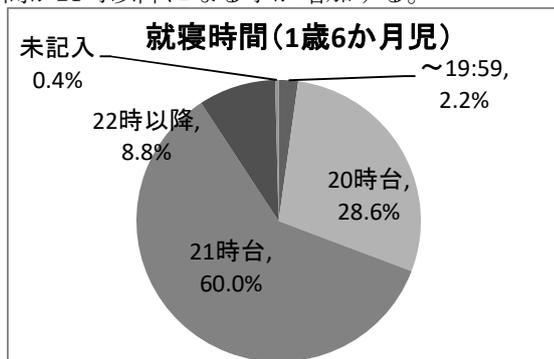
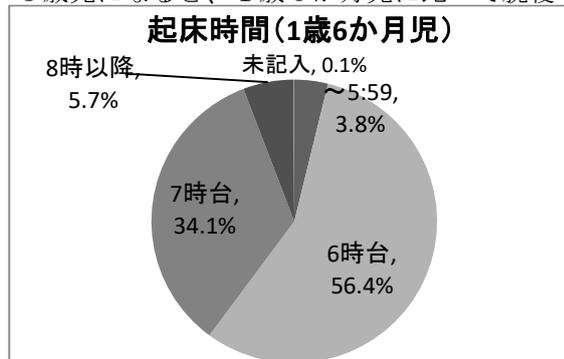
また乳児全戸訪問事業では継続訪問の件数、割合が増加しており、継続理由の多くは育児不安やストレス、育児協力者がいない等の家庭環境の問題となっている。少子化、核家族化により、身近な相談者がいないと感じる母が増えている。全戸訪問事業では、育児相談や子育ての駅、地域の活動等につなげ、育児不安や孤独感の軽減を図る重要な役割を担っているため、100%の実施率をめざしていく。

2. 乳幼児健診からみた子どもの様子

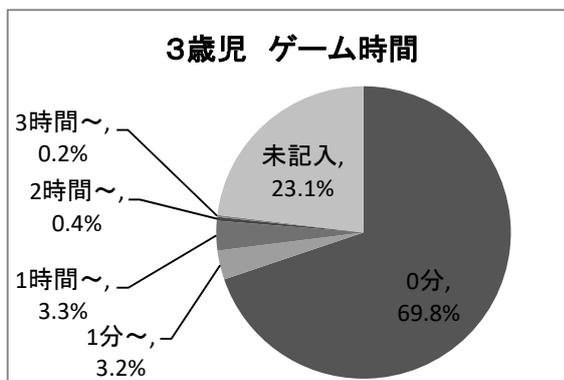
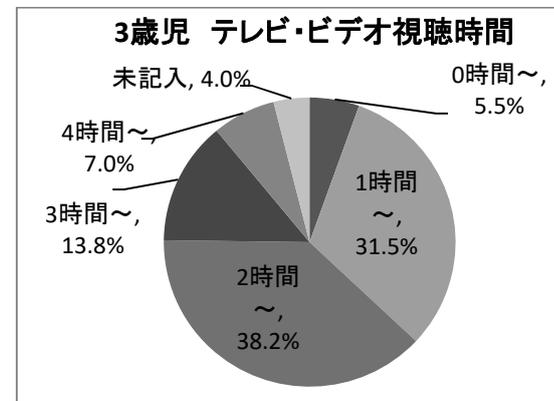
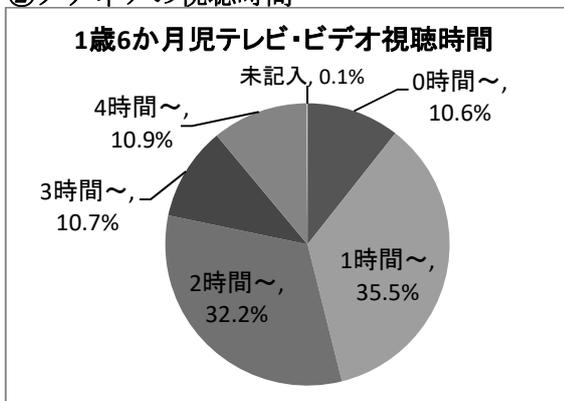
(1) 生活習慣

①起床時間・就寝時間

3歳児になると、1歳6か月児に比べて就寝時間が21時以降になる子が増加する。



②メディアの視聴時間

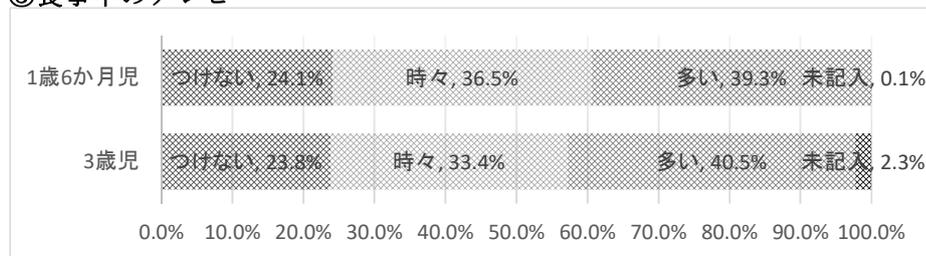


健診結果から、電子メディア接触の早期化・長期化の傾向がみられる。

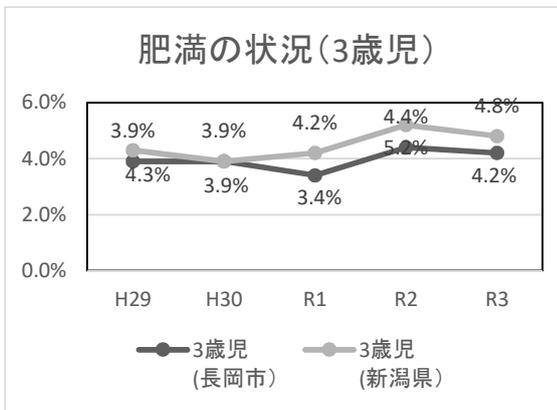
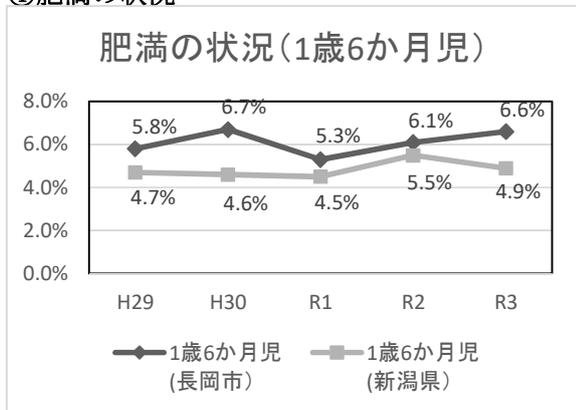
社会環境の変化や親の生育環境などにより子どもとのコミュニケーションが上手にできない親が多いことや、テレビやDVD、スマートフォンを視聴しながら授乳する母親の増加、子ども向けのしつけ用のアプリの普及など様々な要因が考えられる。

乳幼児期は、自己肯定感の土台がはぐくまれ、基本的な生活習慣を身につける大切な時期であり、心身共に健やかに育つ基礎をつくる重要な時期である。今後も上手なメディアとの付き合い方、言葉を伸ばす話しかけ方をしていけるよう働きかけていくことが必要である。また、健康的な基本的な生活習慣を身につけていけるよう働きかけを継続していくことが必要である。

③食事中のテレビ

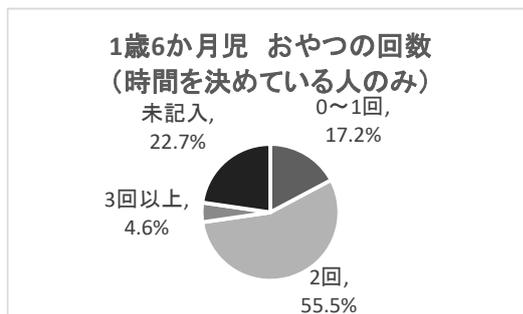
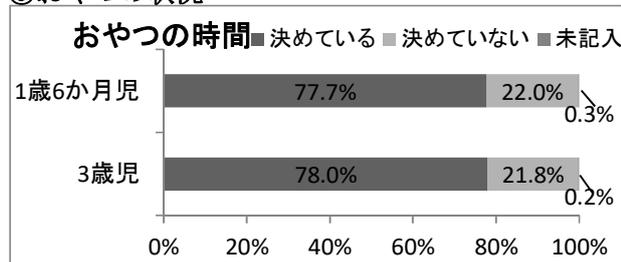


④肥満の状況

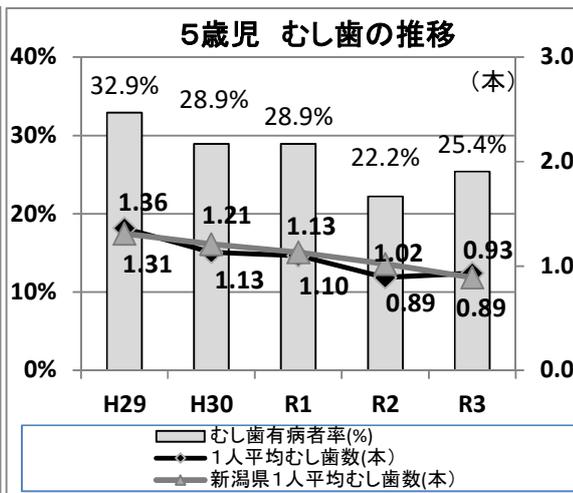
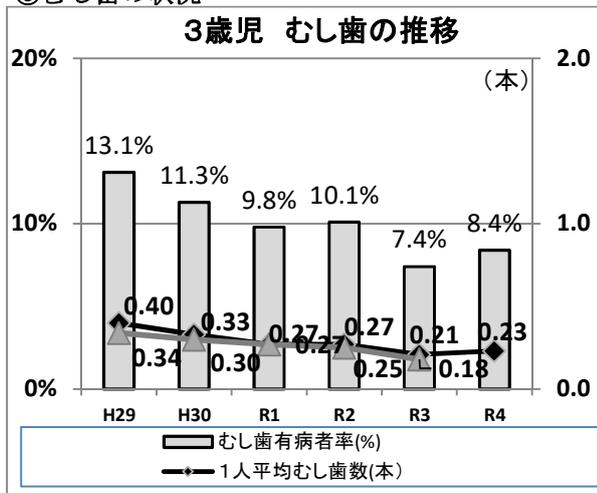


肥満の状況では、1歳6か月児は新潟県の平均値よりも高く推移している。栄養相談では、1回の食事を決めていない・おかわりが多い・よく噛まないで食べている・おやつを決めていないなどが多く、児の肥満の一因と考える。適切な食事量やおやつ・回数・内容について健診等の機会に、必要な情報提供等を行い、肥満予防について伝えていく必要がある。

⑤おやつ



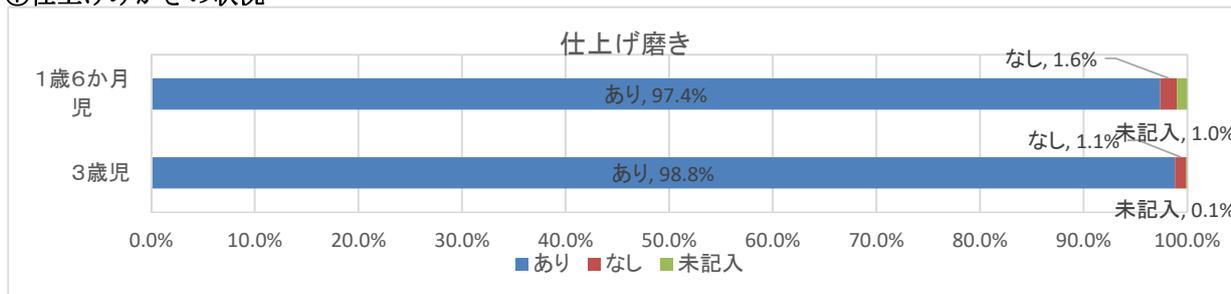
⑥むし歯の状況



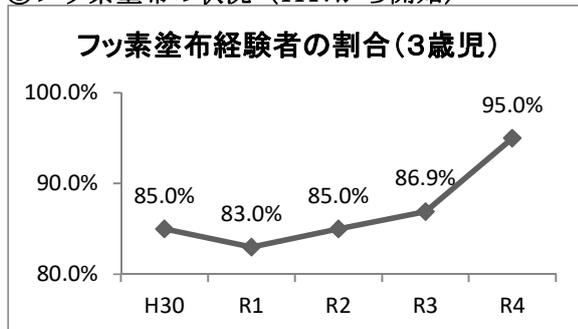
3歳児のむし歯有病者率、1人平均むし歯数はほぼ横ばいで推移しており、新潟県の平均値と並んでいる。

5歳児になると1人平均むし歯数は3歳児の約4倍になる。ひとりで歯磨きができるようになって、小学校低学年までは仕上げみがきをするなど親の管理が必要である。

⑦仕上げみがきの状況



⑧フッ素塗布の状況（H17から開始）



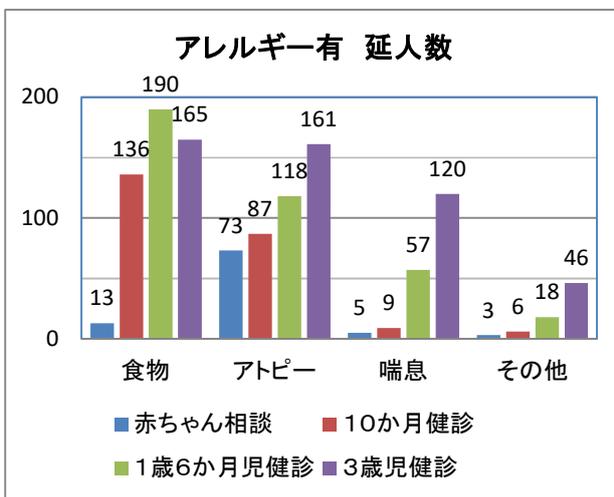
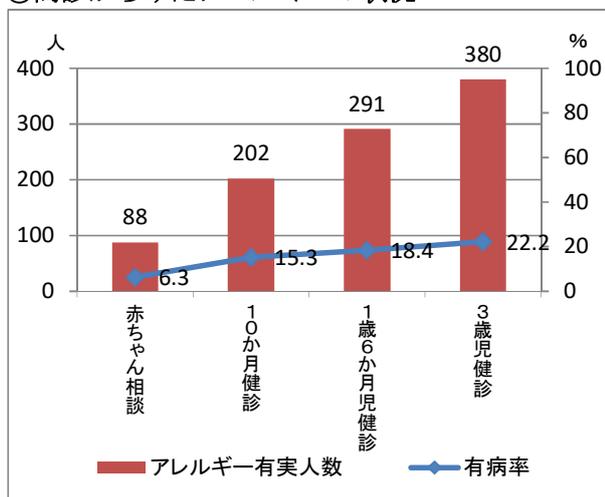
「フッ素塗布をしたことのある子どもの割合」はほぼ横ばいである。ヘルシープラン21では「むし菌を作らない」ことを目標に掲げ、むし菌予防の意識啓発として、フッ素塗布の利用を勧めている。

(2) 乳幼児健康診査結果にみる健康状態

①診察からみた健康状態

1歳6か月児健診の所見は、言葉や発達の遅れなどの「精神発達障害」、落ち着きがないや多動などの「情緒行動上の問題」、肥満などの「生活習慣上の問題」が多い。3歳児健診の所見では、尿検査があるため「泌尿器疾患」が一番多く、次いでコミュニケーションの問題や発達の遅れなどの「精神発達障害」、「情緒行動上の問題」の順になっている。乳児期は身体面の疾患が多いが、年齢が進むにつれて精神発達や行動面の問題が出てくるため、児の発達に合わせた保護者の支援が必要である。

②問診からみたアレルギーの状況



※保護者が現症ありとしたもの。医師の診断のないものも含む。

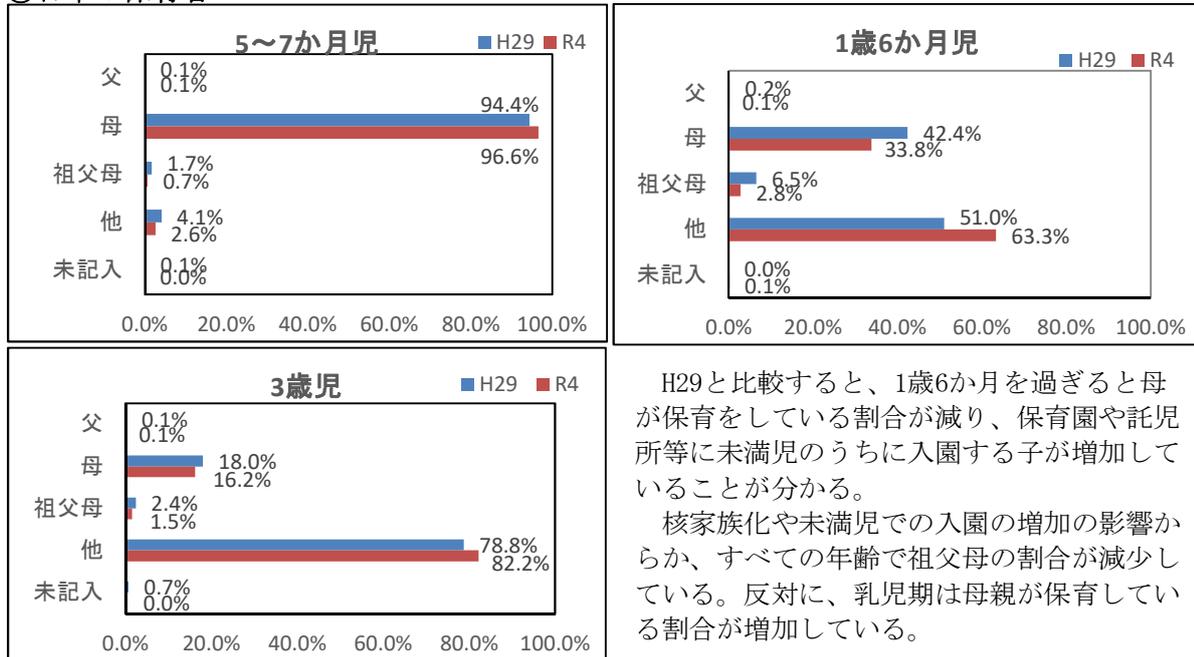
<まとめ>

乳幼児期は、基本的な生活習慣を身につける大切な時期であり、乳幼児期は親が意識をして子どもの生活習慣をつくっていく必要がある。生活習慣を整えることは、子どものこころと体の成長発達や肥満予防、むし菌予防につながっていく。今後も、早寝早起きを重点に、生活リズムを整える大切さをPRしていく。大切さが分かっているにもかかわらず、就労時間や親のライフスタイルが多様化しており、実行できていない家庭もあるため、できることから改善していけるよう、個々の家庭環境に応じた個別指導も必要である。

3. 乳幼児健診からみた養育者の状況

乳幼児健診等は異常の早期発見と共に、子育て支援についての様々な相談や情報提供を目的として実施している。

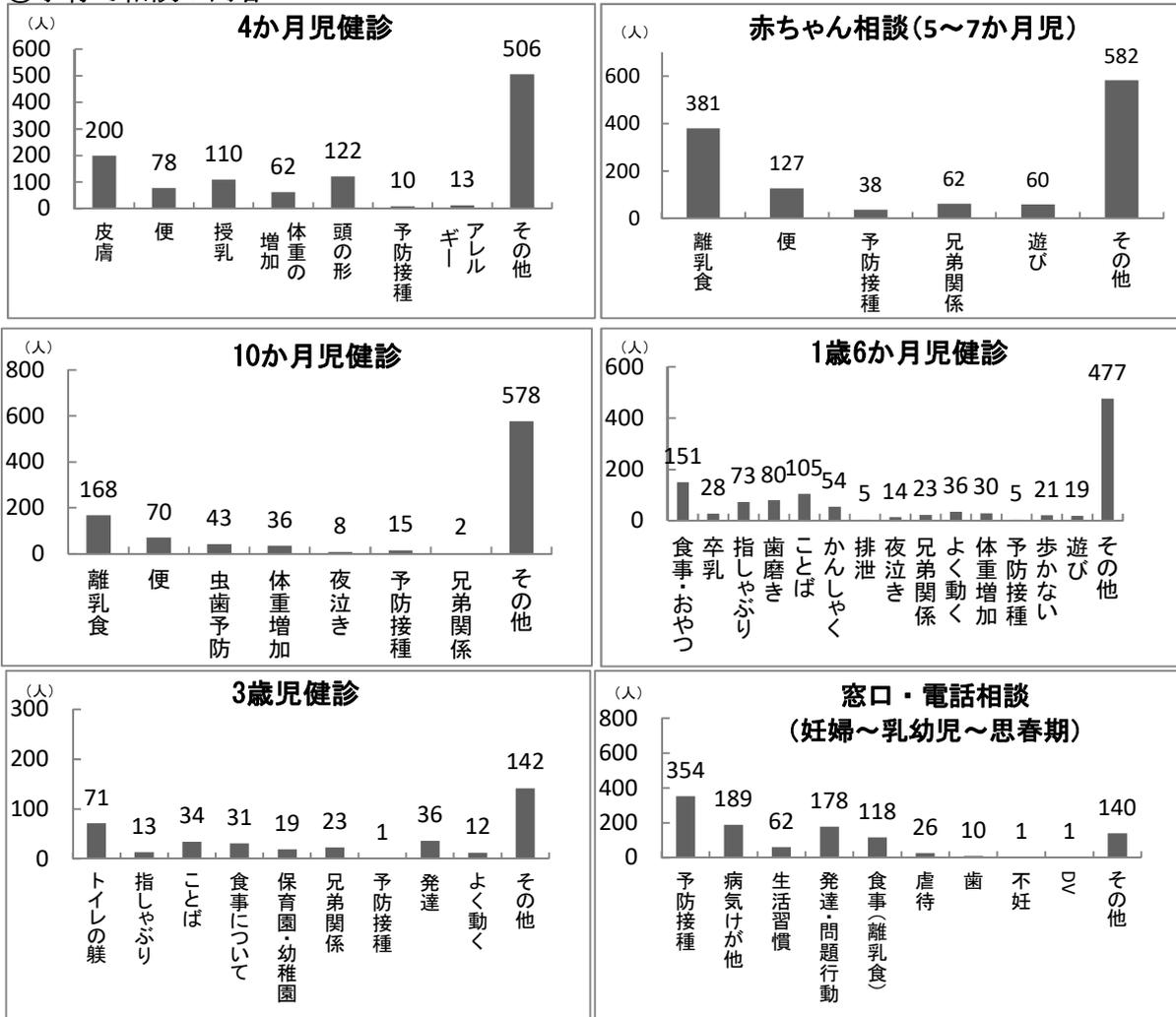
①日中の保育者



H29と比較すると、1歳6か月を過ぎると母が保育をしている割合が減り、保育園や託児所等に未満児のうちに入園する子が増加していることが分かる。

核家族化や未満児での入園の増加の影響からか、すべての年齢で祖父母の割合が減少している。反対に、乳児期は母親が保育している割合が増加している。

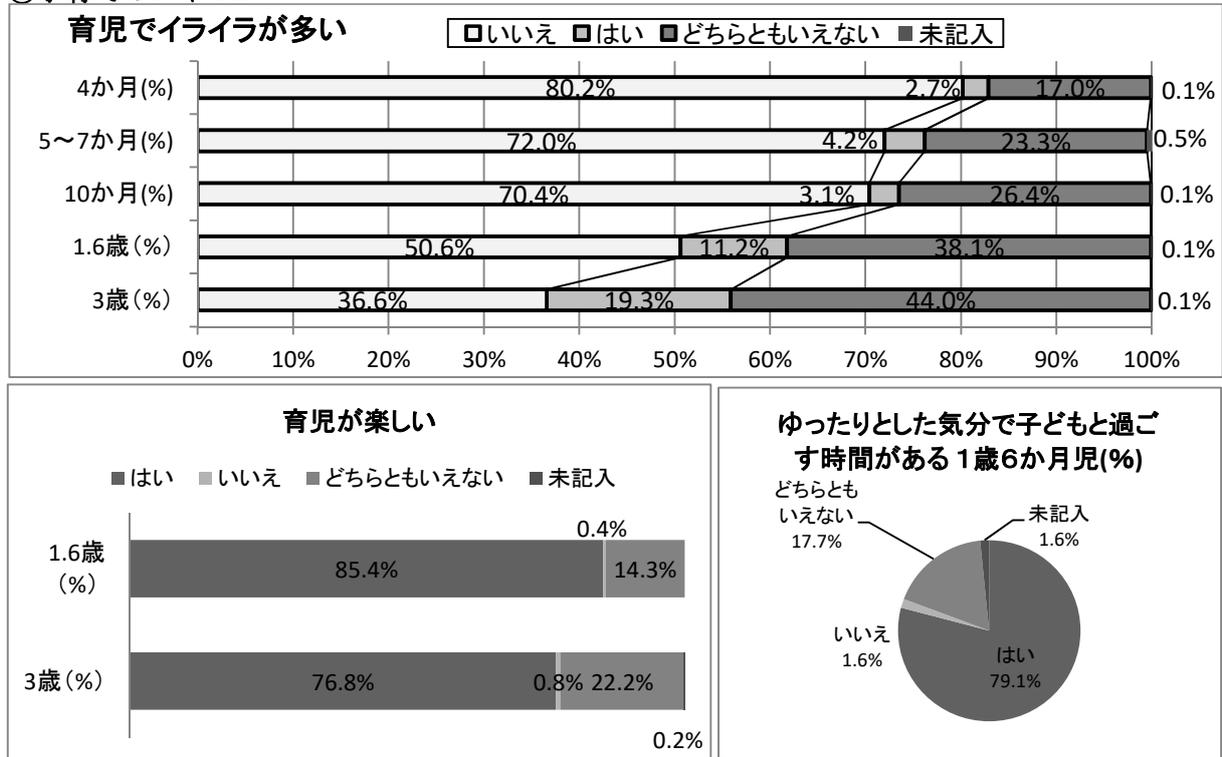
②子育て相談の内容



乳児期は身体についての心配事が多く、子どもの成長に沿って相談内容に変化が見られる。

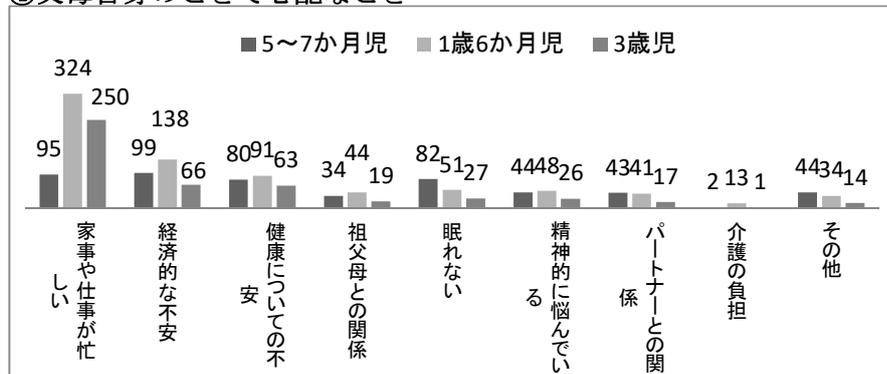
1歳6か月は生活習慣に関する心配ごとが多く、3歳になるとしつけや発達に関する相談が多くなる。子どもが成長するにつれて、親の対応が難しい内容の相談が多くなり、その時々の子どもの成長や親の不安に寄り添った相談対応が必要である。

③子育てのストレス



「育児が楽しいと感じない」「育児でイライラする」と答えた保育者の割合が、自我が出て自立する児の年齢とともに増加している。

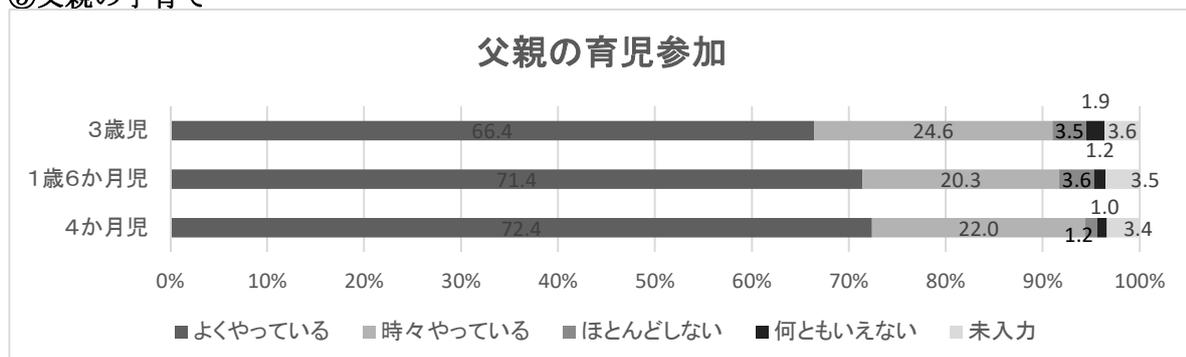
④父母自身のことでの心配なこと



父母自身のことでの心配なことで回答が最も多かったのは「家事や仕事が忙しい」であった。近年同様の傾向である。

「眠れない」「精神的に悩んでいる」「家族との関係」等の内容もあり、必要時専門職による心理相談等を実施している。

⑤父親の子育て



積極的に育児や家事参加をする父親が増加している。妊娠中から妊婦やパートナーと一緒に出産や育児について学ぶためパパママサークルを開催しているが、近年はパパママサークルだけでなく、母子手帳交付時や乳幼児健診でも夫婦2人で来所する姿が多く見られている。

今後も夫婦と一緒に育児ができるよう、子育ての駅や母子保健推進員の活動、ママナビ、子育て支援センターなどで、両親で参加する講座を増やし、家族ぐるみの子育てを支援していく。

4. 地区保健活動からみた親子の様子

①母子保健推進員の活動から

昭和44年の設立以来、地域の子育て応援団として、子育て中の母親支援を行ってきた。地域のコミセンを中心に、訪問活動を通して、母子が集まる場所を提供する等母親のニーズに沿った支援を行っている。26年度からは子育ての駅で「ままのまカフェ」がスタート、27年度からは各地域にも広がり、令和4年度は24か所（子育ての駅3か所、地域版20か所、双子のままのまカフェ1か所）で開催された。身近な地域での親同士の仲間づくりや地域の子育て情報を紹介し、元気に子育てできるよう支援を行っている。

②子育ての駅・親子サークル・地域子育て支援センターの活動から

- ・平成27年度から、全地域に子育ての駅と子育てコンシェルジュが配備され、身近な地域で、気軽に育児相談できる体制が強化された。親子サークルがない地域や子育ての駅まで遠い地域の親子は、地域の「ままのまカフェ」に参加したり、子育て支援センターを利用している。
- ・地域との希薄化、産後の早期復職により自主活動である子育てサークルが衰退している地域が見受けられる。住み慣れた地域での仲間づくりとして、子育てサークルに参加することは1つのツールとして必要であるが、現在育児者が自主的に継続して運営していくことが困難な地域も多いため、母子保健推進員が支援を行っているサークルも少なくない。
- ・地域で安心して楽しく子育てをしてもらうため、各地区ごとに、母子保健推進員や主任児童委員、コミセン、子育ての駅や子育て支援センタースタッフ、親子サークル代表が顔合わせを行い、それぞれが担える役割を話し合い、連携をしていく必要がある。

<参考>

第2次なごおかヘルシープラン21 健康目標（妊娠期～乳幼児期）

妊娠や出産への不安がない	基本的な生活習慣を身につける
子育てのストレスに対処することができる	適正体重である
家庭や地域で安心して楽しく子育てできる	むし歯にならない
受動喫煙の害を受けない	親子のスキンシップが十分ある

令和5年度
保 健 衛 生 の 概 要
令和5年10月 発行

編集発行 長岡市幸町2丁目1番1号
長岡市福祉保健部保健医療課

